

令和 6 年度

美祢市公営企業会計決算審査意見書

美祢市監査委員

美 監 査 第 81 号
令和 7 年 8 月 26 日

美祢市長 篠 田 洋 司 様

美祢市監査委員 重 村 暢 之
同 竹 岡 昌 治

令和 6 年度美祢市公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき、審査に付された令和 6 年度美祢市公営企業会計の決算を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出します。

目次

| | |
|-------------------------|-----|
| 第1 基準に準拠している旨 | 1 |
| 第2 審査の種類 | 1 |
| 第3 審査の対象 | 1 |
| 第4 審査の着眼点及び主な実施内容 | 1 |
| 第5 審査の実施場所及び日程 | 1 |
| 第6 審査の結果 | 1 |
| 美祢市水道事業会計 | 3 |
| 美祢市下水道事業会計 | 31 |
| 美祢市病院等事業会計 | 63 |
| 美祢市観光事業会計 | 105 |

(決算審査意見書の計数表示等について)

- 1 意見書において、文中及び表中に表示する千円単位の数値は、原則として単位未満を四捨五入した。したがって、合計額と内訳の計が合致しない場合がある。なお、前年度比較の増減及び増減率の数値については、千円単位で計算している。
- 2 文中に用いる「ポイント」とは、パーセンテージ間の差引数値である。
- 3 表中の空欄は、該当数値がないものである。
- 4 意見書中の「類似団体」、「類似施設」は、総務省の令和5年度地方公営企業年鑑及び経営比較分析表で示された美祢市の各会計が属する類型の平均値を表したものである。
- 5 意見書中の「当年度」は「令和6年度」、「前年度」は「令和5年度」を表している。

令和 6 年度美祢市公営企業会計決算審査意見

第 1 基準に準拠している旨

監査委員は、美祢市監査基準(令和 2 年監査委員訓令第 1 号)に準拠して審査を行った。

第 2 審査の種類

決算審査(地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定による審査)

第 3 審査の対象

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により美祢市長から審査に付された、令和 6 年度美祢市水道事業会計、令和 6 年度美祢市下水道事業会計、令和 6 年度美祢市病院等事業会計及び令和 6 年度美祢市観光事業会計に係る決算(決算報告書、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書又は欠損金処理計算書、貸借対照表)並びに各証書類、事業報告書、地方公営企業法施行令第 23 条で定めるその他の書類(キャッシュ・フロー計算書、収益費用明細書、固定資産明細書、企業債明細書)

第 4 審査の着眼点及び主な実施内容

審査に当たっては、市長から審査に付された決算並びに各証書類、事業報告書、地方公営企業法施行令第 23 条で定めるその他の書類について、関係法令に準拠して作成されているか、決算の係数は正確であるか、予算の執行状況は適正であるか、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかなどに主眼を置き、照査を行った。

また、組織マネジメント、目標達成度、コストを意識した事業経営、計画等の進捗管理の観点から、必要に応じ関係職員の説明を聴取するとともに、事業の経営内容を把握するため、年度比較、例月出納検査及び定期監査の結果と連携した計数の分析等を行い、経済性の発揮及び公共の福祉の増進に寄与しているかについて考察した。

第 5 審査の実施場所及び日程

場所 監査委員事務局

日程 令和 7 年 7 月 3 日から 7 月 11 日まで

第 6 審査の結果

審査に付された決算書、証書類、事業報告書及びその他の書類は、審査した限り、重要な点において、いずれも関係法令に準拠して調整されており、おおむ

ね適正に表示しているものと認められた。また、予算の執行はおおむね適正であると認められた。

各事業の経営成績及び財政状態の概要は、次のとおりである。

美祢市水道事業会計

| | |
|------------------------|----|
| 1 事業の概要 | 5 |
| (1) 業務実績 | 5 |
| (2) 施設の利用状況 | 5 |
| (3) 施設の整備状況 | 6 |
| 2 予算執行状況 | 7 |
| (1) 収益的収入及び支出 | 7 |
| (2) 資本的収入及び支出 | 7 |
| (3) その他の予算 | 8 |
| 3 経営状況 | 9 |
| (1) 経営成績 | 9 |
| (2) 収益比率 | 10 |
| (3) 供給単価・給水原価 | 10 |
| (4) 職員数及び労働生産性 | 11 |
| 4 財政状態 | 12 |
| (1) 財政状態 | 12 |
| (2) 企業債の借入及び償還状況 | 14 |
| (3) 一般会計からの繰入状況 | 14 |
| (4) 未収金の状況 | 15 |
| (5) 財務分析 | 16 |
| 5 資金の状況 | 17 |
| むすび | 18 |
| 決算審査資料 | 19 |

1 事業の概要

(1) 業務実績

当年度末の給水人口は18,968人、給水戸数は9,795戸となっている。前年度と比較し、給水人口は568人(2.9%)、給水戸数は70戸(0.7%)それぞれ減少している。年間配水量は2,960,844 m³と、前年度と比較し107,088 m³(3.5%)、年間給水量は2,358,688 m³と、前年度と比較し27,475 m³(1.2%)それぞれ減少している。100%に近いほど施設の稼働状況が収益に反映されているといえる有収率は79.66%と、前年度と比較し1.88ポイント増加している。また、類似団体における比率80.13%と比較すると低い数値となっている。

業務実績

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|-------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 行政区域内人口(人) A | 21,919 | 21,272 | 20,680 | △ 592 | △ 2.8 |
| 年度末給水人口(人) B | 20,130 | 19,536 | 18,968 | △ 568 | △ 2.9 |
| 年度末給水戸数(戸) | 9,972 | 9,865 | 9,795 | △ 70 | △ 0.7 |
| 年間配水量(m ³) C | 3,104,456 | 3,067,932 | 2,960,844 | △ 107,088 | △ 3.5 |
| 一日平均配水量(m ³) | 8,505 | 8,382 | 8,112 | △ 270 | △ 3.2 |
| 年間給水量 (有収水量) (m ³) D | 2,496,113 | 2,386,163 | 2,358,688 | △ 27,475 | △ 1.2 |
| 一日平均給水量(m ³) | 6,839 | 6,520 | 6,462 | △ 58 | △ 0.9 |
| 普及率(%) B/A | 91.84 | 91.84 | 91.72 | △ 0.12 | △ 0.1 |
| 有収率(%) D/C | 80.40 | 77.78 | 79.66 | 1.88 | 2.4 |
| 配水管延長(m) | 496,439 | 507,455 | 509,915 | 2,460 | 0.5 |

(2) 施設の利用状況

当年度の一日平均配水量は8,112 m³と、前年度と比較し270 m³(3.2%)減少している。配水能力に対する配水量の割合を示すもので、施設の利用状況を総合的に判断する指標である施設利用率は38.59%と、施設の統廃合により一日平均配水量は減少しているが前年度と比較し3.48ポイント上昇している。施設能力に対する最大処理実績を示す最大稼働率は73.46%と、前年度と比較し8.26ポイント上昇している。有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度合いを示す有形固定資産減価償却率は40.74%と、前年度と比較し1.48ポイント上昇している。法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度合いを示す管路経年化率は48.07%と、前年度と比較し0.14ポイント上昇しているものの、類似団体における比率22.86%と比較すると高い数値となっている。当年度に更新した管路延長の割合を示す指標である管路更新率は0.20%と、前年度と比較し0.10ポイント上昇している。

施設の利用状況

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|-----------------------------|--------|--------|--------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 一日配水能力 (m ³) A | 23,872 | 23,872 | 21,019 | △ 2,853 | △ 12.0 |
| 一日最大配水量 (m ³) B | 15,181 | 15,565 | 15,440 | △ 125 | △ 0.8 |
| 一日平均配水量 (m ³) C | 8,505 | 8,382 | 8,112 | △ 270 | △ 3.2 |
| 施設利用率 (%) C/A | 35.63 | 35.11 | 38.59 | 3.48 | - |
| 負荷率 (%) C/B | 56.02 | 53.85 | 52.54 | △ 1.31 | - |
| 最大稼働率 (%) B/A | 63.59 | 65.20 | 73.46 | 8.26 | - |
| 有形固定資産 減価償却率 (%) | 44.55 | 39.26 | 40.74 | 1.48 | - |
| 管路経年化率 (%) | 48.29 | 47.93 | 48.07 | 0.14 | - |
| 管路更新率 (%) | 1.22 | 0.10 | 0.20 | 0.10 | - |

※ 有形固定資産減価償却率

= 有形固定資産減価償却累計額 / 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※ 管路経年化率 = 法定耐用年数を経過した管路延長 / 管路延長

※ 管路更新率 = 当該年度に更新した管路延長 / 管路延長

(3) 施設の整備状況

当年度は、建設改良費として、422,383 千円を執行している。主なものは、以下のとおりである。

主な工事請負費

(単位: 千円、税込)

| 事業名 | 金額 |
|--------------------|---------|
| 上野・秋吉地区水道統合整備事業 | 165,541 |
| 麻生地区水道統合整備事業 | 82,495 |
| 山瀬橋橋梁補修に伴う配水管布設替工事 | 30,038 |
| 中村上地区配水管布設替(老朽管)工事 | 22,585 |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 888,832 千円に対し決算額 844,710 千円(うち仮受消費税 39,006 千円)と、予算額に対し 44,122 千円不足し、執行率 95.0%となっている。これは主に営業収益のうち給水収益が予算額を下回ったことによるものである。

収益的支出は、予算額 851,483 千円に対し決算額 833,711 千円(うち仮払消費税 28,035 千円)と、予算額に対し 17,772 千円の不用額が生じ、執行率 97.9%となっている。これは主に営業費用の各目の職員給与費、委託料及び修繕費において、不用額が生じたものである。

収益的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|----------|---------|---------|--------|---------------------------|------------|
| 水道事業収益 C | 888,832 | 844,710 | | △ 44,122 | 95.0 |
| 営業収益 | 472,209 | 433,272 | | △ 38,937 | 91.8 |
| 営業外収益 | 416,623 | 411,438 | | △ 5,185 | 98.8 |
| 特別利益 | | | | | |
| 水道事業費 D | 851,483 | 833,711 | | 17,772 | 97.9 |
| 営業費用 | 794,201 | 777,738 | | 16,463 | 97.9 |
| 営業外費用 | 55,015 | 54,227 | | 788 | 98.6 |
| 特別損失 | 1,767 | 1,746 | | 21 | 98.8 |
| 予備費 | 500 | 0 | | 500 | 0.0 |
| 差引 C-D | 37,349 | 10,999 | - | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 576,957 千円に対し決算額 453,600 千円で、執行率 78.6%となっている。これは主に企業債を翌年度に繰り越したことによるものである。

資本的支出は、予算額 832,054 千円に対し決算額 652,410 千円(うち仮払消費税 37,606 千円)で、執行率 78.4%となっている。これは主に建設改良費の工事請負費及び機械及び装置購入費において不用額が生じたものである。また、建設改良費において、麻生地区水道統合整備事業等に係る事業費 132,118 円を、翌年度に繰り越している。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 198,810 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 35,864 千円、過年度分損益勘定留保資金 162,946 千円で補てんしている。

資本的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度 繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|----------|-----------|-----------|------------|---------------------------|------------|
| 資本的収入 C | 576,957 | 453,600 | 102,300 | △ 21,057 | 78.6 |
| 企業債 | 403,100 | 303,500 | 78,700 | △ 20,900 | 75.3 |
| 繰入金 | 15 | 15 | | 0 | 100.0 |
| 負担金及び寄附金 | 4,500 | 8,317 | | 3,817 | 184.8 |
| 国庫支出金 | 38,294 | 10,834 | 23,600 | △ 3,860 | 28.3 |
| 出資金 | 131,048 | 130,934 | | △ 114 | 99.9 |
| 資本的支出 D | 832,054 | 652,410 | 132,118 | 47,526 | 78.4 |
| 建設改良費 | 592,027 | 422,383 | 132,118 | 37,526 | 71.3 |
| 企業債償還金 | 230,027 | 230,027 | | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 10,000 | 0 | | 10,000 | 0.0 |
| 差引 C-D | △ 255,097 | △ 198,810 | - | - | - |

(3) その他の予算

ア 企業債

企業債の借入限度額は 356,400 千円であり、当年度借入額は 256,900 千円(繰越分を除く)と、限度額内の執行となっている。

イ 一時借入金

一時借入金の限度額は 400,000 千円であり、一時借り入れは行われなかった。

ウ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額は、職員給与費を除き、営業費用と営業外費用との間で流用することができ、制限内の流用となっている。

エ 議会の議決を経なければ流用することができない経費

議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費 71,375 千円であり、他の経費との流用はなく、予算の範囲内の執行となっている。

オ 他会計からの補助金

経営補助のため一般会計から受ける補助の金額は 270,255 千円であり、当年度は 269,497 千円の補助を受けている。

カ たな卸資産の購入限度額

たな卸資産の購入限度額は 10,277 千円であり、当年度支出額は 4,706 千円と、限度額内の執行となっている。

3 経営状況

(1) 経営成績

当年度の事業収益は 781,194 千円と、前年度と比較し 63,304 千円(8.8%)、事業費用は 806,486 千円と、前年度と比較し 85,396 千円(11.8%)それぞれ増加している。この結果、当年度純損失は 25,292 千円となり、これに前年度繰越利益剰余金 23,716 千円を加え、当年度未処理欠損金は 1,576 千円となっている。

事業収益の内訳をみると、営業収益は 394,285 千円と、主に給水人口の減少による給水収益の減少により、前年度と比較し 3,693 千円(0.9%)減少している。営業外収益は 386,909 千円と、前年度と比較し 66,997 千円(20.9%)増加している。

事業費用の内訳をみると、営業費用は 749,706 千円と、前年度と比較し 85,967 千円(13.0%)増加、営業外費用は 55,035 千円と、前年度と比較し 2,315 千円(4.0%)減少している。

経営成績の状況

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------------------------|----------------------|-----------|-----------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 事業収益 | 723,625 | 717,890 | 781,194 | 63,304 | 8.8 |
| 営業収益 | A 405,871 | 397,978 | 394,285 | △ 3,693 | △ 0.9 |
| 営業外収益 | B 317,754 | 319,912 | 386,909 | 66,997 | 20.9 |
| 特別利益 | C | | | | |
| 事業費用 | 704,320 | 721,090 | 806,486 | 85,396 | 11.8 |
| 営業費用 | D 647,713 | 663,739 | 749,706 | 85,967 | 13.0 |
| 営業外費用 | E 44,040 | 57,350 | 55,035 | △ 2,315 | △ 4.0 |
| 特別損失 | F 12,566 | | 1,746 | 1,746 | 皆増 |
| 営業損益(△損失) | A-D △ 241,843 | △ 265,761 | △ 355,420 | △ 89,659 | △ 33.7 |
| 営業外損益 | B-E 273,714 | 262,562 | 331,874 | 69,312 | 26.4 |
| 経常損益(△損失) | (A+B)-(D+E)=G 31,871 | △ 3,200 | △ 23,546 | △ 20,346 | △ 635.8 |
| 当年度純利益(△純損失) | (G+C-F)=H 19,305 | △ 3,200 | △ 25,292 | △ 22,092 | △ 690.4 |
| 前年度繰越利益剰余金 | I 7,611 | 26,916 | 23,716 | △ 3,200 | △ 11.9 |
| その他未処分利益剰余金変動額 | J | | | | |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) | H+I+J 26,916 | 23,716 | △ 1,576 | △ 25,292 | △ 106.6 |

(2) 収益比率

営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる営業収支比率は 52.59%と、前年度と比較し 7.37 ポイント低下している。維持管理費や支払利息等の費用が給水収益や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる経常収支比率は 97.07%と、前年度と比較し 2.49 ポイント低下し、類似団体における比率 106.01%と比較すると低い数値となっている。

収益比率の状況

単位:%

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度- 令和5年度 比較 | 計算式 |
|---------|--------|-------|-------|-----------------------|---|
| 営業収支比率 | 62.66 | 59.96 | 52.59 | △ 7.37 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ |
| 経常収支比率 | 104.61 | 99.56 | 97.07 | △ 2.49 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 総収支比率 | 102.74 | 99.56 | 96.86 | △ 2.70 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ |
| 累積欠損金比率 | | | 0.40 | 皆増 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}} \times 100$ |

(3) 供給単価・給水原価

当年度の有収水量 1 m³当たりの供給単価は 164.69 円と、前年度と比較し 0.39 円 (0.2%)、給水原価は 293.77 円と、前年度と比較し 37.88 円 (14.8%) 増加している。これは類似団体における供給単価 175.84 円と比較し 11.15 円低く、給水原価 189.43 円と比較し 104.34 円高くなっている。

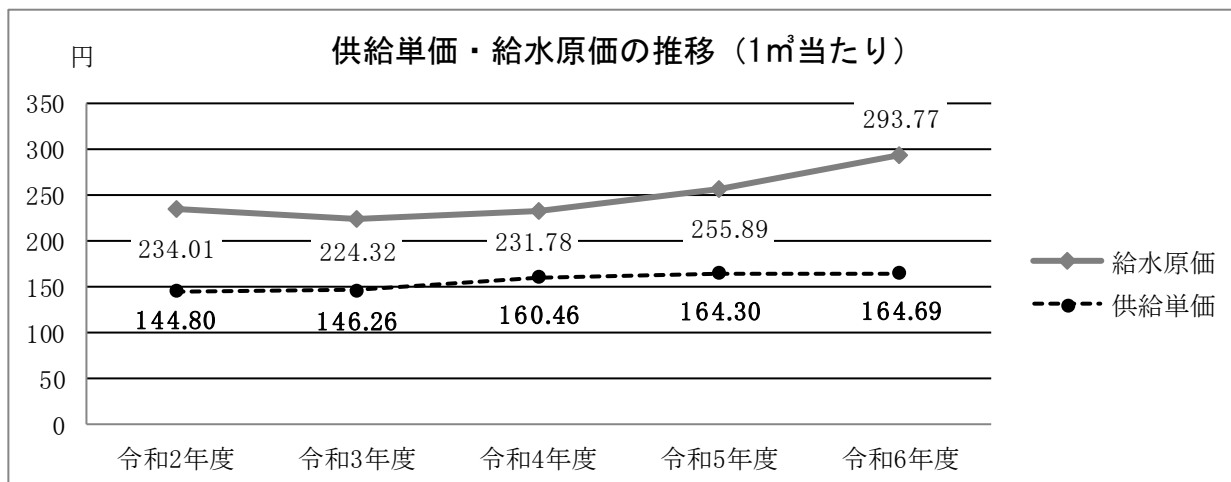
給水に係る費用がどの程度給水収益によって賄われているかを示す指標である料金回収率は 56.06%と、前年度と比較し 8.15 ポイント低下している。この数値が 100%を下回っているため、給水に係る費用が給水収益以外の収入で賄われていることを表している。また類似団体における料金回収率 92.83%と比較すると低い数値となっている。

供給単価・給水原価の状況(1m³当たり)

(税抜)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|-------------------------|-----|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 給水収益(千円) | A | 400,517 | 392,041 | 388,449 | △ 3,592 | △ 0.9 |
| 給水に要する費用(千円) | B | 578,544 | 610,591 | 692,908 | 82,317 | 13.5 |
| 有収水量(m ³) | C | 2,496,113 | 2,386,163 | 2,358,688 | △ 27,475 | △ 1.2 |
| 供給単価(円/m ³) | A/C | 160.46 | 164.30 | 164.69 | 0.39 | 0.2 |
| 給水原価(円/m ³) | B/C | 231.78 | 255.89 | 293.77 | 37.88 | 14.8 |
| 料金回収率(%) | A/B | 69.23 | 64.21 | 56.06 | △ 8.15 | - |

※ 給水に要する費用＝経常経費-受託工事費等-長期前受金戻入



(4) 職員数及び労働生産性

当年度の職員一人当たりの労働生産性について、給水人口は 2,371 人と、前年度と比較し 200 人(9.2%)、有収水量は 294,836 m³と、前年度と比較し 29,707 m³(11.2%)、営業収益は 49,286 千円と、前年度と比較し 5,066 千円(11.5%)それぞれ増加している。

職員数及び労働生産性の状況

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------------------------------|--------------|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 職員数 | 損益勘定所属職員 (人) | 10 | 9 | 8 | △ 1 | △ 11.1 |
| | 資本勘定所属職員 (人) | 1 | 1 | 1 | 0 | 0.0 |
| | 合計 (人) | 11 | 10 | 9 | △ 1 | △ 10.0 |
| 職員一人当たりの給水人口 (人) | | 2,013 | 2,171 | 2,371 | 200 | 9.2 |
| 職員一人当たりの有収水量 (m ³) | | 249,611 | 265,129 | 294,836 | 29,707 | 11.2 |
| 職員一人当たりの営業収益 (千円) | | 40,587 | 44,220 | 49,286 | 5,066 | 11.5 |

※ 職員数欄は、令和2年度から会計年度任用職員を算入

職員一人当たりの給水人口 = 年度末給水人口 / 損益勘定所属職員数

職員一人当たりの有収水量 = 年間有収水量 / 損益勘定所属職員数

職員一人当たりの営業収益 = 営業収益 / 損益勘定所属職員数

4 財政状態

(1) 財政状態

当年度の資産は 10,890,486 千円と、前年度と比較し 138,579 千円(1.3%)、負債は 8,114,667 千円と、前年度と比較し 32,937 千円(0.4%)、資本は 2,775,819 千円と、前年度と比較し 105,642 千円(4.0%)それぞれ増加している。

資産の内訳をみると、資産の 93.2%を占める固定資産は 10,147,365 千円と、前年度と比較し 14,391 千円(0.1%)減少している。主なものは、有形固定資産の構築物 8,511,821 千円、機械及び装置 950,776 千円である。流動資産は 743,121 千円と、主に現金・預金の増加により、前年度と比較し 152,970 千円(25.9%)増加している。

負債資本の内訳をみると、負債資本の 50.0%を占める固定負債は 5,445,626 千円と、前年度と比較し 59,173 千円(1.1%)、流動負債は 391,281 千円と、前年度と比較し 68,172 千円(21.1%)それぞれ増加している。構成比 20.9%である繰延収益は 2,277,760 千円と、前年度と比較し 94,409 千円(4.0%)減少している。構成比 23.8%である資本金は 2,590,233 千円と、簡易水道事業債元金償還等を一般会計から組み入れたことにより、前年度と比較し 130,934 千円(5.3%)増加している。

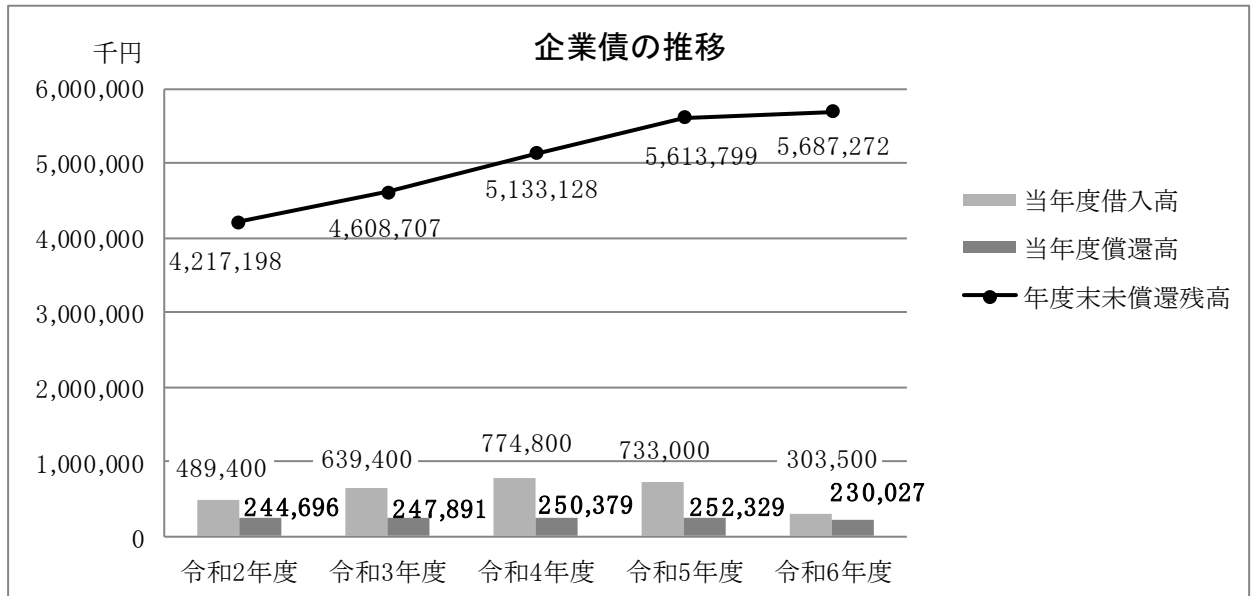
貸借対照表年度比較

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------|------------|------------|------------|-------|-------------------|--------|
| | | | 金額 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 固定資産 | 9,579,234 | 10,161,756 | 10,147,365 | 93.2 | △ 14,391 | △ 0.1 |
| 有形固定資産 | 9,579,234 | 10,161,756 | 10,147,365 | 93.2 | △ 14,391 | △ 0.1 |
| 流動資産 | 652,808 | 590,151 | 743,121 | 6.8 | 152,970 | 25.9 |
| 現金・預金 | 524,141 | 472,854 | 664,845 | 6.1 | 191,991 | 40.6 |
| 未収金 | 120,903 | 109,234 | 71,587 | 0.7 | △ 37,647 | △ 34.5 |
| 貯蔵品 | 7,764 | 8,062 | 6,689 | 0.1 | △ 1,373 | △ 17.0 |
| 資産合計 | 10,232,042 | 10,751,907 | 10,890,486 | 100.0 | 138,579 | 1.3 |
| 固定負債 | 4,883,474 | 5,386,453 | 5,445,626 | 50.0 | 59,173 | 1.1 |
| 企業債 | 4,880,790 | 5,383,769 | 5,442,942 | 50.0 | 59,173 | 1.1 |
| 引当金 | 2,684 | 2,684 | 2,684 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 流動負債 | 485,401 | 323,109 | 391,281 | 3.6 | 68,172 | 21.1 |
| 企業債 | 252,338 | 230,030 | 244,330 | 2.2 | 14,300 | 6.2 |
| 未払金 | 225,074 | 85,858 | 136,298 | 1.3 | 50,440 | 58.7 |
| 預り金 | 2,648 | 1,997 | 5,109 | 0.0 | 3,112 | 155.8 |
| 引当金 | 5,341 | 5,224 | 5,544 | 0.1 | 320 | 6.1 |
| 繰延収益 | 2,323,546 | 2,372,169 | 2,277,760 | 20.9 | △ 94,409 | △ 4.0 |
| 長期前受金 | 2,323,546 | 2,372,169 | 2,277,760 | 20.9 | △ 94,409 | △ 4.0 |
| 負債合計 | 7,692,422 | 8,081,730 | 8,114,667 | 74.5 | 32,937 | 0.4 |
| 資本金 | 2,325,543 | 2,459,299 | 2,590,233 | 23.8 | 130,934 | 5.3 |
| 資本金 | 2,325,543 | 2,459,299 | 2,590,233 | 23.8 | 130,934 | 5.3 |
| 剰余金 | 214,077 | 210,878 | 185,586 | 1.7 | △ 25,292 | △ 12.0 |
| 資本剰余金 | 21,025 | 21,025 | 21,025 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | 193,052 | 189,852 | 164,560 | 1.5 | △ 25,292 | △ 13.3 |
| 資本合計 | 2,539,621 | 2,670,177 | 2,775,819 | 25.5 | 105,642 | 4.0 |
| 負債資本合計 | 10,232,042 | 10,751,907 | 10,890,486 | 100.0 | 138,579 | 1.3 |

(2) 企業債の借入及び償還状況

当年度の企業債は 303,500 千円を新規に借り入れ、230,027 千円を償還し、年度末未償還残高は 5,687,272 千円となっている。これは主に上野・秋吉地区水道統合整備工事、麻生地区水道統合整備工事、山瀬橋橋梁補修に伴う配水管布設替工事、上領地区配水管布設替(老朽管)工事等に充当されている。

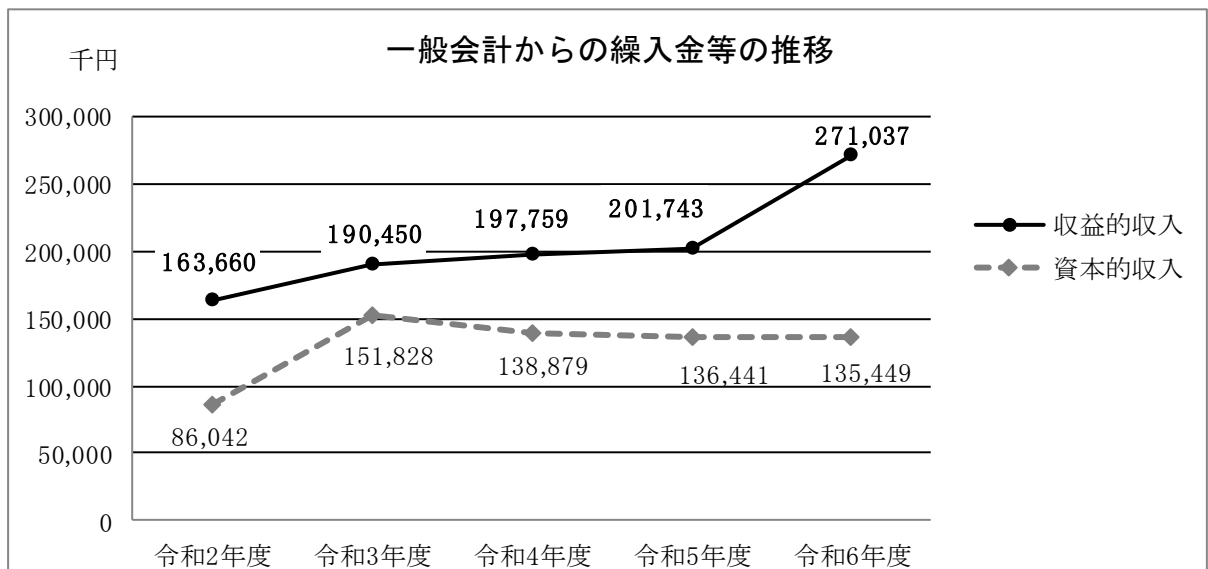


(3) 一般会計からの繰入状況

当年度の一般会計からの繰入金等は 406,486 千円と、前年度と比較し 68,302 千円 (20.2%) 増加している。

収益的収入の繰入金等の主なものは、運営費補助 147,512 千円、減価償却に要する経費 60,181 千円、硬度低減化に要する経費 35,732 千円である。

資本的収入の繰入金等の主なものは、企業債元金償還等に伴う 130,934 千円である。



(4) 未収金の状況

当年度末未収金は 72,271 千円と、前年度末と比較し 37,991 千円 (34.5%) 減少している。

主に水道使用料である営業未収金は 45,875 千円と、前年度と比較し 2,296 千円 (5.3%) 増加し、営業外未収金は 24,810 千円と、前年度と比較し 41,873 千円 (62.8%) 減少している。その他未収金は、1,586 千円と、工事負担金の未収により前年度と比較し皆増している。

未収金の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|----------|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 前年度末未収金 | 279,613 | 121,965 | 110,262 | △ 11,703 | △ 9.6 |
| 収入済額 | 255,767 | 112,590 | 101,753 | △ 10,837 | △ 9.6 |
| 当年度発生未収金 | 112,673 | 101,921 | 64,606 | △ 37,315 | △ 36.6 |
| 不納欠損額 | 14,553 | 1,034 | 844 | △ 190 | △ 18.4 |
| 当年度末未収金 | 121,965 | 110,262 | 72,271 | △ 37,991 | △ 34.5 |
| 営業未収金 | 45,402 | 43,579 | 45,875 | 2,296 | 5.3 |
| 営業外未収金 | 73,813 | 66,683 | 24,810 | △ 41,873 | △ 62.8 |
| その他未収金 | 2,750 | | 1,586 | 1,586 | 皆増 |

(5) 財務分析

構成比率のうち、総資産に対する固定資産の割合を示し、長期の健全性(投資効率)を見るもので、低率ほどよいとされる固定資産構成比率は93.18%と、前年度と比較し1.33ポイント低下している。総資本に対する自己資本の占める割合を示す指標で、比率が大きいほど経営が安定しているといえる自己資本構成比率は46.40%と、前年度と比較し0.50ポイント低下している。

財務比率のうち、長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、100%以下が望ましい固定資産対長期資本比率(固定資産長期適合率)は96.65%と、前年度と比較し0.79ポイント低下している。1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等があるかを示す指標で、100%以上であることが必要であり、200%以上が理想とされる流動比率は189.92%と、前年度と比較し7.27ポイント上昇しているが、類似団体における比率338.89%と比較すると低い数値となっている。比率が高いほど即時の支払能力が大きいことを示す現金比率は169.92%と、前年度と比較し23.57ポイント上昇している。

財務分析年度比較

(単位:%)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度- 令和5年度 比較 | 計算式 |
|----------|----------------------------|--------|--------|--------|-----------------------|--|
| 構成 比率 | 固定資産構成比率 | 93.62 | 94.51 | 93.18 | △ 1.33 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 47.53 | 46.90 | 46.40 | △ 0.50 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務 比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | 98.28 | 97.44 | 96.65 | △ 0.79 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 134.49 | 182.65 | 189.92 | 7.27 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 107.98 | 146.35 | 169.92 | 23.57 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

5 資金の状況

当年度における資金は、前年度と比較し 191,991 千円(40.6%)増加し、当年度末残高は 664,845 千円となっている。通常の営業活動の実施に係る資金の状況を表す業務活動によるキャッシュ・フローは 304,702 千円と、前年度と比較し 61,281 千円(25.2%)、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動によるキャッシュ・フローは△317,118 千円と、前年度と比較し 592,016 千円(65.1%)それぞれ増加し、資金調達及び返済による資金の状況を表す財務活動によるキャッシュ・フローは 204,407 千円と、前年度と比較し 410,019 千円(66.7%)減少している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 業務活動による キャッシュ・フロー | 392,931 | 243,421 | 304,702 | 61,281 | 25.2 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 798,305 | △ 909,134 | △ 317,118 | 592,016 | 65.1 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | 660,241 | 614,426 | 204,407 | △ 410,019 | △ 66.7 |
| 資金増減額 (△は減少) | 254,868 | △ 51,287 | 191,991 | 243,278 | 474.3 |
| 資金期首残高 | 269,273 | 524,141 | 472,854 | △ 51,287 | △ 9.8 |
| 資金期末残高 | 524,141 | 472,854 | 664,845 | 191,991 | 40.6 |

むすび

以上が、令和6年度水道事業会計決算の概要である。

水道事業においては、給水人口は18,968人、給水戸数は9,795戸であり、前年より人口は568人(2.9%)、戸数は70戸(0.7%)減少した。年間配水量は2,960,844 m³(3.5%)、年間給水量は2,358,688 m³(1.2%)といずれも減少した一方、有収率は79.66%と1.88ポイント上昇したが、類似団体の80.13%を下回っている。施設利用率は38.59%と低下傾向にあり、最大稼働率は73.46%と8.26ポイント上昇した。管路経年化率は48.07%と高く、類似団体(22.86%)を大きく上回っている。

経営状況については、事業収益が781,194千円で前年度比63,304千円(8.8%)、事業費用が806,486千円で前年度比85,396千円(11.8%)の増加となり、純損失は25,292千円、未処理欠損金は1,576千円である。営業収益は給水人口減により0.9%減少し、営業外収益は20.9%増加した。営業収支比率は7.37ポイント減少の52.59%、経常収支比率は2.49ポイント減少の97.07%で、いずれも100%を下回り類似団体より低い。供給単価は164.69円と類似団体における単価175.84円で11.15円低いが、給水原価は293.77円と類似団体における単価189.43円より104.34円高く料金回収率は8.15ポイント減少の56.06%で92.83%の類似団体を下回っている。

財政状況については、資産10,890,486千円で前年度比138,579千円(1.3%)、負債8,114,667千円で前年度比32,937千円(0.4%)、資本2,775,819千円で前年度比105,642千円(4.0%)とそれぞれ増加している。固定資産は10,147,365千円で前年度比14,391千円(0.1%)減少し、流動資産は現金の増加により743,121千円で前年度比152,970千円(25.9%)増加している。

本年度の水道事業は、給水人口と給水戸数の減少が継続しており、それに伴って年間配水量や給水収益も減少傾向となった。一方で、有収率はわずかに改善し、経営効率化の効果が一定程度表れている。しかし、施設利用率の低さや管路経年化率の高さなど、施設の経年化と利用効率の低さが顕著であり、中長期的な更新・統合整備の必要性が高い状態にある。また、事業収益は増加したものの、事業費用の伸びがそれを上回った結果、純損失を計上した。営業収支比率や経常収支比率はともに100%を下回り、特に料金回収率が56.06%と類似団体に比べ大幅に低いことから、給水原価と料金水準の乖離が財務構造の弱点となり、財政自立性の向上が課題となる。資産構造や財務比率の一部は改善傾向を示しているが、流動比率や現金比率は類似団体に比べ依然低い状況にあり、即応的な資金余裕度は限定的である。企業債残高は高水準で推移しており、償還負担と今後の設備投資とのバランスが求められる。本年度は財務健全化に向けた一定の改善が見られる一方、構造的に人口減少・料金体系・経年化施設の3つの課題が依然として重く、今後は、施設の統合・更新計画の加速と計画的投資の実施、料金体系の見直し、料金回収率の改善及び経費節減により、中長期的な安定運営の構築を望むものである。

決算審査資料

損益計算書年度比較

費用の部

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 水道営業費用 | 647,713,362 | 663,739,234 | 749,705,677 | 85,966,443 | 13.0 |
| 原水及び浄水費(美祢) | 96,629,828 | 105,459,443 | 129,024,467 | 23,565,024 | 22.3 |
| 原水及び浄水費(美東) | 43,116,237 | 47,997,704 | 48,223,613 | 225,909 | 0.5 |
| 原水及び浄水費(秋芳) | 29,415,896 | 25,171,052 | 23,989,620 | △ 1,181,432 | △ 4.7 |
| 配水及び給水費(美祢) | 49,856,460 | 53,397,578 | 57,338,552 | 3,940,974 | 7.4 |
| 配水及び給水費(美東) | 20,396,034 | 19,756,334 | 27,981,866 | 8,225,532 | 41.6 |
| 配水及び給水費(秋芳) | 19,247,957 | 21,936,107 | 21,798,174 | △ 137,933 | △ 0.6 |
| 業務費(美祢) | 18,915,527 | 18,770,779 | 18,851,690 | 80,911 | 0.4 |
| 業務費(美東) | 1,492,477 | 1,323,386 | 1,288,426 | △ 34,960 | △ 2.6 |
| 業務費(秋芳) | 2,038,668 | 1,857,400 | 1,800,084 | △ 57,316 | △ 3.1 |
| 総係費 | 26,631,502 | 27,869,772 | 19,209,063 | △ 8,660,709 | △ 31.1 |
| 減価償却費(美祢) | 187,821,096 | 189,910,322 | 191,052,815 | 1,142,493 | 0.6 |
| 減価償却費(美東) | 55,392,776 | 54,769,717 | 55,090,527 | 320,810 | 0.6 |
| 減価償却費(秋芳) | 92,057,712 | 91,556,303 | 152,066,115 | 60,509,812 | 66.1 |
| 資産減耗費(美祢) | 238,017 | 749,191 | 1,288,288 | 539,097 | 72.0 |
| 資産減耗費(美東) | 75,271 | 41,070 | 460,205 | 419,135 | 1,020.5 |
| 資産減耗費(秋芳) | 4,387,904 | 3,173,076 | 242,172 | △ 2,930,904 | △ 92.4 |
| 水道営業外費用 | 44,040,333 | 57,350,298 | 55,034,605 | △ 2,315,693 | △ 4.0 |
| 支払利息(美祢) | 22,179,131 | 19,921,084 | 18,124,703 | △ 1,796,381 | △ 9.0 |
| 支払利息(美東) | 1,896,552 | 1,985,568 | 1,925,606 | △ 59,962 | △ 3.0 |
| 支払利息(秋芳) | 17,477,769 | 25,963,923 | 34,133,069 | 8,169,146 | 31.5 |
| 雑支出(美祢) | 2,346,918 | 1,355,835 | 849,136 | △ 506,699 | △ 37.4 |
| 雑支出(美東) | 65,413 | 17,322 | 2,091 | △ 15,231 | △ 87.9 |
| 雑支出(秋芳) | 74,550 | 194,524 | | △ 194,524 | 皆減 |
| その他営業外費用 | | 7,912,042 | | △ 7,912,042 | 皆減 |
| 特別損失 | 12,566,428 | | 1,746,175 | 1,746,175 | 皆増 |
| 過年度損益修正損 | | | 1,746,175 | 1,746,175 | 皆増 |
| その他特別損失 | 12,566,428 | | | | |
| 総費用 | 704,320,123 | 721,089,532 | 806,486,457 | 85,396,925 | 11.8 |
| 当年度純利益 | 19,304,831 | | | | |
| 合計 | 723,624,954 | 721,089,532 | 806,486,457 | 85,396,925 | 11.8 |

収益の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|--------------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 水道営業収益 | 405,870,598 | 397,977,936 | 394,285,492 | △ 3,692,444 | △ 0.9 |
| 給水収益(美祢) | 245,455,245 | 237,014,067 | 234,943,139 | △ 2,070,928 | △ 0.9 |
| 給水収益(美東) | 78,380,527 | 78,656,976 | 79,176,106 | 519,130 | 0.7 |
| 給水収益(秋芳) | 76,681,562 | 76,369,696 | 74,329,896 | △ 2,039,800 | △ 2.7 |
| 給水負担金(美祢) | 830,000 | 890,000 | 1,090,000 | 200,000 | 22.5 |
| 給水負担金(美東) | 200,000 | 250,000 | 290,000 | 40,000 | 16.0 |
| 給水負担金(秋芳) | 380,000 | 80,000 | 220,000 | 140,000 | 175.0 |
| その他の営業収益(美祢) | 3,118,944 | 3,981,560 | 3,350,809 | △ 630,751 | △ 15.8 |
| その他の営業収益(美東) | 292,058 | 274,173 | 324,811 | 50,638 | 18.5 |
| その他の営業収益(秋芳) | 532,262 | 461,464 | 560,731 | 99,267 | 21.5 |
| 水道営業外収益 | 317,754,356 | 319,912,064 | 386,908,879 | 66,996,815 | 20.9 |
| 受取利息及び配当金 | 151 | 130 | 4,858 | 4,728 | 3,636.9 |
| 繰入金(美祢) | 134,712,000 | 144,097,000 | 145,441,000 | 1,344,000 | 0.9 |
| 繰入金(美東) | 39,598,000 | 38,370,000 | 40,803,000 | 2,433,000 | 6.3 |
| 繰入金(秋芳) | 21,909,000 | 17,736,000 | 83,253,000 | 65,517,000 | 369.4 |
| 長期前受金戻入(美祢) | 53,022,250 | 52,429,669 | 51,969,742 | △ 459,927 | △ 0.9 |
| 長期前受金戻入(美東) | 12,773,482 | 12,264,290 | 11,555,698 | △ 708,592 | △ 5.8 |
| 長期前受金戻入(秋芳) | 47,413,926 | 45,804,258 | 48,307,277 | 2,503,019 | 5.5 |
| 雑収益(美祢) | 5,722,626 | 6,708,195 | 5,573,213 | △ 1,134,982 | △ 16.9 |
| 雑収益(美東) | 2,602,921 | 1,922,241 | 1,091 | △ 1,921,150 | △ 99.9 |
| 雑収益(秋芳) | | 580,281 | | △ 580,281 | 皆減 |
| 特別利益 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 総収益 | 723,624,954 | 717,890,000 | 781,194,371 | 63,304,371 | 8.8 |
| 当年度純損失 | | 3,199,532 | 25,292,086 | 22,092,554 | 690.5 |
| 合計 | 723,624,954 | 721,089,532 | 806,486,457 | 85,396,925 | 11.8 |

負債資本の部

(単位:円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|--------------------------|----------------|----------------|----------------|---------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 固定負債 | 4,883,474,260 | 5,386,452,828 | 5,445,626,471 | 59,173,643 | 1.1 |
| 企業債 | 4,880,790,029 | 5,383,768,597 | 5,442,942,240 | 59,173,643 | 1.1 |
| 建設改良等企業債 | 4,880,790,029 | 5,383,768,597 | 5,442,942,240 | 59,173,643 | 1.1 |
| 引当金 | 2,684,231 | 2,684,231 | 2,684,231 | 0 | 0.0 |
| 修繕引当金 | 2,684,231 | 2,684,231 | 2,684,231 | 0 | 0.0 |
| 流動負債 | 485,401,254 | 323,108,564 | 391,281,126 | 68,172,562 | 21.1 |
| 企業債 | 252,338,042 | 230,029,940 | 244,329,542 | 14,299,602 | 6.2 |
| 建設改良等企業債 | 252,338,042 | 230,029,940 | 244,329,542 | 14,299,602 | 6.2 |
| 未払金 | 225,074,330 | 85,857,853 | 136,298,389 | 50,440,536 | 58.7 |
| 営業未払金 | 55,960,930 | 62,313,753 | 62,513,689 | 199,936 | 0.3 |
| その他未払金 | 169,113,400 | 23,544,100 | 73,784,700 | 50,240,600 | 213.4 |
| 預り金 | 2,647,882 | 1,996,771 | 5,109,195 | 3,112,424 | 155.9 |
| 引当金 | 5,341,000 | 5,224,000 | 5,544,000 | 320,000 | 6.1 |
| 賞与引当金 | 4,441,000 | 4,349,000 | 4,584,000 | 235,000 | 5.4 |
| 法定福利費引当金 | 900,000 | 875,000 | 960,000 | 85,000 | 9.7 |
| 繰延収益 | 2,323,546,380 | 2,372,168,800 | 2,277,759,720 | △ 94,409,080 | △ 4.0 |
| 長期前受金 | 2,323,546,380 | 2,372,168,800 | 2,277,759,720 | △ 94,409,080 | △ 4.0 |
| 受贈財産評価額 | 167,613,851 | 155,723,135 | 143,899,833 | △ 11,823,302 | △ 7.6 |
| 寄附金 | 3,535,052 | 3,370,854 | 3,206,333 | △ 164,521 | △ 4.9 |
| 国県補助金 | 1,158,301,221 | 1,269,965,186 | 1,231,730,426 | △ 38,234,760 | △ 3.0 |
| 工事負担金 | 299,395,009 | 288,046,195 | 282,243,034 | △ 5,803,161 | △ 2.0 |
| 一般会計繰入金 | 691,787,448 | 652,277,962 | 614,022,957 | △ 38,255,005 | △ 5.9 |
| 積立金 | 2,913,799 | 2,785,468 | 2,657,137 | △ 128,331 | △ 4.6 |
| 負債合計 | 7,692,421,894 | 8,081,730,192 | 8,114,667,317 | 32,937,125 | 0.4 |
| 資本金 | 2,325,543,107 | 2,459,299,107 | 2,590,233,107 | 130,934,000 | 5.3 |
| 資本金 | 2,325,543,107 | 2,459,299,107 | 2,590,233,107 | 130,934,000 | 5.3 |
| 固有資本金 | 398,281,184 | 398,281,184 | 398,281,184 | 0 | 0.0 |
| 組入資本金 | 1,110,611,923 | 1,110,611,923 | 1,110,611,923 | 0 | 0.0 |
| 繰入資本金 | 816,650,000 | 950,406,000 | 1,081,340,000 | 130,934,000 | 13.8 |
| 剰余金 | 214,077,408 | 210,877,876 | 185,585,790 | △ 25,292,086 | △ 12.0 |
| 資本剰余金 | 21,025,448 | 21,025,448 | 21,025,448 | 0 | 0.0 |
| 受贈財産評価額 | 2,994,470 | 2,994,470 | 2,994,470 | 0 | 0.0 |
| 寄附金 | 502,485 | 502,485 | 502,485 | 0 | 0.0 |
| 国県補助金 | 4,548,241 | 4,548,241 | 4,548,241 | 0 | 0.0 |
| 工事負担金 | 7,656,116 | 7,656,116 | 7,656,116 | 0 | 0.0 |
| 一般会計繰入金 | 5,324,136 | 5,324,136 | 5,324,136 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | 193,051,960 | 189,852,428 | 164,560,342 | △ 25,292,086 | △ 13.3 |
| 減債積立金 | 161,439,459 | 161,439,459 | 161,439,459 | 0 | 0.0 |
| 建設改良積立金 | 4,696,808 | 4,696,808 | 4,696,808 | 0 | 0.0 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) | 26,915,693 | 23,716,161 | △ 1,575,925 | △ 25,292,086 | △ 106.6 |
| 資本合計 | 2,539,620,515 | 2,670,176,983 | 2,775,818,897 | 105,641,914 | 4.0 |
| 合計 | 10,232,042,409 | 10,751,907,175 | 10,890,486,214 | 138,579,039 | 1.3 |

経営分析年度比較

| 区分 | | 計算式 | 比率 | | |
|------|----------------------------|--|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 |
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 93.62 | 94.51 | 93.18 |
| | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ | 47.73 | 50.10 | 50.00 |
| | 自己資本構成比率 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ | 47.53 | 46.90 | 46.40 |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ | 98.28 | 97.44 | 96.65 |
| | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 134.49 | 182.65 | 189.92 |
| | 現金比率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 107.98 | 146.35 | 169.92 |
| 収益比率 | 営業収支比率 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | 62.66 | 59.96 | 52.59 |
| | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 104.61 | 99.56 | 97.07 |
| | 総収支比率 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ | 102.74 | 99.56 | 96.86 |
| | 累積欠損金比率 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}} \times 100$ | | | 0.40 |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

(単位:%)

| 説明 |
|--|
| 総資産に対する固定資産の占める割合を示す指標で、長期の健全性(投資効率)を見る。比率が大であれば運転資金を圧迫するので、低率ほどよい。 |
| 資本に対する固定負債、自己資本の占める割合を示す指標で、企業の長期支払能力あるいは長期安定性を見る。固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きい。 |
| 長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、固定資産の調達が自己資本、固定負債の範囲内で100%以下が望ましい。超える場合は過大投資といえる。 |
| 短期債務に対してこれに対応すべき現金預金等の流動資産が十分あるかを見るもので、比率が高いほど支払能力、信用度があるといえる。200%以上あることが理想である。 |
| 流動比率とともに用いられ、即時の支払能力を示す。 |
| 営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 維持管理費や支払利息等の費用が給水収益や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 総費用が総収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示す。100%以上で高いほどよい。 |
| 営業収益に対する累積欠損金(当年度未処理欠損金)の状況を示す。 |

未収金明細書

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|----------|-----------|------------|-------|------------|------------|------------|-------|---------|-----------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 営業収益 | 6,275 | 43,578,726 | 4,868 | 35,069,776 | 4,858 | 38,209,203 | 206 | 843,509 | 6,059 | 45,874,644 |
| 給水収益(美祿) | 4,294 | 27,053,845 | 3,120 | 21,240,411 | 3,013 | 24,317,796 | 185 | 748,040 | 4,002 | 29,383,190 |
| 平成18年度 | 5 | 14,045 | | | | | | | 5 | 14,045 |
| 平成19年度 | 8 | 39,780 | | | | | | | 8 | 39,780 |
| 平成20年度 | 12 | 81,722 | | | | | | | 12 | 81,722 |
| 平成21年度 | 10 | 69,618 | | | | | | | 10 | 69,618 |
| 平成22年度 | 8 | 67,216 | | | | | 2 | 13,423 | 6 | 53,793 |
| 平成23年度 | 12 | 100,451 | | | | | 6 | 44,541 | 6 | 55,910 |
| 平成24年度 | 16 | 173,992 | 1 | 19,534 | | | 6 | 47,178 | 9 | 107,280 |
| 平成25年度 | 16 | 108,051 | 1 | 189 | | | 6 | 37,589 | 9 | 70,273 |
| 平成26年度 | 16 | 105,017 | 2 | 10,260 | | | 6 | 44,351 | 8 | 50,406 |
| 平成27年度 | 36 | 211,786 | 12 | 80,251 | | | 4 | 36,819 | 20 | 94,716 |
| 平成28年度 | 59 | 283,462 | 15 | 51,926 | | | 6 | 14,448 | 38 | 217,088 |
| 平成29年度 | 82 | 395,608 | 21 | 125,961 | | | 12 | 57,949 | 49 | 211,698 |
| 平成30年度 | 121 | 681,460 | 7 | 31,411 | | | 17 | 78,945 | 97 | 571,104 |
| 令和元年度 | 125 | 615,239 | 13 | 38,609 | | | 24 | 96,236 | 88 | 480,394 |
| 令和2年度 | 147 | 566,044 | 24 | 92,078 | | | 36 | 115,320 | 87 | 358,646 |
| 令和3年度 | 229 | 896,867 | 22 | 98,098 | | | 60 | 161,241 | 147 | 637,528 |
| 令和4年度 | 245 | 1,213,590 | 59 | 306,764 | | | | | 186 | 906,826 |
| 令和5年度 | 3,147 | 21,429,897 | 2,943 | 20,385,330 | | | | | 204 | 1,044,567 |
| 令和6年度 | | | | | 3,013 | 24,317,796 | | | 3,013 | 24,317,796 |
| 給水収益(美東) | 1,754 | 14,031,877 | 1,644 | 13,018,557 | 1,690 | 13,020,113 | 2 | 4,669 | 1,798 | 14,028,764 |
| 平成24年度 | 4 | 48,958 | | | | | | | 4 | 48,958 |
| 平成25年度 | 6 | 60,870 | 1 | 5,000 | | | | | 5 | 55,870 |
| 平成26年度 | 8 | 49,424 | 1 | 2,160 | | | | | 7 | 47,264 |
| 平成27年度 | 10 | 167,831 | | | | | | | 10 | 167,831 |
| 平成28年度 | 11 | 166,038 | | | | | | | 11 | 166,038 |
| 平成29年度 | 12 | 186,263 | | | | | | | 12 | 186,263 |
| 平成30年度 | 12 | 97,894 | | | | | | | 12 | 97,894 |
| 令和元年度 | 12 | 48,871 | | | | | | | 12 | 48,871 |
| 令和2年度 | 11 | 55,649 | | | | | | | 11 | 55,649 |
| 令和3年度 | 10 | 46,691 | 2 | 7,306 | | | 2 | 4,669 | 6 | 34,716 |
| 令和4年度 | 13 | 119,732 | 7 | 77,517 | | | | | 6 | 42,215 |
| 令和5年度 | 1,645 | 12,983,656 | 1,633 | 12,926,574 | | | | | 12 | 57,082 |
| 令和6年度 | | | | | 1,690 | 13,020,113 | | | 1,690 | 13,020,113 |
| 給水収益(秋芳) | 217 | 2,311,000 | 94 | 628,804 | 150 | 800,369 | 19 | 90,800 | 254 | 2,391,765 |
| 平成23年度 | 2 | 73,920 | | | | | | | 2 | 73,920 |
| 平成24年度 | 9 | 412,566 | | 2,000 | | | | | 9 | 410,566 |
| 平成25年度 | 10 | 278,414 | | 6,678 | | | | | 10 | 271,736 |
| 平成26年度 | 8 | 135,834 | | | | | | | 8 | 135,834 |
| 平成27年度 | 9 | 122,151 | | | | | | | 9 | 122,151 |
| 平成28年度 | 6 | 68,611 | | | | | | | 6 | 68,611 |
| 平成29年度 | 6 | 50,759 | | | | | | | 6 | 50,759 |
| 平成30年度 | 4 | 33,027 | | 2,483 | | | | | 4 | 30,544 |
| 令和元年度 | 3 | 21,324 | | | | | | | 3 | 21,324 |
| 令和2年度 | 6 | 101,663 | | | | | | | 6 | 101,663 |
| 令和3年度 | 27 | 271,077 | | | | | 13 | 71,310 | 14 | 199,767 |
| 令和4年度 | 30 | 99,336 | 8 | 21,335 | | | 6 | 19,490 | 16 | 58,511 |
| 令和5年度 | 97 | 642,318 | 86 | 596,308 | | | | | 11 | 46,010 |
| 令和6年度 | | | | | 150 | 800,369 | | | 150 | 800,369 |

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|------------------|-----------|-------------|------|-------------|------------|------------|-------|---------|-----------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| その他営業収益 | 10 | 182,004 | 10 | 182,004 | 5 | 70,925 | | | 5 | 70,925 |
| 健康診断等費用助成金 | 1 | 12,000 | 1 | 12,000 | | | | | 0 | 0 |
| 量水器検針コンビラ会計負担金 | 1 | 56,408 | 1 | 56,408 | 1 | 55,616 | | | 1 | 55,616 |
| 納入通知書・検針票 | 4 | 95,744 | 4 | 95,744 | | | | | 0 | 0 |
| 口座振替手数料コンビラ会計負担金 | 1 | 5,306 | 1 | 5,306 | 1 | 5,246 | | | 1 | 5,246 |
| 給水装置工事等検査手数料 | 3 | 12,546 | 3 | 12,546 | 3 | 10,063 | | | 3 | 10,063 |
| 営業外収益 | 11 | 66,683,471 | 11 | 66,683,471 | 9 | 24,810,098 | | | 9 | 24,810,098 |
| 一般会計繰入金 | 1 | 4,642,000 | 1 | 4,642,000 | | | | | 0 | 0 |
| 消費税還付金 | 1 | 61,084,262 | 1 | 61,084,262 | 1 | 24,509,369 | | | 1 | 24,509,369 |
| 工事に伴う移設補償金 | 1 | 701,329 | 1 | 701,329 | | | | | 0 | 0 |
| その他 | 8 | 255,880 | 8 | 255,880 | 8 | 300,729 | | | 8 | 300,729 |
| その他(資本的収入) | | | | | 1 | 1,586,200 | | | 1 | 1,586,200 |
| 一般会計繰入金 | | | | | 1 | 1,586,200 | | | 1 | 1,586,200 |
| 合計 | | 110,262,197 | | 101,753,247 | | 64,605,501 | | 843,509 | | 72,270,942 |

※ 給水収益の件数は、1期分(2か月分)を1件とし、分納のため1件に満たない場合は件数に含めない。

キャッシュ・フロー計算書（間接法）

(単位:円)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度 - 令和5年度増減 |
|---------------------------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 392,931,456 | 243,421,433 | 304,701,625 | 61,280,192 |
| 当年度純利益 | 19,304,831 | △ 3,199,532 | △ 25,292,086 | △ 22,092,554 |
| 減価償却費 | 335,271,584 | 336,236,342 | 398,209,457 | 61,973,115 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 13,746 | △ 34,388 | △ 343,509 | △ 309,121 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △ 951,000 | △ 123,000 | 235,000 | 358,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | △ 188,000 | △ 30,000 | 90,000 | 120,000 |
| 長期前受金戻入額 | △ 113,209,658 | △ 110,498,217 | △ 111,832,717 | △ 1,334,500 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 151 | △ 130 | △ 4,858 | △ 4,728 |
| 支払利息 | 41,553,452 | 47,870,575 | 54,183,378 | 6,312,803 |
| 固定資産除却損 | 4,701,192 | 3,963,337 | 959,210 | △ 3,004,127 |
| 未収金の増減額 (△は増加) | 157,647,924 | 11,702,909 | 37,991,255 | 26,288,346 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 9,536,073 | 5,701,712 | 3,312,360 | △ 2,389,352 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △ 123,090 | △ 297,730 | 1,372,655 | 1,670,385 |
| 小計 | 434,484,757 | 291,291,878 | 358,880,145 | 67,588,267 |
| 利息及び配当金の受取額 | 151 | 130 | 4,858 | 4,728 |
| 利息の支払額 | △ 41,553,452 | △ 47,870,575 | △ 54,183,378 | △ 6,312,803 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 798,305,052 | △ 909,134,491 | △ 317,117,971 | 592,016,520 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 957,336,969 | △ 922,721,828 | △ 384,777,208 | 537,944,620 |
| 国庫補助金等による収入 | 144,014,545 | 156,680,000 | 9,849,091 | △ 146,830,909 |
| 一般会計又は他の特別会計から の繰入金による収入 | 2,807,637 | 2,440,637 | 7,574,546 | 5,133,909 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △ 3,000 | 31,000 | 0 | △ 31,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | 1,000 | 5,000 | △ 5,000 | △ 10,000 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 12,211,735 | △ 145,569,300 | 50,240,600 | 195,809,900 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 660,241,460 | 614,426,466 | 204,407,245 | △ 410,019,221 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債による収入 | 774,800,000 | 733,000,000 | 303,500,000 | △ 429,500,000 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の償還による支出 | △ 250,378,540 | △ 252,329,534 | △ 230,026,755 | 22,302,779 |
| 他会計からの出資による収入 | 135,820,000 | 133,756,000 | 130,934,000 | △ 2,822,000 |
| 資金増加額(△は減少) | 254,867,864 | △ 51,286,592 | 191,990,899 | 243,277,491 |
| 資金期首残高 | 269,273,182 | 524,141,046 | 472,854,454 | △ 51,286,592 |
| 資金期末残高 | 524,141,046 | 472,854,454 | 664,845,353 | 191,990,899 |

補てん財源計算書

(単位:円)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | |
|--------|---------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 収益的收入 | A | 723,624,954 | 717,890,000 | 781,194,371 | |
| 収益的支出 | B | 704,320,123 | 721,089,532 | 806,486,457 | |
| 純利益 | A-B=C | 19,304,831 | △ 3,199,532 | △ 25,292,086 | |
| 補てん可能額 | 当年度損益勘定留保資金 | D | 226,763,118 | 229,701,462 | 288,367,405 |
| | 減価償却費 | | 335,271,584 | 336,236,342 | 398,209,457 |
| | 資産減耗費 | | 4,701,192 | 3,963,337 | 1,990,665 |
| | 長期前受金戻入 | | △ 113,209,658 | △ 110,498,217 | △ 111,832,717 |
| | 当年度消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 | E | 79,965,387 | 75,545,245 | 35,863,466 |
| | 当年度利益剰余金 | (=C) | 19,304,831 | △ 3,199,532 | △ 25,292,086 |
| | 繰越損益勘定留保資金 | F | 243,378,587 | 339,173,209 | 416,500,414 |
| 計 | C+D+E+F=G | 569,411,923 | 641,220,384 | 715,439,199 | |
| 資本的收入 | H | 1,071,981,000 | 1,041,788,700 | 453,600,000 | |
| 資本的支出 | I | 1,302,219,714 | 1,266,508,670 | 652,409,792 | |
| 差引補てん額 | I-H=J | 230,238,714 | 224,719,970 | 198,809,792 | |
| 補てん残高 | G-J | 339,173,209 | 416,500,414 | 516,629,407 | |

美祿市下水道事業会計

| | |
|-------------------------|----|
| 1 事業の概要 | 33 |
| (1) 業務実績 | 33 |
| (2) 施設の利用状況 | 35 |
| (3) 施設の整備状況 | 37 |
| 2 予算執行状況 | 38 |
| (1) 収益的収入及び支出 | 38 |
| (2) 資本的収入及び支出 | 39 |
| (3) その他の予算 | 40 |
| 3 経営状況 | 41 |
| (1) 経営成績 | 41 |
| (2) 収益比率 | 42 |
| (3) 使用料単価・汚水処理原価等 | 42 |
| (4) 職員数及び労働生産性 | 43 |
| 4 財政状態 | 44 |
| (1) 財政状態 | 44 |
| (2) 企業債の借入及び償還状況 | 46 |
| (3) 一般会計からの繰入状況 | 46 |
| (4) 未収金の状況 | 47 |
| (5) 財務分析 | 48 |
| 5 資金の状況 | 49 |
| むすび | 50 |
| 決算審査資料 | 51 |

1 事業の概要

(1) 業務実績

当年度の公共下水道事業における水洗化人口は 7,335 人、水洗化戸数(一般家庭)は 3,574 戸となっている。前年度と比較し水洗化人口は 164 人(2.2%)、水洗化戸数(一般家庭)は 23 戸(0.6%)それぞれ減少している。普及率は 37.29%と、前年度と比較し 0.15 ポイント上昇し、水洗化率は 95.11%と、前年度と比較し 0.20 ポイント上昇している。また、100%に近いほど施設の稼働状況が収益に反映されているといえる有収率は 71.22%と、前年度と比較し 0.40 ポイント減少している。

業務実績

【公共下水道事業】

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 行政区域内人口(人) A | 21,919 | 21,272 | 20,680 | △ 592 | △ 2.8 |
| 処理区域内人口(人) B | 8,081 | 7,901 | 7,712 | △ 189 | △ 2.4 |
| 処理区域内戸数 (一般家庭) (戸) | 3,935 | 3,915 | 3,889 | △ 26 | △ 0.7 |
| 水洗化人口(人) C | 7,676 | 7,499 | 7,335 | △ 164 | △ 2.2 |
| 水洗化戸数 (一般家庭) (戸) | 3,602 | 3,597 | 3,574 | △ 23 | △ 0.6 |
| 処理区域面積(ha) | 628.55 | 628.55 | 628.55 | 0.00 | 0.0 |
| 管渠整備延長(m) | 114,928 | 114,928 | 114,928 | 0 | 0.0 |
| 年間総処理水量(m ³) D | 1,039,161 | 1,130,948 | 1,141,567 | 10,619 | 0.9 |
| 年間処理水量 (有収水量) (m ³) E | 838,503 | 809,971 | 812,986 | 3,015 | 0.4 |
| 普及率(%) B/A | 36.87 | 37.14 | 37.29 | 0.15 | - |
| 水洗化率(%) C/B | 94.99 | 94.91 | 95.11 | 0.20 | - |
| 有収率(%) E/D | 80.69 | 71.62 | 71.22 | △ 0.40 | - |

当年度の農業集落排水事業における水洗化人口は 2,172 人、水洗化戸数(一般家庭)は 1,009 戸となっている。前年度と比較し水洗化人口は 53 人(2.4%)減少、水洗化戸数(一般家庭)は 1 戸(0.1%)増加している。普及率は 12.83%と、前年度と比較し 0.07 ポイント上昇、水洗化率は 81.84%と、前年度と比較し 0.14 ポイント減少している。また、有収率は 90.45%と、前年度と比較し 0.61 ポイント上昇している。

業務実績

【農業集落排水事業】

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|---------------------------------|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 行政区域内人口(人) A | 21,919 | 21,272 | 20,680 | △ 592 | △ 2.8 |
| 処理区域内人口(人) B | 2,805 | 2,714 | 2,654 | △ 60 | △ 2.2 |
| 処理区域内戸数(戸) (一般家庭) | 1,270 | 1,258 | 1,252 | △ 6 | △ 0.5 |
| 水洗化人口(人) C | 2,273 | 2,225 | 2,172 | △ 53 | △ 2.4 |
| 水洗化戸数(戸) (一般家庭) | 999 | 1,008 | 1,009 | 1 | 0.1 |
| 処理区域面積(ha) | 228.0 | 228.0 | 228.0 | 0 | 0.0 |
| 管渠整備延長(m) | 77,550 | 77,550 | 77,550 | 0 | 0.0 |
| 年間総処理水量(m ³) D | 251,312 | 254,142 | 247,614 | △ 6,528 | △ 2.6 |
| 年間処理水量(有収水量)(m ³) E | 233,113 | 228,330 | 223,958 | △ 4,372 | △ 1.9 |
| 普及率(%) B/A | 12.80 | 12.76 | 12.83 | 0.07 | - |
| 水洗化率(%) C/B | 81.03 | 81.98 | 81.84 | △ 0.14 | - |
| 有収率(%) E/D | 92.76 | 89.84 | 90.45 | 0.61 | - |

(2) 施設の利用状況

当年度の公共下水道事業における晴天時一日最大処理水量は 5,426 m³と、前年度と比較し 380 m³(7.5%)増加、晴天時一日平均処理水量は 2,901 m³と、前年度と比較し 29 m³(1.0%)増加している。施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況等を判断する指標である施設利用率は 43.95%と、前年度と比較し 0.43 ポイント上昇し、施設能力に対する最大処理実績を示す最大稼働率は 82.21%と、前年度と比較し 5.76 ポイント上昇している。

有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度合いを示す有形固定資産減価償却率は 42.41%と、前年度と比較し 1.28 ポイント上昇しており、類似団体における比率 31.14%と比較しても高い数値となっている。

施設の利用状況

【公共下水道事業】

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|---------------------------------|-------|-------|-------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 晴天時現在処理能力 (m ³ /日) A | 6,600 | 6,600 | 6,600 | 0 | 0.0 |
| 晴天時最大処理水量 (m ³ /日) B | 5,321 | 5,046 | 5,426 | 380 | 7.5 |
| 晴天時平均処理水量 (m ³ /日) C | 2,714 | 2,872 | 2,901 | 29 | 1.0 |
| 施設利用率 (%) C/A | 41.12 | 43.52 | 43.95 | 0.43 | - |
| 最大稼働率 (%) B/A | 80.62 | 76.45 | 82.21 | 5.76 | - |
| 有形固定資産 減価償却率 (%) | 39.68 | 41.13 | 42.41 | 1.28 | - |
| 管渠老朽化率 (%) | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | - |

※ 有形固定資産減価償却率

＝有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※ 管渠老朽化率＝法定耐用年数を経過した管渠延長/下水道布設延長

当年度の農業集落排水事業における晴天時一日最大処理水量は 678 m³と、前年度と比較し 16 m³(2.3%)、晴天時一日平均処理水量は 634 m³と、前年度と比較し 15 m³(2.3%)それぞれ減少している。施設利用率は 33.94%と、前年度と比較し 0.80 ポイント、最大稼働率は 36.30%と、前年度と比較し 0.85 ポイントそれぞれ減少している。

有形固定資産減価償却率は 17.69%と、前年度と比較し 3.66 ポイント上昇しているものの、類似団体における比率 25.46%と比較すると低い数値となっている。

施設の利用状況

【農業集落排水事業】

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|---------------------------------|-------|-------|-------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 晴天時現在処理能力 (m ³ /日) A | 1,868 | 1,868 | 1,868 | 0 | 0.0 |
| 晴天時最大処理水量 (m ³ /日) B | 689 | 694 | 678 | △ 16 | △ 2.3 |
| 晴天時平均処理水量 (m ³ /日) C | 644 | 649 | 634 | △ 15 | △ 2.3 |
| 施設利用率 (%) C/A | 34.48 | 34.74 | 33.94 | △ 0.80 | - |
| 最大稼働率 (%) B/A | 36.88 | 37.15 | 36.30 | △ 0.85 | - |
| 有形固定資産 減価償却率 (%) | 10.35 | 14.03 | 17.69 | 3.66 | - |
| 管渠老朽化率 (%) | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | - |

※ 有形固定資産減価償却率

＝有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※ 管渠老朽化率＝法定耐用年数を経過した管渠延長/下水道布設延長

(3) 施設の整備状況

当年度は建設改良費として、公共下水道事業 398,367 千円及び農業集落排水事業 339 千円を執行している。主なものは、以下のとおりである。

主な工事請負費等

【公共下水道事業】

(単位:千円、税込)

| 事業名 | 金額 |
|---------------------------------------|---------|
| 公共下水道事業管渠更生工事 | 8,650 |
| 美祢市浄化センター浄水橋塗膜塗替え工事 | 10,500 |
| 市道麦川小学校線(よい子の橋)災害復旧に伴う下水道管仮設工事 | 7,618 |
| 美祢市公共下水道美祢市浄化センター他の建設工事委託に関する協定 | 189,000 |
| 美祢市公共下水道第2期ストックマネジメント計画策定業務 | 21,670 |
| 美祢市公共下水道美祢市浄化センター他の建設工事委託に関する協定(災害復旧) | 137,509 |

【農業集落排水事業】

(単位:千円、税込)

| 事業名 | 金額 |
|---------|-----|
| 公共柵設置工事 | 184 |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 837,109 千円に対し決算額 796,544 千円（うち仮受消費税 16,548 千円）と、執行率 95.2%となっている。これは主に公共下水道事業の営業収益の下水道使用料及び営業外収益の雑収益が予算額に対し下回ったことによるものである。

収益的支出は、予算額 834,881 千円に対し決算額 779,393 千円（うち仮払消費税 18,627 千円）と、執行率 93.4%となっている。これは主に公共下水道事業費用及び農業集落排水事業費用の各目のうち修繕費及び委託料において、不用額が生じたものである。

また、美祢市農業集落排水施設維持管理適正化計画策定に伴う 22,000 千円を、翌年度に繰り越している。

収益的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|------------|---------|---------|--------|---------------------------|------------|
| 公共下水道事業収益 | 570,534 | 553,832 | 0 | △ 16,702 | 97.1 |
| 営業収益 | 146,580 | 141,141 | 0 | △ 5,439 | 96.3 |
| 営業外収益 | 423,954 | 412,690 | 0 | △ 11,264 | 97.3 |
| 農業集落排水事業収益 | 266,575 | 242,713 | 22,000 | △ 1,862 | 91.0 |
| 営業収益 | 44,390 | 43,549 | 0 | △ 841 | 98.1 |
| 営業外収益 | 222,185 | 199,164 | 22,000 | △ 1,021 | 89.6 |
| 収入合計 C | 837,109 | 796,544 | 22,000 | △ 18,565 | 95.2 |
| 公共下水道事業費用 | 562,325 | 538,888 | 0 | 23,437 | 95.8 |
| 営業費用 | 543,534 | 521,708 | 0 | 21,826 | 96.0 |
| 営業外費用 | 17,781 | 17,180 | 0 | 601 | 96.6 |
| 特別損失 | 10 | 0 | 0 | 10 | 0.0 |
| 予備費 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 | 0.0 |
| 農業集落排水事業費用 | 272,556 | 240,505 | 22,000 | 10,051 | 88.2 |
| 営業費用 | 259,485 | 227,539 | 22,000 | 9,946 | 87.7 |
| 営業外費用 | 12,761 | 12,670 | 0 | 91 | 99.3 |
| 特別損失 | 296 | 296 | 0 | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 14 | 0 | 0 | 14 | 0.0 |
| 支出合計 D | 834,881 | 779,393 | 22,000 | 33,488 | 93.4 |
| 差引 C-D | 2,228 | 17,151 | - | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 368,151 千円に対し、決算額 350,768 千円で、執行率 95.3%となっている。これは主に公共下水道事業において、企業債が予算額を下回ったことによるものである。

資本的支出は、予算額 723,039 千円に対し、決算額 618,471 千円(うち仮払消費税 35,611 千円)で、執行率 85.5%となっている。これは主に公共下水道事業において、建設改良費の委託料及び工事請負費に不用額が生じたものである。また、市道麦川小学校線(よい子の橋)災害復旧に伴う下水道管本設工事 7,480 千円及び美祢市浄化センター浄水橋塗膜塗替え工事 17,558 千円を、翌年度に繰り越している。

資本的収入額(前年度支出に充当した額 2,900 千円を除く)が資本的支出額に不足する額 270,603 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 15,586 千円、繰越工事資金 4,300 千円及び過年度分損益勘定留保資金 250,717 千円で補てんしている。

資本的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ決算額の増減又は不用額 | 執行率 B/A |
|-------------------|-----------|-----------|--------|-------------------|---------|
| 公共下水道事業 資本的収入 | 366,032 | 348,620 | 0 | △ 17,412 | 95.2 |
| 企業債 | 150,700 | 120,600 | 0 | △ 30,100 | 80.0 |
| 繰入金 | 216 | 72 | 0 | △ 144 | 33.3 |
| 補助金 | 214,173 | 220,281 | 0 | 6,108 | 102.9 |
| 受益者負担金 | 942 | 742 | 0 | △ 200 | 78.8 |
| その他負担金 | 1 | 0 | 0 | △ 1 | 0.0 |
| 他会計負担金 | 0 | 6,925 | 0 | 6,925 | - |
| 農業集落排水事業 資本的収入 | 2,119 | 2,148 | 0 | 29 | 101.4 |
| 出資金 | 1,900 | 1,900 | 0 | 0 | 100.0 |
| 受益者分担金 | 219 | 248 | 0 | 29 | 113.2 |
| 収入合計 C | 368,151 | 350,768 | 0 | △ 17,383 | 95.3 |
| 公共下水道事業 資本的支出 | 648,432 | 553,581 | 25,038 | 69,813 | 85.4 |
| 建設改良費 | 492,217 | 398,367 | 25,038 | 68,812 | 80.9 |
| 企業債償還金 | 155,215 | 155,214 | 0 | 1 | 100.0 |
| 予備費 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 | 0.0 |
| 農業集落排水事業 資本的支出 | 74,607 | 64,890 | 0 | 9,717 | 87.0 |
| 建設改良費 | 9,755 | 339 | 0 | 9,416 | 3.5 |
| 企業債償還金 | 64,552 | 64,552 | 0 | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 300 | 0 | 0 | 300 | 0.0 |
| 支出合計 D | 723,039 | 618,471 | 25,038 | 79,530 | 85.5 |
| 差引 C-D | △ 354,888 | △ 267,703 | - | - | - |

(3) その他の予算

ア 企業債

企業債の借入限度額は、公共下水道事業 109,900 千円であり、当年度借入額は公共下水道事業 76,900 千円(繰越分除く)と、限度額内の執行となっている。

イ 一時借入金

一時借入金の限度額は 100,000 千円であり、当年度は借入れされていない。

ウ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額は、職員給与費を除き、営業費用と営業外費用との間で流用することができ、制限内の流用となっている。

エ 議会の議決を経なければ流用することができない経費

議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費 69,292 千円であり、他の経費との流用はなく、予算の範囲内の執行となっている。

オ 他会計からの補助金

経営補助のため一般会計から受ける補助金額は 356,380 千円であり、当年度は 356,380 千円の補助を受けている。

3 経営状況

(1) 経営成績

当年度の事業収益は 762,524 千円と、前年度と比較し 17,147 千円(2.2%)、事業費用は 760,959 千円と、前年度と比較し 493 千円(0.1%)それぞれ減少している。この結果、当年度純利益は 1,565 千円となり、これに前年度繰越利益剰余金 273,264 千円を加え、当年度未処分利益剰余金は 274,830 千円となっている。

事業収益の内訳をみると、営業収益は 168,142 千円と、主に公共下水道事業において他会計負担金の減少により、前年度と比較し 2,777 千円(1.6%)、営業外収益は 594,382 千円と、主に公共下水道事業では国庫補助金、また、農業集落排水事業では、他会計補助金の減少により、前年度と比較し 14,370 千円(2.4%)それぞれ減少している。

事業費用の内訳をみると、営業費用は 731,031 千円と、主に減価償却費及び処理場費の増加により、前年度と比較し 2,073 千円(0.3%)増加している。営業外費用は 29,659 千円と、企業債利息の減少により、前年度と比較し 2,835 千円(8.7%)減少している。

経営成績の状況

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 事業収益 | 752,299 | 779,671 | 762,524 | △ 17,147 | △ 2.2 |
| 営業収益 A | 176,232 | 170,919 | 168,142 | △ 2,777 | △ 1.6 |
| 営業外収益 B | 576,066 | 608,752 | 594,382 | △ 14,370 | △ 2.4 |
| 特別利益 C | | | | | |
| 事業費用 | 727,737 | 761,452 | 760,959 | △ 493 | △ 0.1 |
| 営業費用 D | 690,577 | 728,958 | 731,031 | 2,073 | 0.3 |
| 営業外費用 E | 37,160 | 32,494 | 29,659 | △ 2,835 | △ 8.7 |
| 特別損失 F | | | 269 | 269 | 皆増 |
| 営業損益(△損失) A-D | △ 514,344 | △ 558,039 | △ 562,889 | △ 4,850 | △ 0.9 |
| 営業外損益 B-E | 538,906 | 576,259 | 564,723 | △ 11,536 | △ 2.0 |
| 経常損益 (A+B)-(D+E)=G | 24,562 | 18,219 | 1,834 | △ 16,385 | △ 89.9 |
| 当年度純利益 (G+C-F)=H | 24,562 | 18,219 | 1,565 | △ 16,654 | △ 91.4 |
| 前年度繰越利益剰余金 I | 230,483 | 255,045 | 273,264 | 18,219 | 7.1 |
| 当年度未処分利益剰余金 H+I | 255,045 | 273,264 | 274,830 | 1,566 | 0.6 |

(2) 収益比率

営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、営業収支比率は23.00%と、前年度と比較し0.45ポイント低下している。維持管理費や支払利息等の費用が使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる経常収支比率は100.24%と、前年度と比較し2.15ポイント低下している。事業費用が事業収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示すもので、100%以上が望ましいとされる総収支比率は100.21%と、前年度と比較し2.18ポイント低下している。

収益比率の状況

(単位:%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度- 令和5年度 比較 | 計算式 |
|--------|--------|--------|--------|-----------------------|--|
| 営業収支比率 | 25.52 | 23.45 | 23.00 | △ 0.45 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ |
| 経常収支比率 | 103.38 | 102.39 | 100.24 | △ 2.15 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 総収支比率 | 103.38 | 102.39 | 100.21 | △ 2.18 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ |

(3) 使用料単価・汚水処理原価等

当年度の公共下水道事業の有収水量1m³当たりの使用料単価は155.04円と、前年度と比較し0.44円(0.3%)、汚水処理原価は169.65円と、前年度と比較し13.14円(7.2%)それぞれ減少している。使用料で回収すべき経費がどの程度使用料によって賄われているかを示す経費回収率は91.39%と、前年度と比較し6.33ポイント上昇しており、類似団体における比率89.17%と比較すると高い数値となっている。

使用料単価・汚水処理原価等の状況(1m³当たり)

【公共下水道事業】

(税抜)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|---------------------------|-----|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 料金収入(千円) | A | 129,843 | 125,938 | 126,047 | 109 | 0.1 |
| 汚水処理費(千円) | B | 129,938 | 148,053 | 137,921 | △ 10,132 | △ 6.8 |
| 年間処理水量 (有収水量) | C | 838,503 | 809,971 | 812,986 | 3,015 | 0.4 |
| 使用料単価(円/m ³) | A/C | 154.85 | 155.48 | 155.04 | △ 0.44 | △ 0.3 |
| 汚水処理原価(円/m ³) | B/C | 154.96 | 182.79 | 169.65 | △ 13.14 | △ 7.2 |
| 経費回収率(%) | A/B | 99.93 | 85.06 | 91.39 | 6.33 | - |

※ 経費回収率＝下水道使用料/汚水処理費(公費負担分を除く)

当年度の農業集落排水事業の有収水量 1 m³当たりの使用料単価は 176.81 円と、前年度と比較し 1.07 円 (0.6%) 増加、汚水処理原価は 378.83 円と、前年度と比較し 30.68 円 (8.8%) 増加している。経費回収率は 46.67%と、前年度と比較し 3.81 ポイント低下しており、類似団体における比率 52.05%と比較すると低い数値となっている。

【農業集落排水事業】

(税抜)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--|-----|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 料 金 収 入 (千円) | A | 40,490 | 40,126 | 39,597 | △ 529 | △ 1.3 |
| 汚 水 処 理 費 (千円) | B | 78,814 | 79,492 | 84,841 | 5,349 | 6.7 |
| 年 間 処 理 水 量 (有 収 水 量) (m ³) | C | 233,113 | 228,330 | 223,958 | △ 4,372 | △ 1.9 |
| 使 用 料 単 価 (円/m ³) | A/C | 173.69 | 175.74 | 176.81 | 1.07 | 0.6 |
| 汚 水 処 理 原 価 (円/m ³) | B/C | 338.09 | 348.15 | 378.83 | 30.68 | 8.8 |
| 経 費 回 収 率 (%) | A/B | 51.37 | 50.48 | 46.67 | △ 3.81 | - |

※ 経費回収率＝下水道使用料/汚水処理費(公費負担分を除く)

(4) 職員数及び労働生産性

当年度の公共下水道事業の職員一人当たりの労働生産性について、処理区域内人口は 1,285 人と、前年度と比較し 32 人(2.4%)減少、汚水処理水量は 190,261 m³と、前年度と比較し 1,770 m³(0.9%)増加している。

農業集落排水事業の職員一人当たりの労働生産性について、処理区域内人口は 1,327 人と、前年度と比較し 30 人(2.2%)、汚水処理水量は 123,807 m³と、前年度と比較し 3,264 m³(2.6%)それぞれ減少している。

職員数及び労働生産性の状況

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|----------------------------------|--|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 職員数(損益勘定所属職員) (人) | | | | | | |
| 公共下水道事業 | | 6 | 6 | 6 | 0 | 0.0 |
| 農業集落排水事業 | | 2 | 2 | 2 | 0 | 0.0 |
| 職員数(資本勘定所属職員) (人) | | | | | | |
| 公共下水道事業 | | | | 1 | 1 | 皆増 |
| 合計 | | 8 | 8 | 9 | 1 | 12.5 |
| 職員一人当たりの処理区域内人口(人) | | | | | | |
| 公共下水道事業 | | 1,347 | 1,317 | 1,285 | △ 32 | △ 2.4 |
| 農業集落排水事業 | | 1,403 | 1,357 | 1,327 | △ 30 | △ 2.2 |
| 職員一人当たりの汚水処理水量 (m ³) | | | | | | |
| 公共下水道事業 | | 173,194 | 188,491 | 190,261 | 1,770 | 0.9 |
| 農業集落排水事業 | | 125,656 | 127,071 | 123,807 | △ 3,264 | △ 2.6 |

職員一人当たりの処理区域内人口＝処理区域内人口/損益勘定所属職員数

職員一人当たりの汚水処理量＝年間汚水処理水量/損益勘定所属職員数

4 財政状態

(1) 財政状態

当年度の資産は 12,820,849 千円と、前年度と比較し 9,723 千円(0.1%)、負債は 7,962,465 千円と、前年度と比較し 13,189 千円(0.2%)それぞれ減少、資本は 4,858,383 千円と、前年度と比較し 3,465 千円(0.1%)増加している。

資産の内訳をみると、資産の 88.3%を占める固定資産は 11,321,981 千円と、主に有形固定資産のうち構築物の減価償却により、前年度と比較し 121,021 千円(1.1%)減少している。主なものは、有形固定資産の構築物 8,852,359 千円、機械及び装置 1,524,463 千円である。構成比 11.7%である流動資産は 1,498,868 千円と、前年度と比較し 111,298 千円(8.0%)増加している。主なものは、現金預金 1,279,371 千円である。

負債資本の内訳をみると、負債資本の 47.0%を占める繰延収益は 6,026,393 千円と、前年度と比較し 29,192 千円(0.5%)減少している。構成比 30.1%である資本金は 3,861,438 千円と、企業債元金を繰り入れたことにより、前年度と比較し 1,900 千円増加している。

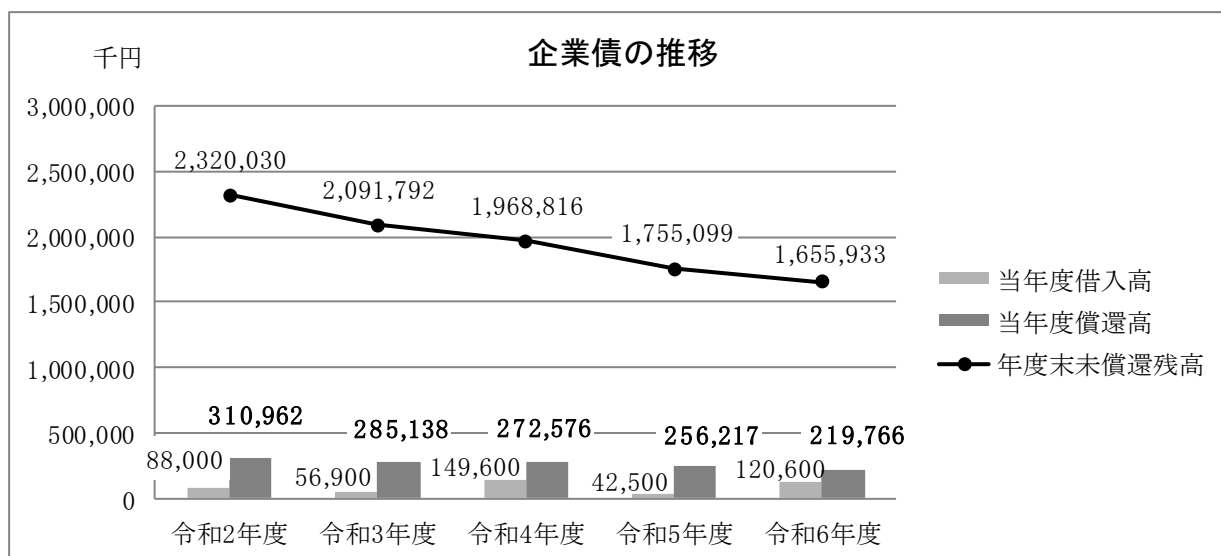
貸借対照表年度比較

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|---------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------|-------------------|--------------|
| | | | 金額 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 固定資産 | 11,815,500 | 11,443,002 | 11,321,981 | 88.3 | △ 121,021 | △ 1.1 |
| 有形固定資産 | 11,813,760 | 11,441,262 | 11,320,240 | 88.3 | △ 121,022 | △ 1.1 |
| 無形固定資産 | 1,740 | 1,740 | 1,740 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 流動資産 | 1,267,753 | 1,387,570 | 1,498,868 | 11.7 | 111,298 | 8.0 |
| 現金預金 | 996,393 | 1,113,087 | 1,279,371 | 10.0 | 166,284 | 14.9 |
| 未収金 | 270,035 | 273,886 | 218,246 | 1.7 | △ 55,640 | △ 20.3 |
| その他流動資産 | 1,325 | 597 | 1,251 | 0.0 | 654 | 109.5 |
| 資産合計 | 13,083,253 | 12,830,572 | 12,820,849 | 100.0 | △ 9,723 | △ 0.1 |
| 固定負債 | 1,753,865 | 1,576,599 | 1,509,471 | 11.8 | △ 67,128 | △ 4.3 |
| 企業債 | 1,712,599 | 1,535,333 | 1,468,205 | 11.5 | △ 67,128 | △ 4.4 |
| 引当金 | 41,266 | 41,266 | 41,266 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 流動負債 | 335,998 | 343,470 | 426,601 | 3.3 | 83,131 | 24.2 |
| 企業債 | 256,217 | 219,766 | 187,729 | 1.5 | △ 32,037 | △ 14.6 |
| 未払金 | 68,379 | 118,965 | 233,136 | 1.8 | 114,171 | 96.0 |
| 引当金 | 4,465 | 4,711 | 5,703 | 0.0 | 992 | 21.1 |
| その他流動負債 | 6,938 | 28 | 33 | 0.0 | 5 | 17.9 |
| 繰延収益 | 6,238,491 | 6,055,585 | 6,026,393 | 47.0 | △ 29,192 | △ 0.5 |
| 長期前受金 | 6,238,491 | 6,055,585 | 6,026,393 | 47.0 | △ 29,192 | △ 0.5 |
| 負債合計 | 8,328,354 | 7,975,654 | 7,962,465 | 62.1 | △ 13,189 | △ 0.2 |
| 資本金 | 3,777,738 | 3,859,538 | 3,861,438 | 30.1 | 1,900 | 0.0 |
| 資本金 | 3,777,738 | 3,859,538 | 3,861,438 | 30.1 | 1,900 | 0.0 |
| 剰余金 | 977,161 | 995,380 | 996,945 | 7.8 | 1,565 | 0.2 |
| 資本剰余金 | 311,645 | 311,645 | 311,645 | 2.4 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | 665,516 | 683,735 | 685,301 | 5.3 | 1,566 | 0.2 |
| 資本合計 | 4,754,899 | 4,854,918 | 4,858,383 | 37.9 | 3,465 | 0.1 |
| 負債資本合計 | 13,083,253 | 12,830,572 | 12,820,849 | 100.0 | △ 9,723 | △ 0.1 |

(2) 企業債の借入及び償還状況

当年度の企業債は、公共下水道事業に 120,600 千円を新規に借り入れ、219,766 千円を償還し、年度末未償還残高は 1,655,933 千円となっている。これは主に美祢市浄化センター改築更新事業等に充当されている。

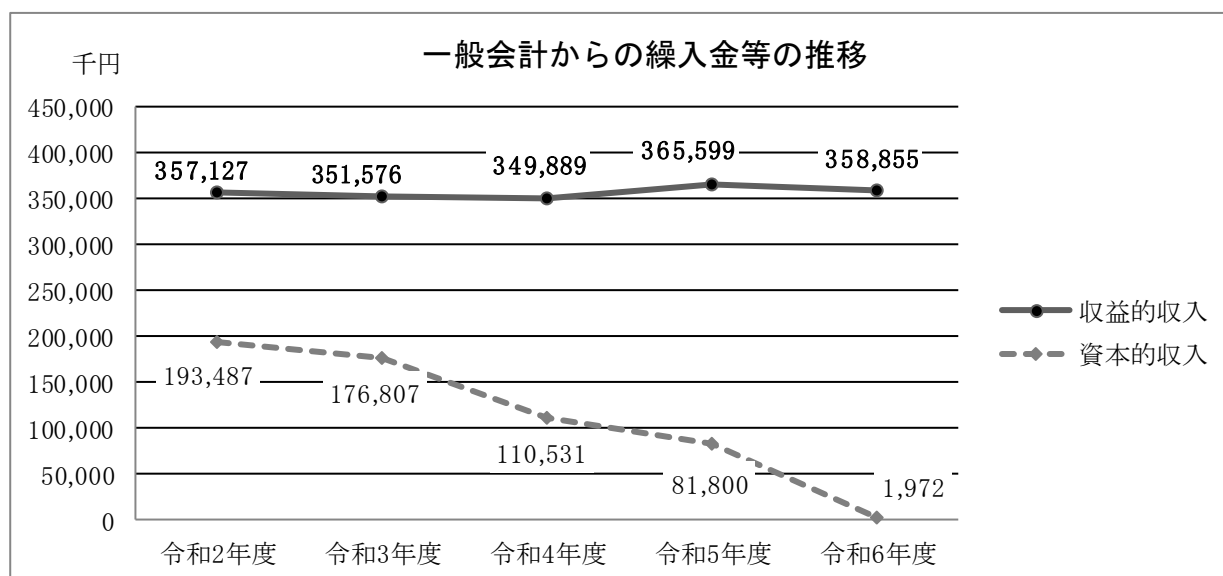


(3) 一般会計からの繰入状況

当年度の一般会計からの繰入金等は 360,827 千円と、前年度と比較し 86,572 千円 (19.4%) 減少している。

収益的収入の繰入金等の主なものは、分流式下水道等に要する経費として公共下水道事業に 203,623 千円、農業集落排水事業に 44,188 千円、運営費補助として公共下水道事業に 25,457 千円、農業集落排水事業に 50,141 千円繰り入れている。

資本的収入の繰入金等は、企業債元金償還に伴い農業集落排水事業に 1,900 千円繰り入れている。



(4) 未収金の状況

当年度末未収金は 219,065 千円と、前年度と比較し 55,253 千円 (20.1%) 減少している。

下水道使用料である営業未収金のうち、公共下水道事業は 16,513 千円と、前年度と比較し 325 千円 (1.9%)、農業集落排水事業は 3,945 千円と、前年度と比較し 231 千円 (5.5%) それぞれ減少している。営業外未収金は 198,607 千円と、前年度と比較し 33,993 千円 (14.6%) 減少しているが、これは主に納入期限前の一般会計繰入金の未収金である。また、その他未収金は前年度と比較し皆減している。これは国庫補助金の災害復旧事業費の未収金である。

公共下水道事業の受益者負担金については、簿外管理しているため貸借対照表上に表記されていないが、当年度末未収金は 289 千円と、前年度と比較し 26 千円 (9.9%) 増加している。

未収金の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|----------|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 前年度末未収金 | 25,946 | 270,061 | 274,318 | 4,257 | 1.6 |
| 収入済額 | 17,633 | 262,997 | 267,511 | 4,514 | 1.7 |
| 当年度発生未収金 | 263,359 | 267,767 | 212,639 | △ 55,128 | △ 20.6 |
| 不納欠損額 | 1,611 | 512 | 381 | △ 131 | △ 25.6 |
| 当年度末未収金 | 270,061 | 274,318 | 219,065 | △ 55,253 | △ 20.1 |
| 営業未収金 | 21,086 | 21,014 | 20,458 | △ 556 | △ 2.6 |
| 公共下水道事業 | 17,149 | 16,838 | 16,513 | △ 325 | △ 1.9 |
| 農業集落排水事業 | 3,937 | 4,176 | 3,945 | △ 231 | △ 5.5 |
| 営業外未収金 | 248,975 | 232,600 | 198,607 | △ 33,993 | △ 14.6 |
| 公共下水道事業 | 165,815 | 158,930 | 94,384 | △ 64,546 | △ 40.6 |
| 農業集落排水事業 | 83,160 | 73,670 | 104,223 | 30,553 | 41.5 |
| その他未収金 | | 20,704 | | △ 20,704 | 皆減 |
| 公共下水道事業 | | 20,704 | | △ 20,704 | 皆減 |
| 農業集落排水事業 | | | | | |

(5) 財務分析

構成比率のうち、総資産に対する固定資産の割合を示し、長期の健全性(投資効率)を見るもので、低率ほどよいとされる固定資産構成比率は88.31%と、前年度と比較し0.88ポイント低下している。総資本に対する自己資本の占める割合を示す指標で、比率が大きいほど経営が安定しているといえる自己資本構成比率は84.90%と、前年度と比較し0.14ポイント低下している。

財務比率のうち、長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、100%以下が望ましい固定資産対長期資本比率(固定資産長期適合率)は91.35%と、前年度と比較し0.29ポイント低下している。1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等があるかを示す指標で、100%以上であることが必要であり、200%以上が理想とされる流動比率は351.35%と、前年度と比較し52.64ポイント低下している。比率が高いほど即時支払能力が大きいことを示す現金比率は299.90%と、前年度と比較し24.17ポイント低下している。

財務分析年度比較

(単位:%)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度- 令和5年度 比較 | 計算式 |
|------|----------------------------|--------|--------|--------|-----------------------|--|
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | 90.31 | 89.19 | 88.31 | △ 0.88 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 84.03 | 85.04 | 84.90 | △ 0.14 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | 92.69 | 91.64 | 91.35 | △ 0.29 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 377.31 | 403.99 | 351.35 | △ 52.64 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 296.55 | 324.07 | 299.90 | △ 24.17 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |

※ 総資産=固定資産+流動資産

総資本=資本+負債

自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

5 資金の状況

当年度における資金は、前年度と比較し 166,284 千円(14.9%)増加し、当年度末残高は 1,279,371 千円となっている。通常の営業活動の実施に係る資金の状況を表す業務活動によるキャッシュ・フローは 227,786 千円と、前年度と比較し 107,465 千円(32.1%)減少している。将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動によるキャッシュ・フローは 35,764 千円と、前年度と比較し 122,405 千円(141.3%)、資金調達及び返済による資金の状況を表す財務活動によるキャッシュ・フローは△97,266 千円と、前年度と比較し 34,651 千円(26.3%)それぞれ増加している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 業務活動による キャッシュ・フロー | 13,901 | 335,251 | 227,786 | △ 107,465 | △ 32.1 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 137,407 | △ 86,641 | 35,764 | 122,405 | 141.3 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △ 12,445 | △ 131,917 | △ 97,266 | 34,651 | 26.3 |
| 資金増加額 (△は減少) | △ 135,951 | 116,694 | 166,284 | 49,590 | 42.5 |
| 資金期首残高 | 1,132,344 | 996,393 | 1,113,087 | 116,694 | 11.7 |
| 資金期末残高 | 996,393 | 1,113,087 | 1,279,371 | 166,284 | 14.9 |

むすび

以上が、令和6年度下水道事業会計決算の概要である。

公共下水道事業では、水洗化人口は7,335人、水洗化戸数(一般家庭)は3,574戸となり、いずれも前年度から減少した。しかし、普及率・水洗化率はともにわずかに上昇しており、接続世帯割合は改善している。一方で、有収率は71.22%と前年度比で微減しており、稼働水量に対する収益化の効率は低下した。

農業集落排水事業においても水洗化人口は53人(2.4%)減少したが、戸数は微増し、結果として普及率は若干上昇した。水洗化率はわずかに低下したものの、有収率は90.45%と改善している。ただしこちらも人口減少が進んでおり、両事業共に利用者が減少している

施設の利用状況は、公共下水道の処理能力利用率は平均43.95%、最大稼働率82.21%と前年度を上回り、施設活用度が増している。一方で、減価償却率は42.41%と類似団体の減価償却率31.14%を大きく上回っており、資産の経年化が進んでいることが分かる。

農業集落排水は平均利用率33.94%、最大稼働率36.30%とともに低下。減価償却率は17.69%と類似団体の比率25.46%より低水準で、比較的新しい施設が多いとみられる。

経営状況について、事業収益は762,524千円で前年度比17,147千円(2.2%)の減少、事業費用は760,959千円で前年度比493千円(0.1%)の減少で、純利益は1,565千円となった。営業収益は主に他会計負担金の減少により減収、営業外収益も国庫補助金等の減で減少した。営業費用は、減価償却費や処理場運営費の増加が見られ、収益比率では営業収支比率23.00%、総収支比率100.21%と、事業全体はかろうじて事業収益で賄えているが、経常的な経営力は低下傾向である。使用料単価と汚水処理原価の比較では、公共下水道の経費回収率は91.39%となっており、類似団体における比率89.17%を上回る。一方、農業集落排水は46.67%と低く、コストの半分以上を使用料以外の財源に依存しており、料金体系の効率改善及び受益者負担金の帳簿外による整理方法が課題である。

財政状況について、資産総額は12,820,849千円で前年度比9,723千円(0.1%)の減少。固定資産の構成比は88.31%と依然高く、施設依存型の事業構造が続く。自己資本構成比率は84.90%と高水準を維持するが、流動比率351.35%、現金比率299.90%はいずれも前年度比で低下しており、短期的な安全性や資金の縮小が窺える。

本年度の公共下水道、農業集落排水事業は、普及率など着実な改善指標もある一方、人口減少や利用戸数減少、経費回収率の低迷(特に農業集落排水)、施設経年化の進行(特に公共下水道)など、将来の持続性に関わる課題が顕在化している。財務指標は短期的な安定性を確保しているが、中長期的には施設更新投資の集中が予想される。また、補助金や他会計繰入の依存度が高いため、独立採算性の強化、利用率向上策の具体化、料金体系及び受益者負担金の帳簿内整理への見直しが求められる。

決算審査資料

損益計算書年度比較

費用の部

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|---------------|-------------|-------------|-------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 営業費用 | 690,576,676 | 728,958,420 | 731,030,624 | 2,072,204 | 0.3 |
| 管渠費 | 2,209,460 | 8,685,400 | 4,090,200 | △ 4,595,200 | △ 52.9 |
| 処理場費 | 147,204,587 | 149,533,804 | 159,996,695 | 10,462,891 | 7.0 |
| 総係費 | 70,103,765 | 92,295,234 | 82,828,252 | △ 9,466,982 | △ 10.3 |
| 減価償却費 | 468,072,440 | 474,064,815 | 484,049,354 | 9,984,539 | 2.1 |
| 資産減耗費 | 2,986,424 | 4,379,167 | 66,123 | △ 4,313,044 | △ 98.5 |
| 営業外費用 | 37,160,053 | 32,493,855 | 29,659,183 | △ 2,834,672 | △ 8.7 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 36,762,229 | 31,123,845 | 25,626,011 | △ 5,497,834 | △ 17.7 |
| 雑支出 | 397,824 | 1,370,010 | 214,990 | △ 1,155,020 | △ 84.3 |
| その他営業外費用 | | | 3,818,182 | 3,818,182 | 皆増 |
| 特別損失 | | | 268,699 | 268,699 | 皆増 |
| 過年度損益修正損 | | | 268,699 | 268,699 | 皆増 |
| その他特別損失 | | | | | |
| 総費用 | 727,736,729 | 761,452,275 | 760,958,506 | △ 493,769 | △ 0.1 |
| 当年度純利益 | 24,561,870 | 18,219,067 | 1,565,477 | △ 16,653,590 | △ 91.4 |
| 合計 | 752,298,599 | 779,671,342 | 762,523,983 | △ 17,147,359 | △ 2.2 |

収益の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 営業収益 | 176,232,498 | 170,918,956 | 168,141,929 | △ 2,777,027 | △ 1.6 |
| 下水道使用料 | 170,332,898 | 166,063,656 | 165,644,329 | △ 419,327 | △ 0.3 |
| 他会計負担金 | 4,937,000 | 4,817,000 | 2,475,000 | △ 2,342,000 | △ 48.6 |
| その他営業収益 | 962,600 | 38,300 | 22,600 | △ 15,700 | △ 41.0 |
| 営業外収益 | 576,066,101 | 608,752,386 | 594,382,054 | △ 14,370,332 | △ 2.4 |
| 受取利息及び配当金 | | | 503,911 | 503,911 | 皆増 |
| 他会計補助金 | 344,952,000 | 360,782,000 | 356,380,000 | △ 4,402,000 | △ 1.2 |
| 長期前受金戻入 | 230,787,474 | 235,422,308 | 237,434,213 | 2,011,905 | 0.9 |
| 国庫補助金 | | 12,100,000 | | △ 12,100,000 | 皆減 |
| 雑収益 | 326,627 | 448,078 | 63,930 | △ 384,148 | △ 85.7 |
| 特別利益 | | | | | |
| その他特別利益 | | | | | |
| 総収益 | 752,298,599 | 779,671,342 | 762,523,983 | △ 17,147,359 | △ 2.2 |
| 当年度純損失 | | | | | |
| 合計 | 752,298,599 | 779,671,342 | 762,523,983 | △ 17,147,359 | △ 2.2 |

負債資本の部

(単位:円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|-------------|----------------|----------------|----------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 固定負債 | 1,753,865,191 | 1,576,599,219 | 1,509,470,587 | △ 67,128,632 | △ 4.3 |
| 企業債 | 1,712,599,191 | 1,535,333,219 | 1,468,204,587 | △ 67,128,632 | △ 4.4 |
| 建設改良等企業債 | 1,712,599,191 | 1,535,333,219 | 1,468,204,587 | △ 67,128,632 | △ 4.4 |
| 引当金 | 41,266,000 | 41,266,000 | 41,266,000 | 0 | 0.0 |
| 修繕引当金 | 41,266,000 | 41,266,000 | 41,266,000 | 0 | 0.0 |
| 流動負債 | 335,998,445 | 343,469,729 | 426,601,348 | 83,131,619 | 24.2 |
| 企業債 | 256,216,670 | 219,765,972 | 187,728,633 | △ 32,037,339 | △ 14.6 |
| 建設改良等企業債 | 256,216,670 | 219,765,972 | 187,728,633 | △ 32,037,339 | △ 14.6 |
| 未払金 | 68,379,170 | 118,964,563 | 233,136,226 | 114,171,663 | 96.0 |
| 営業未払金 | 35,168,070 | 118,964,563 | 38,869,226 | △ 80,095,337 | △ 67.3 |
| 営業外未払金 | | | 4,200,000 | 4,200,000 | 皆増 |
| その他未払金 | 33,211,100 | | 190,067,000 | 190,067,000 | 皆増 |
| 引当金 | 4,465,000 | 4,711,000 | 5,703,000 | 992,000 | 21.1 |
| 賞与引当金 | 3,716,000 | 3,925,000 | 4,759,000 | 834,000 | 21.2 |
| 法定福利引当金 | 749,000 | 786,000 | 944,000 | 158,000 | 20.1 |
| その他流動負債 | 6,937,605 | 28,194 | 33,489 | 5,295 | 18.8 |
| 預り金 | 6,937,605 | 28,194 | 33,489 | 5,295 | 18.8 |
| 繰延収益 | 6,238,490,578 | 6,055,584,925 | 6,026,393,383 | △ 29,191,542 | △ 0.5 |
| 長期前受金 | 6,238,490,578 | 6,055,584,925 | 6,026,393,383 | △ 29,191,542 | △ 0.5 |
| 受贈財産評価額 | 26,183,680 | 25,589,098 | 24,994,516 | △ 594,582 | △ 2.3 |
| 国庫補助金 | 3,363,288,737 | 3,261,798,201 | 3,306,482,039 | 44,683,838 | 1.4 |
| 県補助金 | 1,344,487,314 | 1,290,444,632 | 1,236,795,547 | △ 53,649,085 | △ 4.2 |
| その他資本剰余金 | 1,504,530,847 | 1,477,752,994 | 1,458,121,281 | △ 19,631,713 | △ 1.3 |
| 負債合計 | 8,328,354,214 | 7,975,653,873 | 7,962,465,318 | △ 13,188,555 | △ 0.2 |
| 資本金 | 3,777,737,927 | 3,859,537,927 | 3,861,437,927 | 1,900,000 | 0.0 |
| 資本金 | 3,777,737,927 | 3,859,537,927 | 3,861,437,927 | 1,900,000 | 0.0 |
| 固有資本金 | 1,452,608,994 | 1,452,608,994 | 1,452,608,994 | 0 | 0.0 |
| 繰入資本金 | 1,333,980,000 | 1,415,780,000 | 1,417,680,000 | 1,900,000 | 0.1 |
| 組入資本金 | 991,148,933 | 991,148,933 | 991,148,933 | 0 | 0.0 |
| 剰余金 | 977,160,917 | 995,379,984 | 996,945,461 | 1,565,477 | 0.2 |
| 資本剰余金 | 311,644,769 | 311,644,769 | 311,644,769 | 0 | 0.0 |
| 受贈財産評価額 | 10 | 10 | 10 | 0 | 0.0 |
| 国庫補助金 | 209,700,446 | 209,700,446 | 209,700,446 | 0 | 0.0 |
| 県補助金 | 28,250,364 | 28,250,364 | 28,250,364 | 0 | 0.0 |
| その他資本剰余金 | 73,693,949 | 73,693,949 | 73,693,949 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | 665,516,148 | 683,735,215 | 685,300,692 | 1,565,477 | 0.2 |
| 減債積立金 | 190,471,000 | 190,471,000 | 190,471,000 | 0 | 0.0 |
| 建設改良積立金 | 220,000,000 | 220,000,000 | 220,000,000 | 0 | 0.0 |
| 当年度未処分利益剰余金 | 255,045,148 | 273,264,215 | 274,829,692 | 1,565,477 | 0.6 |
| 資本合計 | 4,754,898,844 | 4,854,917,911 | 4,858,383,388 | 3,465,477 | 0.1 |
| 合計 | 13,083,253,058 | 12,830,571,784 | 12,820,848,706 | △ 9,723,078 | △ 0.1 |

經營分析年度比較

| 区分 | | 計算式 | 比率 | | |
|------|----------------------------|--|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 |
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 90.31 | 89.19 | 88.31 |
| | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ | 13.41 | 12.29 | 11.77 |
| | 自己資本構成比率 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ | 84.03 | 85.04 | 84.90 |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ | 92.69 | 91.64 | 91.35 |
| | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 377.31 | 403.99 | 351.35 |
| | 現金比率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 296.55 | 324.07 | 299.90 |
| 収益比率 | 営業収支比率 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | 25.52 | 23.45 | 23.00 |
| | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 103.38 | 102.39 | 100.24 |
| | 総収支比率 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ | 103.38 | 102.39 | 100.21 |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

(単位:%)

| 説明 |
|--|
| 総資産に対する固定資産の占める割合を示す指標で、長期の健全性(投資効率)を見る。比率が大であれば運転資金を圧迫するので、低率ほどよい。 |
| 資本に対する固定負債、自己資本の占める割合を示す指標で、企業の長期支払能力あるいは長期安定性を見る。固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きい。 |
| 長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、固定資産の調達が自己資本、固定負債の範囲内で100%以下が望ましい。超える場合は過大投資といえる。 |
| 短期債務に対してこれに対応すべき現金預金等の流動資産が十分あるかを見るもので、比率が高いほど支払能力、信用度があるといえる。200%以上あることが理想である。 |
| 流動比率とともに用いられ、即時の支払能力を示す。 |
| 営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 維持管理費や支払利息等の費用が使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 総費用が総収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示す。100%以上で高いほどよい。 |

未収金明細書(公共下水道事業)

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|----------|-----------|-------------|-------|-------------|------------|-------------|-------|---------|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 営業収益 | 3,149 | 16,838,452 | 1,949 | 10,596,559 | 1,876 | 10,567,631 | 88 | 296,809 | 2,988 | 16,512,715 |
| 下水道使用料 | 3,146 | 16,811,252 | 1,946 | 10,569,359 | 1,875 | 10,557,631 | 88 | 296,809 | 2,987 | 16,502,715 |
| 平成8～19年度 | 9 | 34,314 | | | | | | | 9 | 34,314 |
| 平成20年度 | 6 | 24,179 | | | | | | | 6 | 24,179 |
| 平成21年度 | 4 | 16,277 | | | | | | | 4 | 16,277 |
| 平成22年度 | 3 | 17,326 | | | | | | | 3 | 17,326 |
| 平成23年度 | 6 | 56,849 | | | | | | | 6 | 56,849 |
| 平成24年度 | 13 | 136,709 | 2 | 20,466 | | | | | 11 | 116,243 |
| 平成25年度 | 12 | 118,331 | | | | | | | 12 | 118,331 |
| 平成26年度 | 12 | 117,478 | 3 | 18,231 | | | | | 9 | 99,247 |
| 平成27年度 | 27 | 213,048 | 14 | 103,208 | | | | | 13 | 109,840 |
| 平成28年度 | 43 | 297,885 | 8 | 49,092 | | | | | 35 | 248,793 |
| 平成29年度 | 66 | 410,099 | 13 | 82,334 | | | | | 53 | 327,765 |
| 平成30年度 | 190 | 941,774 | 6 | 34,479 | | | 88 | 296,809 | 96 | 610,486 |
| 令和元年度 | 177 | 820,955 | 13 | 58,408 | | | | | 164 | 762,547 |
| 令和2年度 | 168 | 771,349 | 25 | 162,414 | | | | | 143 | 608,935 |
| 令和3年度 | 207 | 1,006,000 | 19 | 103,084 | | | | | 188 | 902,916 |
| 令和4年度 | 213 | 1,098,570 | 47 | 256,076 | | | | | 166 | 842,494 |
| 令和5年度 | 1,990 | 10,730,109 | 1,796 | 9,681,567 | | | | | 194 | 1,048,542 |
| 令和6年度 | | | | | 1,875 | 10,557,631 | | | 1,875 | 10,557,631 |
| その他の営業収益 | 3 | 27,200 | 3 | 27,200 | 1 | 10,000 | | | 1 | 10,000 |
| 営業外収益 | 6 | 158,929,834 | 6 | 158,929,834 | 7 | 94,383,936 | | | 7 | 94,383,936 |
| 一般会計繰入金 | 4 | 155,348,000 | 4 | 155,348,000 | 3 | 80,815,000 | | | 3 | 80,815,000 |
| 消費税還付金 | 1 | 3,452,100 | 1 | 3,452,100 | 1 | 13,339,600 | | | 1 | 13,339,600 |
| その他 | 1 | 129,734 | 1 | 129,734 | 3 | 229,336 | | | 3 | 229,336 |
| その他 | 2 | 20,704,000 | 2 | 20,704,000 | | | | | | |
| その他 | 2 | 20,704,000 | 2 | 20,704,000 | | | | | | |
| 合計 | 3,157 | 196,472,286 | 1,957 | 190,230,393 | 1,883 | 104,951,567 | 88 | 296,809 | 2,995 | 110,896,651 |

※ 下水道使用料の件数は、1期分(2か月分)を1件とする。

未収金明細書(農業集落排水事業)

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|---------|-----------|------------|------|------------|------------|-------------|-------|--------|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 営業収益 | 538 | 4,175,583 | 440 | 3,610,833 | 468 | 3,464,429 | 9 | 83,955 | 557 | 3,945,224 |
| 下水道使用料 | 538 | 4,175,583 | 440 | 3,610,833 | 468 | 3,464,429 | 9 | 83,955 | 557 | 3,945,224 |
| 平成24年度 | 4 | 19,320 | | | | | | | 4 | 19,320 |
| 平成26年度 | 2 | 9,936 | | 2,840 | | | | | 2 | 7,096 |
| 平成27年度 | 5 | 71,635 | | | | | 1 | 51,763 | 4 | 19,872 |
| 平成28年度 | 6 | 28,808 | | | | | | | 6 | 28,808 |
| 平成29年度 | 6 | 29,808 | | | | | | | 6 | 29,808 |
| 平成30年度 | 14 | 62,000 | | | | | 8 | 32,192 | 6 | 29,808 |
| 令和元年度 | 6 | 29,992 | | | | | | | 6 | 29,992 |
| 令和2年度 | 8 | 39,556 | | | | | | | 8 | 39,556 |
| 令和3年度 | 12 | 63,954 | | | | | | | 12 | 63,954 |
| 令和4年度 | 20 | 114,760 | 6 | 29,818 | | | | | 14 | 84,942 |
| 令和5年度 | 455 | 3,705,814 | 434 | 3,578,175 | | | | | 21 | 127,639 |
| 令和6年度 | | | | | 468 | 3,464,429 | | | 468 | 3,464,429 |
| 営業外収益 | 4 | 73,670,102 | 4 | 73,670,102 | 5 | 104,222,878 | | | 5 | 104,222,878 |
| 一般会計繰入金 | 2 | 70,378,000 | 2 | 70,378,000 | 2 | 100,012,000 | | | 2 | 100,012,000 |
| 消費税還付金 | 1 | 3,229,800 | 1 | 3,229,800 | 1 | 4,132,500 | | | 1 | 4,132,500 |
| その他 | 1 | 62,302 | 1 | 62,302 | 2 | 78,378 | | | 2 | 78,378 |
| 合計 | 542 | 77,845,685 | 444 | 77,280,935 | 473 | 107,687,307 | 9 | 83,955 | 562 | 108,168,102 |

※ 下水道使用料の件数は、1期分(2か月分)を1件とする。

未収金明細書(公共下水道事業受益者負担金)

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|--------|-----------|---------|------|--------|------------|--------|-------|--------|-----------|---------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 受益者負担金 | 36 | 262,800 | 4 | 15,200 | 9 | 66,600 | 4 | 25,600 | 37 | 288,600 |
| 令和元年度 | 4 | 25,600 | | | | | 4 | 25,600 | 0 | 0 |
| 令和2年度 | 4 | 33,600 | | | | | | | 4 | 33,600 |
| 令和3年度 | 8 | 62,800 | | | | | | | 8 | 62,800 |
| 令和4年度 | 8 | 62,800 | | | | | | | 8 | 62,800 |
| 令和5年度 | 12 | 78,000 | 4 | 15,200 | | | | | 8 | 62,800 |
| 令和6年度 | | | | | 9 | 66,600 | | | 9 | 66,600 |

※ 公共下水道事業受益者負担金については、現金主義による経理処理とし、平成26年度から簿外管理している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(単位:円)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度 - 令和5年度増減 |
|---------------------------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 13,900,934 | 335,251,222 | 227,786,185 | △ 107,465,037 |
| 当年度純利益 | 24,561,870 | 18,219,067 | 1,565,477 | △ 16,653,590 |
| 減価償却費 | 468,072,440 | 474,064,815 | 484,049,354 | 9,984,539 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △ 338,301 | 406,565 | 386,236 | △ 20,329 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 550,000 | 209,000 | 374,000 | 165,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | 118,000 | 37,000 | 70,000 | 33,000 |
| 長期前受金戻入額 | △ 230,787,474 | △ 235,422,308 | △ 237,434,213 | △ 2,011,905 |
| 受取利息及び受取配当金 | | | △ 503,911 | △ 503,911 |
| 支払利息 | 36,762,229 | 31,123,845 | 25,626,011 | △ 5,497,834 |
| 固定資産除却損 | 2,986,424 | 4,379,167 | 66,123 | △ 4,313,044 |
| 未収金の増減額 (△は増加) | △ 244,187,916 | △ 3,529,166 | 54,599,250 | 58,128,416 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 7,074,109 | 76,887,082 | △ 75,890,042 | △ 152,777,124 |
| 小計 | 50,663,163 | 366,375,067 | 252,908,285 | △ 113,466,782 |
| 利息及び配当金の受取額 | | | 503,911 | 503,911 |
| 利息の支払額 | △ 36,762,229 | △ 31,123,845 | △ 25,626,011 | 5,497,834 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 137,407,120 | △ 86,640,692 | 35,763,575 | 122,404,267 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 294,210,312 | △ 105,946,247 | △ 363,094,096 | △ 257,147,849 |
| 国庫補助金等による収入 | 148,818,592 | 52,516,655 | 208,170,671 | 155,654,016 |
| 一般会計又は他の特別会計から の繰入金による収入 | | | 72,000 | 72,000 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | | | 460,000 | 460,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | | | 88,000 | 88,000 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 7,984,600 | △ 33,211,100 | 190,067,000 | 223,278,100 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 12,444,997 | △ 131,916,670 | △ 97,265,971 | 34,650,699 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債による収入 | 149,600,000 | 42,500,000 | 120,600,000 | 78,100,000 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の償還による支出 | △ 272,575,997 | △ 256,216,670 | △ 219,765,971 | 36,450,699 |
| 他会計からの出資による収入 | 110,531,000 | 81,800,000 | 1,900,000 | △ 79,900,000 |
| 資金増加額(△は減少) | △ 135,951,183 | 116,693,860 | 166,283,789 | 49,589,929 |
| 資金期首残高 | 1,132,344,394 | 996,393,211 | 1,113,087,071 | 116,693,860 |
| 資金期末残高 | 996,393,211 | 1,113,087,071 | 1,279,370,860 | 166,283,789 |

補てん財源計算書

(単位:円)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | |
|--------------------------|---------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 収益的収入 | A | 752,298,599 | 779,671,342 | 762,523,983 | |
| 収益的支出 | B | 727,736,729 | 761,452,275 | 760,958,506 | |
| 純利益 | A-B=C | 24,561,870 | 18,219,067 | 1,565,477 | |
| 補てん可能額 | 当年度損益勘定留保資金 | D | 240,271,390 | 243,021,674 | 246,681,264 |
| | 減価償却費 | | 468,072,440 | 474,064,815 | 484,049,354 |
| | 資産減耗費 | | 2,986,424 | 4,379,167 | 66,123 |
| | 長期前受金戻入 | | △ 230,787,474 | △ 235,422,308 | △ 237,434,213 |
| | 当年度消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 | E | 14,601,178 | 5,426,077 | 15,585,542 |
| | 当年度利益剰余金 | (=C) | 24,561,870 | 18,219,067 | 1,565,477 |
| | 繰越損益勘定留保資金 | F | 1,030,664,528 | 1,137,643,176 | 1,212,137,655 |
| | 計 | C+D+E+F=G | 1,310,098,966 | 1,404,309,994 | 1,475,969,938 |
| 資本的収入 | H | 423,751,500 | 177,685,200 | 347,868,216 | |
| 資本的収入 | | 423,751,500 | 181,985,200 | 350,768,216 | |
| うち翌年度へ繰り越される支出の財源充 当額 | | | 4,300,000 | | |
| うち前年度財源充当額 | | | | 2,900,000 | |
| 前年度繰越工事資金 | I | | | 4,300,000 | |
| 資本的支出 | J | 596,207,290 | 372,757,539 | 618,471,154 | |
| 差引補てん額 | J-H-I-L=K | 172,455,790 | 192,172,339 | 266,302,938 | |
| 補てん不足額 | L | | 2,900,000 | | |
| 補てん残高 | G-K | 1,137,643,176 | 1,212,137,655 | 1,209,667,000 | |

美祢市病院等事業会計

| | |
|------------------------|----|
| 1 事業の概要 | 65 |
| (1) 業務実績 | 65 |
| (2) 施設の整備状況..... | 68 |
| 2 予算執行状況..... | 69 |
| (1) 収益的収入及び支出..... | 69 |
| (2) 資本的収入及び支出..... | 70 |
| (3) その他の予算 | 71 |
| 3 経営状況..... | 72 |
| (1) 経営成績 | 72 |
| (2) 収益比率 | 77 |
| (3) 患者収益単価..... | 78 |
| 4 財政状態..... | 79 |
| (1) 財政状態 | 79 |
| (2) 企業債の借入及び償還状況 | 81 |
| (3) 一般会計等からの繰入状況 | 81 |
| (4) 未収金の状況 | 82 |
| (5) 財務分析 | 83 |
| 5 資金の状況..... | 84 |
| むすび | 85 |
| 決算審査資料 | 87 |

1 事業の概要

(1) 業務実績

病院等事業は、美祢市立病院（以下「市立病院」という。）、美祢市立美東病院（以下「美東病院」という。）、美祢市介護老人保健施設（以下「グリーンヒル美祢」という。）、美祢市訪問看護ステーション（以下「訪問看護ステーション」という。）の施設の管理、運営を行っている。

当年度の市立病院における延入院患者数は 33,714 人、延外来患者数は 35,669 人と、前年度と比較し入院患者数は 950 人(2.9%)増加、外来患者数は 306 人(0.9%)減少している。また、病院施設が有効に活用されているかを示す病床利用率は、入院患者数の増加により、前年度比 4.9 ポイント増加の 75.9%となっている。

業務実績

【市立病院】

| 区分 | | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | | |
|-------------|------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|-------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) | |
| 入院 | 病床数(床) A | ※1 126 | 126 | ※2 115 | △ 11 | △ 8.7 | |
| | 一般病床 | 81 | 81 | 75 | △ 6 | △ 7.4 | |
| | 療養病床 | 45 | 45 | 40 | △ 5 | △ 11.1 | |
| | 入院患者数(人) B | 30,394 | 32,764 | 33,714 | 950 | 2.9 | |
| | 一般病床 | 17,465 | 20,801 | 20,775 | △ 26 | △ 0.1 | |
| | 療養病床(医療型) | 12,929 | 11,963 | 12,939 | 976 | 8.2 | |
| | 診療日数(日) C | 365 | 366 | 365 | △ 1 | △ 0.3 | |
| | 一日当たり患者数(人) | 83.3 | 89.5 | 92.4 | 2.9 | 3.2 | |
| | 病床利用率(%) B/(A×C) | 64.6 | 71.0 | 75.9 | 4.9 | - | |
| | 外来 | 外来患者数(人) | 36,942 | 35,975 | 35,669 | △ 306 | △ 0.9 |
| 各科 | | 32,768 | 31,888 | 32,074 | 186 | 0.6 | |
| 透析 | | 4,174 | 4,087 | 3,595 | △ 492 | △ 12.0 | |
| 診療日数(日) | | 各科 | 243 | 243 | 243 | 0 | 0.0 |
| | | 透析 | 313 | 313 | 313 | 0 | 0.0 |
| 一日当たり患者数(人) | | 148.1 | 144.3 | 143.5 | △ 0.8 | △ 0.6 | |
| その他 | 健康診断(件) | 2,667 | 3,021 | 2,884 | △ 137 | △ 4.5 | |
| | 予防接種(件) | 4,885 | 3,093 | 1,535 | △ 1,558 | △ 50.4 | |
| | 診察日数(日) | 243 | 243 | 243 | 0 | 0.0 | |
| | 一日当たり患者数(人) | 31.1 | 25.2 | 18.2 | △ 7.0 | △ 27.8 | |

※1 病床数は、令和4年4月1日から6月30日までは138床（一般病床89床、療養病床49床）

※2 令和6年4月1日から6月30日までは126床、令和6年7月1日から令和7年2月28日まで121床
令和7年3月1日から115床へ変更

当年度の美東病院における延入院患者数は 30,293 人、延外来患者数は 24,485 人と、前年度と比較し入院患者数は 743 人(2.5%)増加、外来患者数は 118 人(0.5%)減少している。また、病床利用率は、入院患者数が増加したため前年度比 2.3 ポイント増の 83.0%となっている。

業務実績

【美東病院】

| 区分 | | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|-----------------------|--------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 入院 | 病 床 数 (床) A | 100 | 100 | 100 | 0 | 0.0 |
| | 一 般 病 床 | 60 | 60 | 60 | 0 | 0.0 |
| | 療 養 病 床 | 40 | 40 | 40 | 0 | 0.0 |
| | 入 院 患 者 数 (人) B | 27,185 | 29,550 | 30,293 | 743 | 2.5 |
| | 一 般 病 床 | 14,624 | 16,775 | 17,223 | 448 | 2.7 |
| | 療 養 病 床 | 12,561 | 12,775 | 13,070 | 295 | 2.3 |
| | 医 療 型 | 11,369 | 12,775 | 13,070 | 295 | 2.3 |
| | 介 護 型 | 1,192 | | | - | - |
| | 診 療 日 数 (日) C | 365 | 366 | 365 | △ 1 | △ 0.3 |
| | 一 日 当 たり 患 者 数 (人) | 74.5 | 80.7 | 83.0 | 2.3 | 2.9 |
| 病 床 利 用 率 (%) B/(A×C) | 74.5 | 80.7 | 83.0 | 2.3 | - | |
| 外来 | 外 来 患 者 数 (人) | 26,074 | 24,603 | 24,485 | △ 118 | △ 0.5 |
| | 診 療 日 数 (日) | 243 | 243 | 243 | 0 | 0.0 |
| | 一 日 当 たり 患 者 数 (人) | 107.3 | 101.2 | 100.8 | △ 0.4 | △ 0.4 |
| その他 | 健 康 診 断 (件) | 1,218 | 1,308 | 1,308 | 0 | 0.0 |
| | 予 防 接 種 (件) | 4,442 | 2,973 | 1,344 | △ 1,629 | △ 54.8 |
| | 診 察 日 数 (日) | 243 | 243 | 243 | 0 | 0.0 |
| | 一 日 当 たり 患 者 数 (人) | 23.3 | 17.6 | 10.9 | △ 6.7 | △ 38.1 |

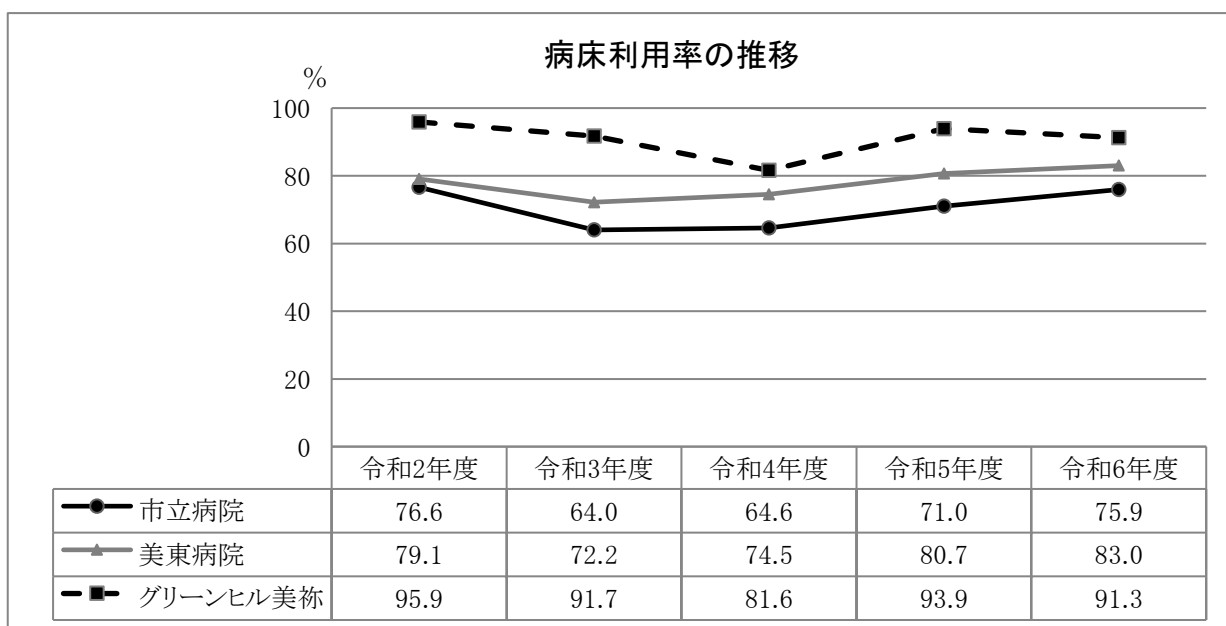
当年度のグリーンヒル美祢における延入所者数(短期入所を含む)は 23,323 人と、前年度と比較し 729 人(3.0%)、延通所者数は 3,952 人と、前年度と比較し 277 人(6.6%)それぞれ減少している。

また、病床利用率については、入所者数の減少により前年度と比較し 2.6 ポイント減の 91.3%となっている。

業務実績

【グリーンヒル美祢】

| 区分 | | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|----|------------------|--|--------|--------|--------|-------------------|--------|
| | | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 入所 | 定員(人) A | | 70 | 70 | 70 | 0 | 0.0 |
| | 入所者数(人) B | | 20,837 | 24,052 | 23,323 | △ 729 | △ 3.0 |
| | 入所 | | 19,882 | 23,402 | 22,611 | △ 791 | △ 3.4 |
| | 短期入所 | | 955 | 650 | 712 | 62 | 9.5 |
| | 運営日数(日) C | | 365 | 366 | 365 | △ 1 | △ 0.3 |
| | 一日当たり利用者数(人) | | 57.1 | 65.7 | 63.9 | △ 1.8 | △ 2.7 |
| | 病床利用率(%) B/(A×C) | | 81.6 | 93.9 | 91.3 | △ 2.6 | - |
| 通所 | 通所者数(人) | | 3,226 | 4,229 | 3,952 | △ 277 | △ 6.6 |
| | 運営日数(日) | | 214 | 242 | 240 | △ 2 | △ 0.8 |
| | 一日当たり利用者数(人) | | 15.1 | 17.5 | 16.5 | △ 1.0 | △ 5.7 |



当年度の訪問看護ステーションにおける延利用者数は 4,778 人と、前年度と比較し 820 人(14.6%)減少している。また、一日当たり利用者数は 19.7 人と、前年度と比較し 3.3 人(14.3%)減少している。

業務実績

【訪問看護ステーション】

| 区分 | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 利用者数(人) | 5,117 | 5,598 | 4,778 | △ 820 | △ 14.6 |
| 介護保険 | 3,099 | 3,339 | 3,125 | △ 214 | △ 6.4 |
| 医療保険 | 2,018 | 2,259 | 1,653 | △ 606 | △ 26.8 |
| 訪問日数(日) | 243 | 243 | 243 | 0 | 0.0 |
| 一日当たり利用者数(人) | 21.1 | 23.0 | 19.7 | △ 3.3 | △ 14.3 |

(2) 施設の整備状況

当年度は、建設改良費として 80,268 千円を執行している。主なものは、以下のとおりである。

工事請負費

(単位:千円、税込)

| 工事名 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 美東病院中央監視盤更新工事 | 7,480 |
| グリーンヒル美祢空調機更新工事 | 4,070 |

主な資産購入費

(単位:千円、税込)

| 品名 | 金額 |
|-------------------|--------|
| 医用画像管理システム(美東病院) | 14,300 |
| 多項目自動血球分析装置(市立病院) | 8,800 |
| 手術用ハンドピース(市立病院) | 6,560 |
| ホルター心電図解析装置(美東病院) | 5,335 |
| 透析監視装置(市立病院) | 4,290 |
| 十二指腸ビデオスコープ(美東病院) | 3,410 |
| 婦人科検診台(美東病院) | 2,387 |
| 生物顕微鏡(美東病院) | 2,343 |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 4,247,017 千円に対し決算額 4,042,973 千円(うち仮受消費税 地方消費税 15,650 千円)と、予算額に対し 204,044 千円不足し、執行率 95.2%となっている。これは主に予算額に対し病院医業収益のうち入院収益及び外来収益が下回ったものによるものである。

収益的支出は、予算額 4,475,896 千円に対し決算額 4,409,630 千円(うち仮払消費税及び地方消費税 99,315 千円)と、予算額に対し 66,266 千円の不用額が生じ、執行率 98.5%となっている。これは主に病院医業費用及び病院経営改革事業費用のうち給与費及び経費において、不用額が生じたものである。

収益的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|---------------|-----------|-----------|--------|---------------------------|------------|
| 病院事業収益 | 3,821,772 | 3,633,260 | | △ 188,512 | 95.1 |
| 病院医業収益 | 2,993,241 | 2,827,529 | | △ 165,712 | 94.5 |
| 病院医業外収益 | 827,943 | 805,398 | | △ 22,545 | 97.3 |
| 病院経営改革事業収益 | 588 | 334 | | △ 254 | 56.8 |
| 介護老人保健施設事業収益 | 375,584 | 364,762 | | △ 10,822 | 97.1 |
| 介護老人保健施設事業収益 | 348,850 | 336,287 | | △ 12,563 | 96.4 |
| 介護老人保健施設事業外収益 | 26,734 | 28,475 | | 1,741 | 106.5 |
| 訪問看護事業収益 | 49,661 | 44,951 | | △ 4,710 | 90.5 |
| 訪問看護事業収益 | 45,773 | 40,862 | | △ 4,911 | 89.3 |
| 訪問看護事業外収益 | 3,888 | 4,089 | | 201 | 105.2 |
| 収入合計 C | 4,247,017 | 4,042,973 | | △ 204,044 | 95.2 |
| 病院事業費用 | 4,012,309 | 3,955,608 | | 56,701 | 98.6 |
| 病院医業費用 | 3,868,704 | 3,821,446 | | 47,258 | 98.8 |
| 病院医業外費用 | 55,290 | 53,607 | | 1,683 | 97.0 |
| 病院経営改革事業費用 | 81,962 | 78,202 | | 3,760 | 95.4 |
| 特別損失 | 2,353 | 2,353 | | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 4,000 | 0 | | 4,000 | 0.0 |
| 介護老人保健施設事業費用 | 413,968 | 406,495 | | 7,473 | 98.2 |
| 介護老人保健施設事業費用 | 411,042 | 404,108 | | 6,934 | 98.3 |
| 介護老人保健施設事業外費用 | 2,426 | 2,387 | | 39 | 98.4 |
| 予備費 | 500 | 0 | | 500 | 0.0 |
| 訪問看護事業費用 | 49,619 | 47,527 | | 2,092 | 95.8 |
| 訪問看護事業費用 | 49,519 | 47,527 | | 1,992 | 96.0 |
| 予備費 | 100 | 0 | | 100 | 0.0 |
| 支出合計 D | 4,475,896 | 4,409,630 | | 66,266 | 98.5 |
| 差引 C-D | △ 228,879 | △ 366,657 | - | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 336,581 千円に対し決算額 336,581 千円と、執行率 100.0%となっている。

資本的支出は、予算額 444,475 千円に対し決算額 443,329 千円(うち仮払消費税及び地方消費税 7,297 千円)と、予算額に対し 1,146 千円の不用額が生じ、執行率 99.7%となっている。これは主に病院事業資本的支出のうち建設改良費の資産購入費に不用額が生じたものである。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 106,748 千円は、退職給付引当金で措置している。

資本的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ決算額の増減又は不用額 | 執行率 B/A |
|-----------------|-----------|-----------|--------|-------------------|---------|
| 病院事業資本的収入 | 285,571 | 285,571 | | 0 | 100.0 |
| 企業債 | 69,700 | 69,700 | | 0 | 100.0 |
| 負担金 | 215,178 | 215,178 | | 0 | 100.0 |
| 県補助金 | 693 | 693 | | 0 | 100.0 |
| 介護老人保健施設事業資本的収入 | 51,010 | 51,010 | | 0 | 100.0 |
| 企業債 | 4,000 | 4,000 | | 0 | 100.0 |
| 負担金 | 17,010 | 17,010 | | 0 | 100.0 |
| 出資金 | 30,000 | 30,000 | | 0 | 100.0 |
| 収入合計 C | 336,581 | 336,581 | | 0 | 100.0 |
| 病院事業資本的支出 | 406,705 | 405,559 | | 1,146 | 99.7 |
| 建設改良費 | 77,342 | 76,198 | | 1,144 | 98.5 |
| 企業債償還金 | 329,363 | 329,361 | | 2 | 100.0 |
| 介護老人保健施設事業資本的支出 | 37,770 | 37,769 | | 1 | 100.0 |
| 建設改良費 | 4,070 | 4,070 | | 0 | 100.0 |
| 企業債償還金 | 33,700 | 33,699 | | 1 | 100.0 |
| 支出合計 D | 444,475 | 443,329 | | 1,146 | 99.7 |
| 差引 C-D | △ 107,894 | △ 106,748 | - | - | - |

(3) その他の予算

ア 企業債

企業債の借入限度額は 73,700 千円であり、当年度は 73,700 千円を借り入れ、限度額内の執行となっている。

イ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額は、職員給与費及び交際費を除く病院医業費用と病院医業外費用と病院経営改革事業費用との間、介護老人保健施設事業費用と介護老人保健施設事業外費用との間及び訪問看護事業費用と訪問看護事業外費用との間で流用することができ、制限内の流用となっている。

ウ 議会の議決を経なければ流用することができない経費

議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費 2,793,975 千円及び交際費 2,130 千円であり、いずれも他の経費との流用はなく、予算の範囲内の執行となっている。

エ 他会計からの補助金及び負担金等

経営補助のため一般会計等から受ける補助の金額は 997,746 千円であり、当年度は 997,146 千円の補助を受けている。

オ たな卸資産購入限度額

たな卸資産の購入限度額は 301,200 千円であり、当年度支出額は 278,563 千円と、限度額内の執行となっている。

3 経営状況

(1) 経営成績

当年度の総収益は 4,027,324 千円と、前年度と比較し 95,123 千円(2.4%)、総費用は 4,395,224 千円と、前年度と比較し 213,059 千円(5.1%)それぞれ増加している。この結果、当年度純損失は 367,900 千円となり、これに前年度繰越欠損金 1,043,852 千円を加え、当年度未処理欠損金は 1,411,752 千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は 3,190,641 千円と、前年度と比較し 101,534 千円(3.3%)増加、事業外収益は 836,683 千円と、前年度と比較し 6,410 千円(0.8%)減少している。

費用の内訳をみると、事業費用は 4,174,902 千円と、前年度と比較し 203,323 千円(5.1%)、事業外費用は 217,969 千円と、前年度と比較し 11,560 千円(5.6%)それぞれ増加している。

また、特別損失は 2,353 千円となっている。

経営成績の状況

【 病院等事業全体 】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------------------------|---------------|-----------|-------------|-------------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | | 4,221,003 | 3,932,201 | 4,027,324 | 95,123 | 2.4 |
| 事業収益 | A | 3,000,575 | 3,089,107 | 3,190,641 | 101,534 | 3.3 |
| 事業外収益 | B | 1,220,428 | 843,093 | 836,683 | △ 6,410 | △ 0.8 |
| 特別利益 | C | | | | | |
| 総費用 | | 4,112,826 | 4,182,165 | 4,395,224 | 213,059 | 5.1 |
| 事業費用 | D | 3,905,586 | 3,971,579 | 4,174,902 | 203,323 | 5.1 |
| 事業外費用 | E | 207,240 | 206,409 | 217,969 | 11,560 | 5.6 |
| 特別損失 | F | | 4,177 | 2,353 | △ 1,824 | △ 43.7 |
| 事業損益(△損失) | A-D | △ 905,011 | △ 882,472 | △ 984,261 | △ 101,789 | △ 11.5 |
| 事業外損益 | B-E | 1,013,188 | 636,684 | 618,714 | △ 17,970 | △ 2.8 |
| 経常損益(△損失) | (A+B)-(D+E)=G | 108,177 | △ 245,788 | △ 365,547 | △ 119,759 | △ 48.7 |
| 当年度純利益 (△純損失) | (G+C-F)=H | 108,177 | △ 249,965 | △ 367,900 | △ 117,935 | △ 47.2 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) | I | △ 902,064 | △ 793,887 | △ 1,043,852 | △ 249,965 | △ 31.5 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) | H+I | △ 793,887 | △ 1,043,852 | △ 1,411,752 | △ 367,900 | △ 35.2 |

施設別にみると、市立病院の総収益は 2,142,467 千円と、前年度と比較し 92,728 千円 (4.5%)、総費用は 2,375,411 千円と、前年度と比較し 133,998 千円 (6.0%) それぞれ増加している。この結果、当年度純損失は 232,944 千円となり、これに前年度繰越欠損金 701,534 千円を加え、当年度未処理欠損金は 934,479 千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は 1,709,178 千円と、主に入院患者の増加に伴う入院収益の増加により、前年度と比較し 91,976 千円 (5.7%) 増加している。事業外収益は 433,289 千円と、前年度と比較し 752 千円 (0.2%) 増加している。

費用の内訳をみると、事業費用は 2,246,474 千円と、主に病院医業費用の給与費、材料費及び経費の増加により、前年度と比較し 124,160 千円 (5.9%)、事業外費用は 128,937 千円と、前年度と比較し 9,994 千円 (8.4%) それぞれ増加している。

経営成績の状況

【市立病院】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | 2,186,668 | 2,049,739 | 2,142,467 | 92,728 | 4.5 |
| 事業収益 A | 1,594,659 | 1,617,202 | 1,709,178 | 91,976 | 5.7 |
| 事業外収益 B | 592,008 | 432,537 | 433,289 | 752 | 0.2 |
| 特別利益 C | | | | | |
| 総費用 | 2,229,145 | 2,241,413 | 2,375,411 | 133,998 | 6.0 |
| 事業費用 D | 2,115,243 | 2,122,314 | 2,246,474 | 124,160 | 5.9 |
| 事業外費用 E | 113,902 | 118,943 | 128,937 | 9,994 | 8.4 |
| 特別損失 F | | 156 | | △ 156 | 皆減 |
| 事業損益(△損失) A-D | △ 520,584 | △ 505,112 | △ 537,296 | △ 32,184 | △ 6.4 |
| 事業外損益 B-E | 478,106 | 313,594 | 304,352 | △ 9,242 | △ 2.9 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | △ 42,478 | △ 191,518 | △ 232,944 | △ 41,426 | △ 21.6 |
| 当年度純利益 (△純損失) (G+C-F)=H | △ 42,478 | △ 191,674 | △ 232,944 | △ 41,270 | △ 21.5 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) I | △ 467,383 | △ 509,861 | △ 701,534 | △ 191,673 | △ 37.6 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) H+I | △ 509,861 | △ 701,534 | △ 934,479 | △ 232,945 | △ 33.2 |

美東病院の総収益は 1,494,305 千円と、前年度と比較し 17,670 千円(1.2%)、総費用は 1,584,582 千円と、前年度と比較し 67,438 千円(4.4%)それぞれ増加している。この結果、当年度純損失は 90,277 千円となり、これから前年度繰越欠損金 62,906 千円を加え、当年度未処理欠損金は 153,183 千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は 1,104,763 千円と、主に入院患者の増加に伴う入院収益の増加により、前年度と比較し 20,403 千円(1.9%)増加している。事業外収益は 389,542 千円と、前年度と比較し 2,733 千円(0.7%)減少している。

費用の内訳をみると、事業費用は 1,507,546 千円と、主に病院医業費用の給与費、材料費及び経費の増加により、前年度と比較し 67,536 千円(4.7%)増加している。事業外費用は 74,683 千円と、主に病院経営改革事業費用の増加により、前年度と比較し 1,571 千円(2.1%)増加している。

また、令和 5 年度病院群輪番制病院運営費負担金が不交付のため 2,353 千円を特別損失として計上している。

経営成績の状況

【美東病院】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | 1,666,646 | 1,476,635 | 1,494,305 | 17,670 | 1.2 |
| 事業収益 A | 1,070,109 | 1,084,360 | 1,104,763 | 20,403 | 1.9 |
| 事業外収益 B | 596,537 | 392,275 | 389,542 | △ 2,733 | △ 0.7 |
| 特別利益 C | | | | | |
| 総費用 | 1,465,272 | 1,517,144 | 1,584,582 | 67,438 | 4.4 |
| 事業費用 D | 1,385,372 | 1,440,010 | 1,507,546 | 67,536 | 4.7 |
| 事業外費用 E | 79,900 | 73,112 | 74,683 | 1,571 | 2.1 |
| 特別損失 F | | 4,021 | 2,353 | △ 1,668 | △ 41.5 |
| 事業損益(△損失) A-D | △ 315,263 | △ 355,651 | △ 402,783 | △ 47,132 | △ 13.3 |
| 事業外損益 B-E | 516,637 | 319,163 | 314,859 | △ 4,304 | △ 1.3 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | 201,374 | △ 36,488 | △ 87,924 | △ 51,436 | △ 141.0 |
| 当年度純利益(△純損失) (G+C-F)=H | 201,374 | △ 40,509 | △ 90,277 | △ 49,768 | △ 122.9 |
| 前年度繰越利益剰余金(△欠損金) I | △ 223,771 | △ 22,397 | △ 62,906 | △ 40,509 | △ 180.9 |
| 当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金) H+I | △ 22,397 | △ 62,906 | △ 153,183 | △ 90,277 | △ 143.5 |

グリーンヒル美祿の総収益は 364,235 千円と、前年度と比較し 2,372 千円 (0.6%) 減少、総費用は 406,338 千円と、前年度と比較し 19,518 千円 (5.0%) 増加している。

この結果、当年度純損失は 42,103 千円となり、これに前年度繰越欠損金 273,397 千円を加え、当年度未処理欠損金は 315,500 千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は 335,837 千円と、主に入所者の減少に伴う入所収益の減少により、前年度と比較し 2,554 千円 (0.8%) 減少している。事業外収益は 28,397 千円と、前年度と比較し 181 千円 (0.6%) 増加している。

費用の内訳をみると、事業費用は 392,446 千円と、主に給与費及び経費の増加により前年度と比較し 19,655 千円 (5.3%) 増加、事業外費用は 13,892 千円と、前年度と比較し 137 千円 (1.0%) 減少している。

経営成績の状況

【グリーンヒル美祿】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | 333,187 | 366,607 | 364,235 | △ 2,372 | △ 0.6 |
| 事業収益 A | 290,743 | 338,391 | 335,837 | △ 2,554 | △ 0.8 |
| 事業外収益 B | 42,444 | 28,216 | 28,397 | 181 | 0.6 |
| 特別利益 C | | | | | |
| 総費用 | 384,347 | 386,820 | 406,338 | 19,518 | 5.0 |
| 事業費用 D | 371,226 | 372,791 | 392,446 | 19,655 | 5.3 |
| 事業外費用 E | 13,121 | 14,029 | 13,892 | △ 137 | △ 1.0 |
| 特別損失 F | | | | | |
| 事業損益(△損失) A-D | △ 80,484 | △ 34,400 | △ 56,609 | △ 22,209 | △ 64.6 |
| 事業外損益 B-E | 29,324 | 14,187 | 14,506 | 319 | 2.2 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | △ 51,160 | △ 20,214 | △ 42,103 | △ 21,889 | △ 108.3 |
| 当年度純利益 (△純損失) (G+C)-F)=H | △ 51,160 | △ 20,214 | △ 42,103 | △ 21,889 | △ 108.3 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) I | △ 202,023 | △ 253,183 | △ 273,397 | △ 20,214 | △ 8.0 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) H+I | △ 253,183 | △ 273,397 | △ 315,500 | △ 42,103 | △ 15.4 |

訪問看護ステーションの総収益は44,874千円と、前年度と比較し8,210千円(15.5%)、総費用は47,450千円と、前年度と比較し3,202千円(6.3%)それぞれ減少している。

この結果、当年度純損失は2,576千円となり、これから前年度繰越欠損金6,015千円を加えると、当年度未処理欠損金は8,591千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は40,862千円と、主に利用者の減少に伴う療養収益の減少により、前年度と比較し8,293千円(16.9%)減少、事業外収益は4,012千円と、前年度と比較し83千円(2.1%)増加している。

費用の内訳をみると、事業費用は46,993千円と、主に給与費の減少により、前年度と比較し3,334千円(6.6%)減少、事業外費用は458千円と、前年度と比較し133千円(40.9%)増加している。

経営成績の状況

【訪問看護ステーション】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|------------------------------|---------|---------|---------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | 48,712 | 53,084 | 44,874 | △ 8,210 | △ 15.5 |
| 事業収益 A | 45,064 | 49,155 | 40,862 | △ 8,293 | △ 16.9 |
| 事業外収益 B | 3,648 | 3,929 | 4,012 | 83 | 2.1 |
| 特別利益 C | | | | | |
| 総費用 | 48,271 | 50,652 | 47,450 | △ 3,202 | △ 6.3 |
| 事業費用 D | 47,954 | 50,327 | 46,993 | △ 3,334 | △ 6.6 |
| 事業外費用 E | 317 | 325 | 458 | 133 | 40.9 |
| 特別損失 F | | | | | |
| 事業損益(△損失) A-D | △ 2,890 | △ 1,172 | △ 6,130 | △ 4,958 | △ 423.0 |
| 事業外損益 B-E | 3,331 | 3,604 | 3,554 | △ 50 | △ 1.4 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | 440 | 2,432 | △ 2,576 | △ 5,008 | △ 205.9 |
| 当年度純利益 (△純損失) (G+C-F)=H | 440 | 2,432 | △ 2,576 | △ 5,008 | △ 205.9 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) I | △ 8,887 | △ 8,447 | △ 6,015 | 2,432 | 28.8 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) H+I | △ 8,447 | △ 6,015 | △ 8,591 | △ 2,576 | △ 42.8 |

(2) 収益比率

事業費用が事業収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる事業収支比率は 76.4%と、前年度と比較し 1.4 ポイント低下している。事業費用や支払利息等の費用が事業収益や一般会計からの繰入金等の収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる経常収支比率は 91.7%と、前年度と比較し 2.4 ポイント低下している。事業収益に対する累積欠損金(当年度未処理欠損金)の状況を示す指標である累積欠損金比率は 44.2%と、前年度と比較し 10.4 ポイント上昇している。

収益比率の状況

(単位:%)

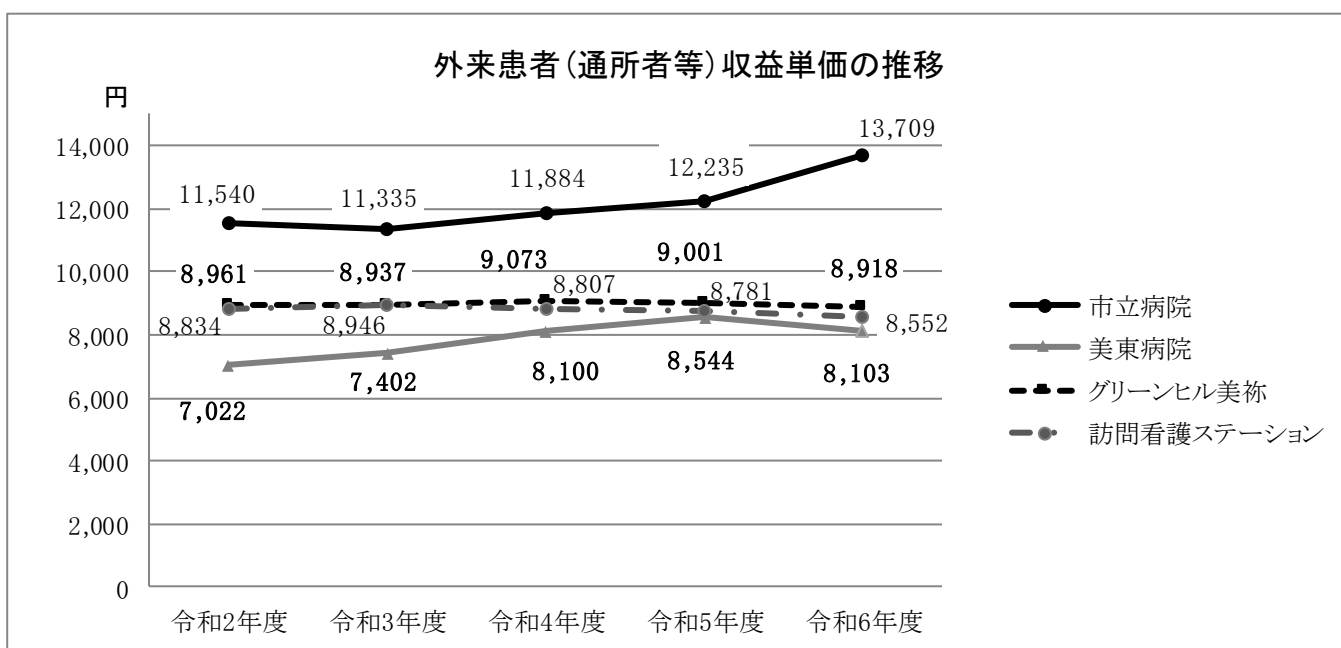
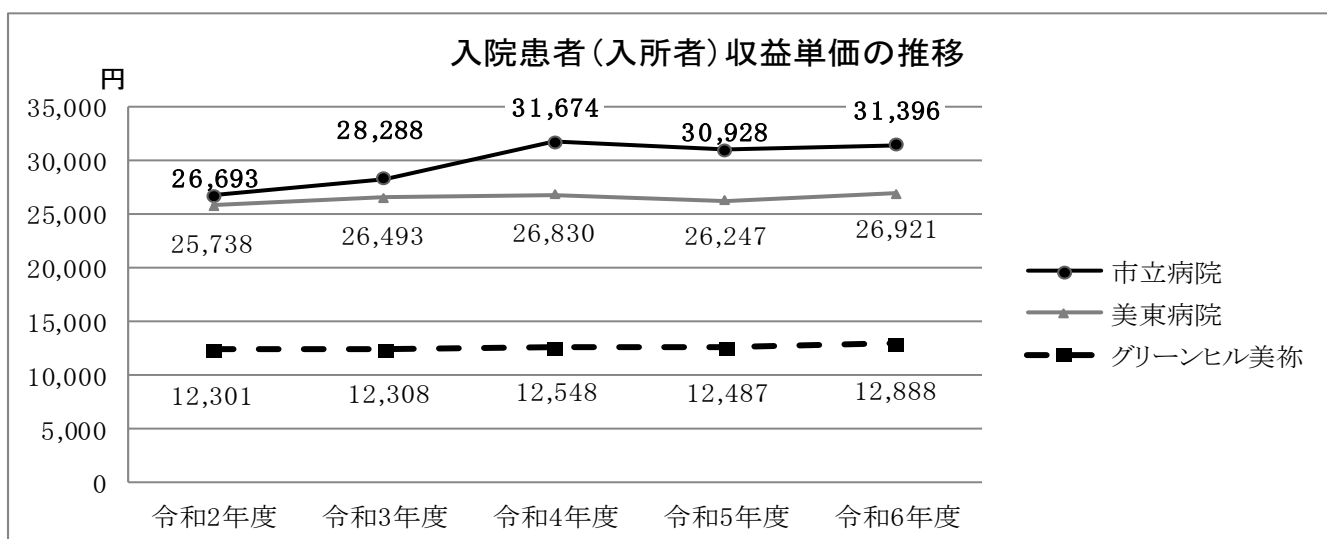
| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度- 令和5年度 比較 | 計算式 |
|---------|-------|-------|-------|-----------------------|---|
| 事業収支比率 | 76.8 | 77.8 | 76.4 | △ 1.4 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ |
| 経常収支比率 | 102.6 | 94.1 | 91.7 | △ 2.4 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 総収支比率 | 102.6 | 94.0 | 91.6 | △ 2.4 | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ |
| 累積欠損金比率 | 26.5 | 33.8 | 44.2 | 10.4 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{事業収益}} \times 100$ |

(3) 患者収益単価

当年度の入院患者収益単価について、市立病院は 31,396 円と、前年度と比較し 468 円(1.5%)、美東病院は 26,921 円と、前年度と比較し 674 円(2.6%)それぞれ増加している。類似施設における単価 41,075 円と比較すると、市立病院、美東病院ともに低い数値となっている。外来患者収益単価について、市立病院は 13,709 円と、前年度と比較し 1,474 円(12.0%)増加し、美東病院は 8,103 円と、前年度と比較し 441 円(5.2%)減少している。類似施設における単価 11,652 円と比較すると、市立病院は高く、美東病院は低い数値となっている。

グリーンヒル美祢の入所収益単価は 12,888 円と、前年度と比較し 401 円(3.2%)増加し、通所収益単価は 8,918 円と、前年度と比較し 83 円(0.9%)減少している。

訪問看護ステーションの患者収益単価は 8,552 円と、前年度と比較し 229 円(2.6%)減少している。



4 財政状態

(1) 財政状態

当年度の資産は 4,595,609 千円と、前年度と比較し 516,903 千円(10.1%)、負債は 4,662,878 千円と、前年度と比較し 179,002 千円(3.7%)、資本は△67,269 千円と、前年度と比較し 337,901 千円(124.9%)それぞれ減少している。

資産の内訳をみると、資産の 83.4%を占める固定資産は 3,832,008 千円と、前年度と比較し 211,694 千円(5.2%)減少している。主なものは、有形固定資産の建物 2,839,338 千円、器械備品 521,996 千円である。流動資産は 763,601 千円と、主に現金預金の減少により、前年度と比較し 305,209 千円(28.6%)減少している。

負債資本の内訳をみると、負債資本の 46.9%を占める固定負債は 2,154,639 千円と、主に企業債の減少により、前年度と比較し 302,210 千円(12.3%)減少している。流動負債は 759,110 千円と、主に未払金の増加により、前年度と比較し 78,776 千円(11.6%)増加している。繰延収益は 1,749,129 千円と、前年度と比較し 44,432 千円(2.6%)増加している。資本金は 1,221,687 千円と、一般会計からの出資金の繰入れにより、前年度と比較し 30,000 千円(2.5%)増加しているが、資本合計は△67,269 千円となっている。

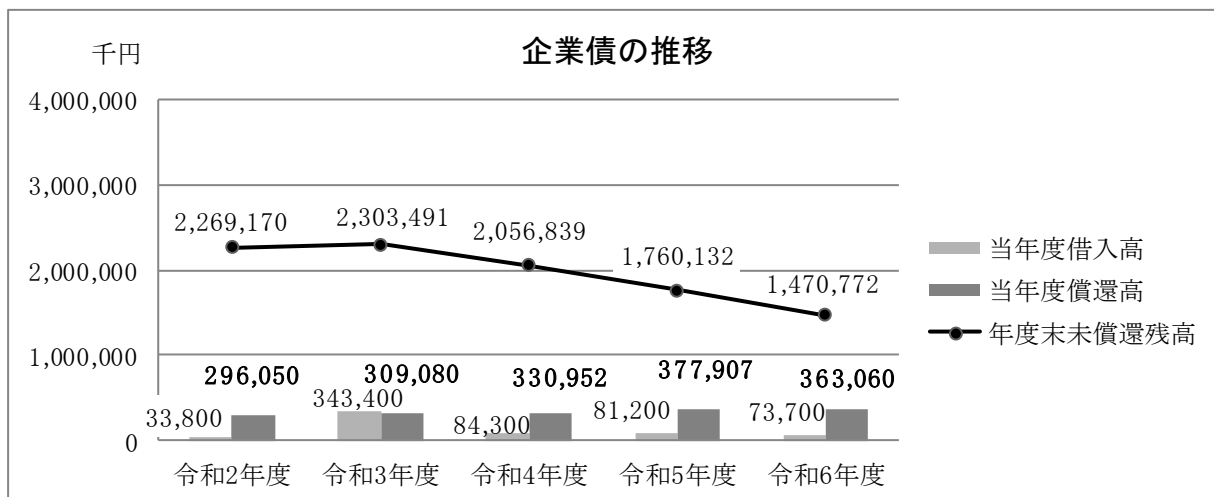
貸借対照表年度比較

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|--------|-------------------|---------|
| | | | 金額 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 固定資産 | 4,283,240 | 4,043,702 | 3,832,008 | 83.4 | △ 211,694 | △ 5.2 |
| 有形固定資産 | 4,229,142 | 3,999,895 | 3,797,211 | 82.6 | △ 202,684 | △ 5.1 |
| 投資その他の資産 | 54,098 | 43,808 | 34,797 | 0.8 | △ 9,011 | △ 20.6 |
| 流動資産 | 1,343,778 | 1,068,810 | 763,601 | 16.6 | △ 305,209 | △ 28.6 |
| 現金預金 | 848,388 | 604,405 | 266,875 | 5.8 | △ 337,530 | △ 55.8 |
| 未収金 | 466,912 | 434,354 | 467,182 | 10.2 | 32,828 | 7.6 |
| 貸倒引当金 | △ 353 | △ 353 | △ 282 | △ 0.0 | 71 | 20.1 |
| 貯蔵品 | 28,830 | 30,403 | 29,825 | 0.6 | △ 578 | △ 1.9 |
| 資産合計 | 5,627,019 | 5,112,512 | 4,595,609 | 100.0 | △ 516,903 | △ 10.1 |
| 固定負債 | 2,657,656 | 2,456,849 | 2,154,639 | 46.9 | △ 302,210 | △ 12.3 |
| 企業債 | 1,678,932 | 1,397,072 | 1,127,889 | 24.5 | △ 269,183 | △ 19.3 |
| 引当金 | 978,723 | 1,059,777 | 1,026,750 | 22.3 | △ 33,027 | △ 3.1 |
| 流動負債 | 804,246 | 680,334 | 759,110 | 16.5 | 78,776 | 11.6 |
| 企業債 | 377,906 | 363,061 | 342,882 | 7.5 | △ 20,179 | △ 5.6 |
| 未払金 | 288,980 | 167,878 | 263,074 | 5.7 | 95,196 | 56.7 |
| 未払消費税 | 2,350 | 1,974 | 2,988 | 0.1 | 1,014 | 51.4 |
| 引当金 | 133,081 | 145,926 | 148,402 | 3.2 | 2,476 | 1.7 |
| 預り金 | 1,930 | 1,496 | 1,764 | 0.0 | 268 | 17.9 |
| 繰延収益 | 1,674,521 | 1,704,697 | 1,749,129 | 38.1 | 44,432 | 2.6 |
| 長期前受金 | 5,462,690 | 5,703,624 | 5,936,505 | 129.2 | 232,881 | 4.1 |
| 長期前受金 収益化累計額 | △ 3,788,169 | △ 3,998,927 | △ 4,187,376 | △ 91.1 | △ 188,449 | △ 4.7 |
| 負債合計 | 5,136,422 | 4,841,880 | 4,662,878 | 101.5 | △ 179,002 | △ 3.7 |
| 資本金 | 1,161,687 | 1,191,687 | 1,221,687 | 26.6 | 30,000 | 2.5 |
| 固有資本金 | 841,687 | 841,687 | 841,687 | 18.3 | 0 | 0.0 |
| 出資金 | 320,000 | 350,000 | 380,000 | 8.3 | 30,000 | 8.6 |
| 剰余金 | △ 671,091 | △ 921,055 | △ 1,288,956 | △ 28.0 | △ 367,901 | △ 39.9 |
| 資本剰余金 | 122,797 | 122,797 | 122,797 | 2.7 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | △ 793,887 | △ 1,043,852 | △ 1,411,752 | △ 30.7 | △ 367,900 | △ 35.2 |
| 資本合計 | 490,596 | 270,632 | △ 67,269 | △ 1.5 | △ 337,901 | △ 124.9 |
| 負債資本合計 | 5,627,019 | 5,112,512 | 4,595,609 | 100.0 | △ 516,903 | △ 10.1 |

(2) 企業債の借入及び償還状況

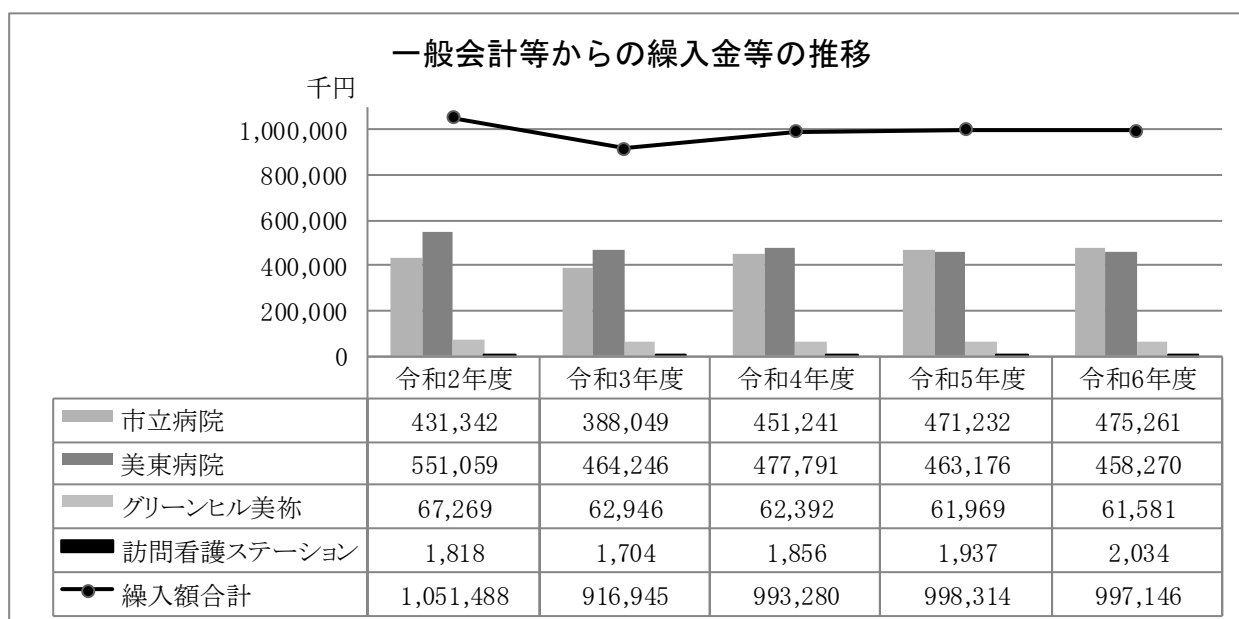
当年度の企業債は、市立病院 24,200 千円、美東病院 45,500 千円、グリーンヒル美祢 4,000 千円を新規に借り入れ、363,060 千円を償還し、年度末未償還残高は 1,470,772 千円となっている。



(3) 一般会計等からの繰入状況

当年度の一般会計等からの繰入金等は 997,146 千円と、前年度と比較し 1,168 千円 (0.1%) 減少している。

施設別にみると、市立病院 475,261 千円、美東病院 458,270 千円、グリーンヒル美祢 61,581 千円、訪問看護ステーション 2,034 千円となっている。



(4) 未収金の状況

当年度末未収金は467,182千円と、前年度と比較し32,828千円(7.6%)増加している。施設別にみると、市立病院は295,179千円と、前年度と比較し34,405千円(13.2%)、美東病院は115,697千円と、前年度と比較し1,325千円(1.2%)それぞれ増加している。これは主に、入院収益に伴う未収金の増加によるものである。グリーンヒル美祢は50,102千円と、主に入所収益に伴う未収金の減少により前年度と比較し2,530千円(4.8%)減少している。訪問看護ステーションは6,205千円と、前年度と比較し370千円(5.6%)減少している。

未収金の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|------------|---------|---------|---------|-------------------|-------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 前年度末未収金 | 474,900 | 466,912 | 434,354 | △ 32,558 | △ 7.0 |
| 収入済額 | 456,879 | 447,767 | 415,446 | △ 32,321 | △ 7.2 |
| 当年度発生未収金 | 449,060 | 415,208 | 448,346 | 33,138 | 8.0 |
| 不納欠損額 | 169 | | 71 | 71 | 皆増 |
| 当年度末未収金 | 466,912 | 434,354 | 467,182 | 32,828 | 7.6 |
| 市立病院 | 275,606 | 260,774 | 295,179 | 34,405 | 13.2 |
| 美東病院 | 137,266 | 114,372 | 115,697 | 1,325 | 1.2 |
| グリーンヒル美祢 | 46,794 | 52,632 | 50,102 | △ 2,530 | △ 4.8 |
| 訪問看護ステーション | 7,246 | 6,575 | 6,205 | △ 370 | △ 5.6 |

(5) 財務分析

構成比率のうち、総資産に対する固定資産の割合を示し、長期の健全性(投資効率)を見るもので、低率ほどよいとされる固定資産構成比率は 83.4%と、前年度と比較し 4.3 ポイント上昇している。総資本に対する自己資本の占める割合を示す指標で、比率が大きいほど経営が安定しているといえる自己資本構成比率は 36.6%と、前年度と比較し 2.0 ポイント減少している。

財務比率のうち、長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、100%以下が望ましい固定資産対長期資本比率(固定資産長期適合率)は 99.9%と、前年度と比較し 8.7 ポイント上昇している。1年以内に払うべき債務に対して支払うことができる現金等があるかを示す指標で、100%以上であることが必要であり、200%以上が理想とされる流動比率は 100.6%と、前年度と比較し 56.5 ポイントと大幅に低下している。比率が高いほど即時の支払能力が大きいことを示す現金比率は 35.2%と、流動比率と同様に前年度と比較し 53.6 ポイントと大幅に低下している。

財務分析年度比較

(単位:%)

| 区分 | | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 | 令和6年度- 令和5年度 比較 | 計算式 |
|----------|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|--|
| 構成 比率 | 固定資産構成比率 | 76.1 | 79.1 | 83.9 | 4.8 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 38.5 | 38.6 | 35.5 | △ 3.1 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務 比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | 88.8 | 91.2 | 99.9 | 8.7 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 167.1 | 157.1 | 100.6 | △ 56.5 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 105.5 | 88.8 | 35.2 | △ 53.6 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |

※ 総資産 = 固定資産 + 流動資産

総資本 = 資本 + 負債

自己資本 = 資本金 + 剰余金 + 繰延収益

5 資金の状況

当年度における資金は、前年度と比較し 337,530 千円 (55.8%) 減少し、当年度末残高は 266,875 千円となっている。通常の営業活動の実施に係る資金の状況を表す業務活動によるキャッシュ・フローは△231,503 千円と、前年度と比較し 97,647 千円 (72.9%) 減少、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動によるキャッシュ・フローは 153,333 千円と、前年度と比較し 3,246 千円 (2.1%) 減少、資金調達及び返済による資金の状況を表す財務活動によるキャッシュ・フローは△259,361 千円と、前年度と比較し 7,345 千円 (2.8%) 増加している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 業務活動による キャッシュ・フロー | △ 6,548 | △ 133,856 | △ 231,503 | △ 97,647 | △ 72.9 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | 123,639 | 156,579 | 153,333 | △ 3,246 | △ 2.1 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △ 216,652 | △ 266,706 | △ 259,361 | 7,345 | 2.8 |
| 資金増減額 (△は減少) | △ 99,562 | △ 243,983 | △ 337,530 | △ 93,547 | △ 38.3 |
| 資金期首残高 | 947,950 | 848,388 | 604,405 | △ 243,983 | △ 28.8 |
| 資金期末残高 | 848,388 | 604,405 | 266,875 | △ 337,530 | △ 55.8 |

むすび

以上が、令和6年度美祢市病院等事業会計決算の概要である。

美祢市病院等事業は、美祢市立病院、美祢市立美東病院、介護老人保健施設グリーンヒル美祢及び美祢市訪問看護ステーションの4施設において、地域医療及び介護サービスの提供を行っている。また、現在、「新美祢市病院改革プラン」に基づき、市立2病院の基本的な役割・機能をしっかり果たすとともに、将来にわたり持続可能なものとするための取組みを継続している。

市立病院においては、当年度における延入院患者数は33,714人で、前年度比950人(2.9%)増加した。一方、延外来患者数は35,669人で、前年度比306人(0.9%)減少した。病床利用率は、入院患者数の増加に伴い4.90ポイント上昇の75.9%となった。

美東病院においては、延入院患者数は30,293人で、前年度比743人(2.5%)増加し、延外来患者数は24,485人で、前年度比118人(0.5%)減少した。病床利用率は2.3ポイント上昇の83.0%であった。

介護老人保健施設グリーンヒル美祢においては、23,323人で、前年度比729人(3.0%)、延通所者数は3,952人で、前年度比277人(6.6%)と減少した。病床利用率は2.60ポイント低下の91.3%であった。

美祢市訪問看護ステーションにおいては、延利用者数は4,778人で、前年度比820人(14.6%)、一日平均利用者数は19.7人で、前年度比3.3人(14.3%)減少した。

経営状況においては、総収益は4,027,324千円で前年度比95,123千円(2.4%)増加した一方、総費用は4,395,224千円で前年度比213,059千円(5.1%)増加し、純損失は367,900千円となった。その結果、累積欠損金は、1,411,752千円に達している。事業収益は3.3%増加したが、給与費や材料費、経費などの事業費用の伸びがそれを上回ったことが、損失拡大の主な要因である。

施設別では、市立病院は入院患者の増加で収益が伸びたものの費用の増加幅が大きく、232,945千円の純損失となった。美東病院も入院収益は増加したが、事業外収益の減少や特別損失の計上により90,277千円の純損失となった。グリーンヒル美祢では入所者減少による収益減と給与費・経費増加が重なり42,103千円の純損失となり、訪問看護ステーションも利用者減により2,576千円の純損失となっている。

経営指標では、事業収支比率は76.4%、経常収支比率は91.7%といずれも100%を下回り、累積欠損金比率は44.2%に達しており、経営効率の低下が顕著である。患者収益単価では、市立病院は31,396円、美東病院は26,921円と入院単価が類似施設における単価41,075円より低く、医業収益効率の改善が必要である。

財政状況においては、総資産は4,595,609千円で前年度比516,903千円(10.1%)減少し、負債は4,662,878千円で前年度比179,002千円(3.7%)増加、資本は減少しマイナス67,269千円となり、債務超過の状態にある。固定資産比率は83.4%と資産の多くを固定資産が占め、流動資産は305,209千円(28.6%)減少している。負債では、企業債減少により固定負債は減少したが、退職手当未払金の増加により流動負債は増加し

ている。財務指標では、自己資本比率が 36.6%に低下し、固定資産長期適合率は 99.9%になっている。流動比率は 100.6%、現金比率は 35.2%といずれも大きく低下し、短期的な支払能力にリスクが生じている。

本年度は入院患者増などにより一定の収益改善は見られたが、それ以上に費用の増加が大きく、特に棚卸資産である薬品や診療材料を減少に向けた対策を検討されたい。また、全施設で赤字が継続した結果、累積欠損金が増加しているため美祢市病院経営強化プランと実態との検証を図られたい。財政面では債務超過の解消が進まず、現金比率や流動比率の低下から資金繰りの悪化が懸念されるなど、経営・財務両面で早急な改善策が求められ、人件費（事務系職員）の削減・材料費等の経費削減によるコスト構造の適正化、患者単価向上、高付加価値医療サービスの導入、外来・在宅・通所サービスにおける利用者拡大策、資金管理の強化及び短期支払能力の改善等の施策を講じ、地域医療・介護サービスの持続性を確保しつつ、経営の健全化を図ることを望むものである。

決算審査資料

損益計算書年度比較

費用の部

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 病院医業費用 | 3,486,405,205 | 3,548,461,266 | 3,735,463,845 | 187,002,579 | 5.3 |
| 給与費 | 2,270,987,973 | 2,244,342,447 | 2,378,845,621 | 134,503,174 | 6.0 |
| 材料費 | 382,006,167 | 423,469,157 | 498,040,832 | 74,571,675 | 17.6 |
| 経費 | 519,771,627 | 568,003,599 | 579,816,369 | 11,812,770 | 2.1 |
| 減価償却費 | 284,617,111 | 286,024,399 | 254,163,220 | △ 31,861,179 | △ 11.1 |
| 資産減耗費 | 4,455,780 | 2,395,523 | 2,782,039 | 386,516 | 16.1 |
| 研究研修費 | 6,183,595 | 7,366,567 | 6,228,338 | △ 1,138,229 | △ 15.5 |
| 長期前払消費税償却 | 18,382,952 | 16,859,574 | 15,587,426 | △ 1,272,148 | △ 7.5 |
| 介護老人保健施設事業費用 | 371,226,328 | 372,791,115 | 392,445,854 | 19,654,739 | 5.3 |
| 給与費 | 251,249,444 | 247,750,440 | 258,351,380 | 10,600,940 | 4.3 |
| 材料費 | 12,377,779 | 13,293,139 | 13,870,688 | 577,549 | 4.3 |
| 経費 | 86,977,179 | 92,050,987 | 100,436,183 | 8,385,196 | 9.1 |
| 減価償却費 | 20,559,527 | 19,652,331 | 19,663,542 | 11,211 | 0.1 |
| 資産減耗費 | | | | | |
| 研究研修費 | 62,399 | 44,218 | 124,061 | 79,843 | 180.6 |
| 訪問看護事業費用 | 47,954,102 | 50,326,536 | 46,992,558 | △ 3,333,978 | △ 6.6 |
| 給与費 | 44,085,931 | 46,659,257 | 42,795,326 | △ 3,863,931 | △ 8.3 |
| 材料費 | 232,636 | 98,254 | 120,417 | 22,163 | 22.6 |
| 経費 | 3,606,821 | 3,567,206 | 4,035,448 | 468,242 | 13.1 |
| 資産減耗費 | | | | | |
| 研究研修費 | 28,714 | 1,819 | 41,367 | 39,548 | 2,174.2 |
| 病院医業外費用 | 119,132,891 | 122,319,059 | 126,522,982 | 4,203,923 | 3.4 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 23,709,539 | 20,817,890 | 17,942,877 | △ 2,875,013 | △ 13.8 |
| 雑損失 | 94,069,512 | 101,501,169 | 108,580,105 | 7,078,936 | 7.0 |
| 消費税 | 1,353,840 | | | | |
| 介護老人保健施設事業外費用 | 13,120,576 | 14,029,201 | 13,891,742 | △ 137,459 | △ 1.0 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 3,498,798 | 2,926,030 | 2,386,554 | △ 539,476 | △ 18.4 |
| 雑損失 | 9,621,778 | 11,103,171 | 11,505,188 | 402,017 | 3.6 |
| 訪問看護事業外費用 | 317,258 | 324,967 | 457,523 | 132,556 | 40.8 |
| 雑損失 | 317,258 | 324,967 | 457,523 | 132,556 | 40.8 |
| 病院経営改革事業費用 | 74,669,225 | 69,736,089 | 77,096,498 | 7,360,409 | 10.6 |
| 給与費 | 63,360,650 | 54,898,139 | 65,347,692 | 10,449,553 | 19.0 |
| 経費 | 11,308,575 | 14,837,950 | 11,748,806 | △ 3,089,144 | △ 20.8 |
| 特別損失 | | 4,177,000 | 2,353,000 | △ 1,824,000 | △ 43.7 |
| 過年度損益修正損 | | 4,177,000 | 2,353,000 | △ 1,824,000 | △ 43.7 |
| 総費用 | 4,112,825,585 | 4,182,165,233 | 4,395,224,002 | 213,058,769 | 5.1 |
| 当年度純利益 | 108,177,116 | | | | |
| 合計 | 4,221,002,701 | 4,182,165,233 | 4,395,224,002 | 213,058,769 | 5.1 |

収益の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 病院医業収益 | 2,664,768,408 | 2,701,561,890 | 2,813,941,654 | 112,379,764 | 4.2 |
| 入院収益 | 1,692,073,654 | 1,788,938,422 | 1,873,980,046 | 85,041,624 | 4.8 |
| 外来収益 | 650,216,355 | 650,363,486 | 687,384,429 | 37,020,943 | 5.7 |
| その他医業収益 | 322,478,399 | 262,259,982 | 252,577,179 | △ 9,682,803 | △ 3.7 |
| 介護老人保健施設事業収益 | 290,742,827 | 338,390,915 | 335,837,312 | △ 2,553,603 | △ 0.8 |
| 入所収益 | 261,472,393 | 300,326,379 | 300,591,685 | 265,306 | 0.1 |
| 通所収益 | 29,270,434 | 38,064,536 | 35,245,627 | △ 2,818,909 | △ 7.4 |
| 訪問看護事業収益 | 45,063,844 | 49,154,506 | 40,862,067 | △ 8,292,439 | △ 16.9 |
| 訪問看護療養収益 | 45,063,844 | 49,154,506 | 40,862,067 | △ 8,292,439 | △ 16.9 |
| 病院医業外収益 | 1,173,849,755 | 810,549,388 | 803,969,306 | △ 6,580,082 | △ 0.8 |
| 受取利息及び配当金 | 600 | 2,129 | 2,004 | △ 125 | △ 5.9 |
| 他会計補助金 | 142,651,000 | 139,378,000 | 137,358,000 | △ 2,020,000 | △ 1.4 |
| 他会計負担金 | 419,089,000 | 442,043,000 | 466,243,000 | 24,200,000 | 5.5 |
| 国庫支出金 | 8,074,000 | | 314,000 | 314,000 | 皆増 |
| 県支出金 | 399,876,530 | 13,486,180 | 833,200 | △ 12,652,980 | △ 93.8 |
| 長期前受金戻入 | 197,220,931 | 198,669,178 | 176,485,485 | △ 22,183,693 | △ 11.2 |
| その他医業外収益 | 6,937,694 | 16,970,901 | 22,733,617 | 5,762,716 | 34.0 |
| 介護老人保健施設事業外収益 | 42,444,432 | 28,215,853 | 28,397,369 | 181,516 | 0.6 |
| 他会計補助金 | 15,418,000 | 13,366,000 | 13,003,000 | △ 363,000 | △ 2.7 |
| 他会計負担金 | 2,368,000 | 1,811,000 | 1,568,000 | △ 243,000 | △ 13.4 |
| 県支出金 | 11,458,000 | | | | |
| 長期前受金戻入 | 12,886,003 | 12,088,039 | 11,963,798 | △ 124,241 | △ 1.0 |
| その他事業外収益 | 314,429 | 950,814 | 1,862,571 | 911,757 | 95.9 |
| 訪問看護事業外収益 | 3,647,841 | 3,929,070 | 4,011,600 | 82,530 | 2.1 |
| 受取利息及び配当金 | | 200 | 240 | 40 | 20.0 |
| 他会計補助金 | 1,697,000 | 1,731,000 | 1,828,000 | 97,000 | 5.6 |
| 他会計負担金 | 206,000 | 206,000 | 206,000 | 0 | 0.0 |
| 国庫支出金 | | | | | |
| 県支出金 | | 178,000 | | △ 178,000 | 皆減 |
| 長期前受金戻入 | | | | | |
| その他事業外収益 | 1,744,841 | 1,813,870 | 1,977,360 | 163,490 | 9.0 |
| 病院経営改革事業収益 | 485,594 | 398,928 | 304,384 | △ 94,544 | △ 23.7 |
| 他会計補助金 | | | | | |
| その他収益 | 485,594 | 398,928 | 304,384 | △ 94,544 | △ 23.7 |
| 総収益 | 4,221,002,701 | 3,932,200,550 | 4,027,323,692 | 95,123,142 | 2.4 |
| 当年度純損失 | | 249,964,683 | 367,900,310 | 117,935,627 | 47.2 |
| 合計 | 4,221,002,701 | 4,182,165,233 | 4,395,224,002 | 213,058,769 | 5.1 |

損益計算書（施設別）

費用の部

| 区分 | 市立病院 | 美東病院 | グリーンヒル 美称 | 訪問看護 ステーション | 合計 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|
| 病院医業費用 | 2,246,474,480 | 1,507,546,232 | | | 3,754,020,712 |
| 給与費 | 1,367,095,426 | 1,030,307,062 | | | 2,397,402,488 |
| 材料費 | 334,738,698 | 163,302,134 | | | 498,040,832 |
| 経費 | 366,890,649 | 212,925,720 | | | 579,816,369 |
| 減価償却費 | 162,659,855 | 91,503,365 | | | 254,163,220 |
| 資産減耗費 | 1,398,640 | 1,383,399 | | | 2,782,039 |
| 研究研修費 | 3,020,861 | 3,207,477 | | | 6,228,338 |
| 長期前払消費税償却 | 10,670,351 | 4,917,075 | | | 15,587,426 |
| 介護老人保健施設事業費用 | | | 392,445,854 | | 392,445,854 |
| 給与費 | | | 258,351,380 | | 258,351,380 |
| 材料費 | | | 13,870,688 | | 13,870,688 |
| 経費 | | | 100,436,183 | | 100,436,183 |
| 減価償却費 | | | 19,663,542 | | 19,663,542 |
| 研究研修費 | | | 124,061 | | 124,061 |
| 訪問看護事業費用 | | | | 46,992,558 | 46,992,558 |
| 給与費 | | | | 42,795,326 | 42,795,326 |
| 材料費 | | | | 120,417 | 120,417 |
| 経費 | | | | 4,035,448 | 4,035,448 |
| 研究研修費 | | | | 41,367 | 41,367 |
| 病院医業外費用 | 74,327,833 | 52,195,149 | | | 126,522,982 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 4,430,987 | 13,511,890 | | | 17,942,877 |
| 雑損失 | 69,896,846 | 38,683,259 | | | 108,580,105 |
| 介護老人保健施設事業外費用 | | | 13,891,742 | | 13,891,742 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | | | 2,386,554 | | 2,386,554 |
| 雑損失 | | | 11,505,188 | | 11,505,188 |
| 訪問看護事業外費用 | | | | 457,523 | 457,523 |
| 雑損失 | | | | 457,523 | 457,523 |
| 病院経営改革事業費用 | 54,608,945 | 22,487,553 | | | 77,096,498 |
| 給与費 | 42,860,139 | 22,487,553 | | | 65,347,692 |
| 経費 | 11,748,806 | | | | 11,748,806 |
| 特別損失 | | 2,353,000 | | | 2,353,000 |
| 過年度損益修正損 | | 2,353,000 | | | 2,353,000 |
| 総費用 | 2,375,411,258 | 1,584,581,934 | 406,337,596 | 47,450,081 | 4,413,780,869 |
| 当年度純利益 | | | | | |
| 合計 | 2,375,411,258 | 1,584,581,934 | 406,337,596 | 47,450,081 | 4,413,780,869 |

※ 本表は、同一会計内処理である特別職給与費病院負担分(病院医業費用 給与費(市立病院9,278,437円、美東病院9,278,430円)、病院経営改革事業収益 その他収益(18,556,867円))を計上しているため、「損益計算書 年度比較」とは一致しない。

収益の部

(単位:円、税抜)

| 区分 | 市立病院 | 美東病院 | グリーンヒル 美祿 | 訪問看護 ステーション | 合計 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|
| 病院医業収益 | 1,709,178,313 | 1,104,763,341 | | | 2,813,941,654 |
| 入院収益 | 1,058,474,867 | 815,505,179 | | | 1,873,980,046 |
| 外来収益 | 488,984,162 | 198,400,267 | | | 687,384,429 |
| その他医業収益 | 161,719,284 | 90,857,895 | | | 252,577,179 |
| 介護老人保健施設事業収益 | | | 335,837,312 | | 335,837,312 |
| 入所収益 | | | 300,591,685 | | 300,591,685 |
| 通所収益 | | | 35,245,627 | | 35,245,627 |
| 訪問看護事業収益 | | | | 40,862,067 | 40,862,067 |
| 訪問看護療養収益 | | | | 40,862,067 | 40,862,067 |
| 病院医業外収益 | 414,427,510 | 389,541,796 | | | 803,969,306 |
| 受取利息及び配当金 | | 2,004 | | | 2,004 |
| 他会計補助金 | 84,140,000 | 53,218,000 | | | 137,358,000 |
| 他会計負担金 | 207,274,000 | 258,969,000 | | | 466,243,000 |
| 国庫支出金 | 294,000 | 20,000 | | | 314,000 |
| 県支出金 | 513,200 | 320,000 | | | 833,200 |
| 長期前受金戻入 | 109,116,979 | 67,368,506 | | | 176,485,485 |
| その他医業外収益 | 13,089,331 | 9,644,286 | | | 22,733,617 |
| 介護老人保健施設事業外収益 | | | 28,397,369 | | 28,397,369 |
| 他会計補助金 | | | 13,003,000 | | 13,003,000 |
| 他会計負担金 | | | 1,568,000 | | 1,568,000 |
| 長期前受金戻入 | | | 11,963,798 | | 11,963,798 |
| その他事業外収益 | | | 1,862,571 | | 1,862,571 |
| 訪問看護事業外収益 | | | | 4,011,600 | 4,011,600 |
| 受取利息及び配当金 | | | | 240 | 240 |
| 他会計補助金 | | | | 1,828,000 | 1,828,000 |
| 他会計負担金 | | | | 206,000 | 206,000 |
| その他事業外収益 | | | | 1,977,360 | 1,977,360 |
| 病院経営改革事業収益 | 18,861,251 | | | | 18,861,251 |
| その他収益 | 18,861,251 | | | | 18,861,251 |
| 特別利益 | | | | | |
| その他特別利益 | | | | | |
| 総収益 | 2,142,467,074 | 1,494,305,137 | 364,234,681 | 44,873,667 | 4,045,880,559 |
| 当年度純損失 | 232,944,184 | 90,276,797 | 42,102,915 | 2,576,414 | 367,900,310 |
| 合計 | 2,375,411,258 | 1,584,581,934 | 406,337,596 | 47,450,081 | 4,413,780,869 |

負債資本の部

(単位:円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 固定負債 | 2,657,655,521 | 2,456,848,615 | 2,154,639,126 | △ 302,209,489 | △ 12.3 |
| 企業債 | 1,678,932,220 | 1,397,071,677 | 1,127,889,280 | △ 269,182,397 | △ 19.3 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債 | 1,678,932,220 | 1,397,071,677 | 1,127,889,280 | △ 269,182,397 | △ 19.3 |
| 引当金 | 978,723,301 | 1,059,776,938 | 1,026,749,846 | △ 33,027,092 | △ 3.1 |
| 退職給付引当金 | 978,723,301 | 1,059,776,938 | 1,026,749,846 | △ 33,027,092 | △ 3.1 |
| 流動負債 | 804,246,113 | 680,334,440 | 759,109,602 | 78,775,162 | 11.6 |
| 企業債 | 377,906,365 | 363,060,542 | 342,882,397 | △ 20,178,145 | △ 5.6 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債 | 377,906,365 | 363,060,542 | 342,882,397 | △ 20,178,145 | △ 5.6 |
| 未払金 | 288,979,503 | 167,878,048 | 263,073,560 | 95,195,512 | 56.7 |
| 未払消費税 | 2,349,724 | 1,974,123 | 2,987,674 | 1,013,551 | 51.3 |
| 引当金 | 133,081,000 | 145,926,000 | 148,402,000 | 2,476,000 | 1.7 |
| 賞与引当金 | 110,573,000 | 120,705,000 | 122,581,000 | 1,876,000 | 1.6 |
| 法定福利費引当金 | 22,508,000 | 25,221,000 | 25,821,000 | 600,000 | 2.4 |
| 預り金 | 1,929,521 | 1,495,727 | 1,763,971 | 268,244 | 17.9 |
| 繰延収益 | 1,674,520,656 | 1,704,697,439 | 1,749,129,156 | 44,431,717 | 2.6 |
| 長期前受金 | 5,462,689,962 | 5,703,623,962 | 5,936,504,962 | 232,881,000 | 4.1 |
| 長期前受金収益化累計額 | △ 3,788,169,306 | △ 3,998,926,523 | △ 4,187,375,806 | △ 188,449,283 | △ 4.7 |
| 負債合計 | 5,136,422,290 | 4,841,880,494 | 4,662,877,884 | △ 179,002,610 | △ 3.7 |
| 資本金 | 1,161,686,901 | 1,191,686,901 | 1,221,686,901 | 30,000,000 | 2.5 |
| 固有資本金 | 841,686,901 | 841,686,901 | 841,686,901 | 0 | 0.0 |
| 出資金 | 320,000,000 | 350,000,000 | 380,000,000 | 30,000,000 | 8.6 |
| 剰余金 | △ 671,090,541 | △ 921,055,224 | △ 1,288,955,534 | △ 367,900,310 | △ 39.9 |
| 資本剰余金 | 122,796,534 | 122,796,534 | 122,796,534 | 0 | 0.0 |
| 受贈財産評価額 | 122,596,534 | 122,596,534 | 122,596,534 | 0 | 0.0 |
| 寄附金 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | △ 793,887,075 | △ 1,043,851,758 | △ 1,411,752,068 | △ 367,900,310 | △ 35.2 |
| 当年度未処理欠損金 | 793,887,075 | 1,043,851,758 | 1,411,752,068 | 367,900,310 | 35.2 |
| 資本合計 | 490,596,360 | 270,631,677 | △ 67,268,633 | △ 337,900,310 | △ 124.9 |
| 合計 | 5,627,018,650 | 5,112,512,171 | 4,595,609,251 | △ 516,902,920 | △ 10.1 |

負債資本の部

(単位:円)

| 区分 | 市立病院 | 美東病院 | グリーンヒル 美祿 | 訪問看護 ステーション | 合計 |
|-------------------------|-----------------|-----------------|---------------|----------------|-----------------|
| 固定負債 | 1,114,395,677 | 904,017,372 | 255,298,287 | 26,927,790 | 2,300,639,126 |
| 企業債 | 413,878,337 | 625,960,524 | 88,050,419 | | 1,127,889,280 |
| 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | 413,878,337 | 625,960,524 | 88,050,419 | | 1,127,889,280 |
| 他会計借入金 | 100,000,000 | | 46,000,000 | | 146,000,000 |
| その他の長期借入金 | 100,000,000 | | 46,000,000 | | 146,000,000 |
| 引当金 | 600,517,340 | 278,056,848 | 121,247,868 | 26,927,790 | 1,026,749,846 |
| 退職給付引当金 | 600,517,340 | 278,056,848 | 121,247,868 | 26,927,790 | 1,026,749,846 |
| 流動負債 | 589,640,063 | 299,324,129 | 92,208,606 | 7,936,804 | 989,109,602 |
| 企業債 | 149,978,536 | 157,460,729 | 35,443,132 | | 342,882,397 |
| 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | 149,978,536 | 157,460,729 | 35,443,132 | | 342,882,397 |
| 他会計借入金 | 210,000,000 | | 20,000,000 | | 230,000,000 |
| その他の短期借入金 | 210,000,000 | | 20,000,000 | | 230,000,000 |
| 未払金 | 145,425,621 | 92,124,630 | 20,769,151 | 4,754,158 | 263,073,560 |
| 未払消費税 | 1,489,068 | 1,498,606 | | | 2,987,674 |
| 引当金 | 81,945,000 | 47,668,000 | 15,826,000 | 2,963,000 | 148,402,000 |
| 賞与引当金 | 68,195,000 | 38,757,000 | 13,163,000 | 2,466,000 | 122,581,000 |
| 法定福利費引当金 | 13,750,000 | 8,911,000 | 2,663,000 | 497,000 | 25,821,000 |
| 預り金 | 801,838 | 572,164 | 170,323 | 219,646 | 1,763,971 |
| 繰延収益 | 752,859,160 | 898,098,043 | 98,171,953 | | 1,749,129,156 |
| 長期前受金 | 3,222,312,972 | 2,513,259,290 | 200,932,700 | | 5,936,504,962 |
| 長期前受金収益化累計額 | △ 2,469,453,812 | △ 1,615,161,247 | △ 102,760,747 | | △ 4,187,375,806 |
| 負債合計 | 2,456,894,900 | 2,101,439,544 | 445,678,846 | 34,864,594 | 5,038,877,884 |
| 資本金 | 613,410,000 | 120,217,503 | 485,100,000 | 2,959,398 | 1,221,686,901 |
| 固有資本金 | 513,410,000 | 20,217,503 | 305,100,000 | 2,959,398 | 841,686,901 |
| 出資金 | 100,000,000 | 100,000,000 | 180,000,000 | | 380,000,000 |
| 剰余金 | △ 811,682,072 | △ 153,182,939 | △ 315,499,529 | △ 8,590,994 | △ 1,288,955,534 |
| 資本剰余金 | 122,796,534 | | | | 122,796,534 |
| 受贈財産評価額 | 122,596,534 | | | | 122,596,534 |
| 寄附金 | 200,000 | | | | 200,000 |
| 利益剰余金 | △ 934,478,606 | △ 153,182,939 | △ 315,499,529 | △ 8,590,994 | △ 1,411,752,068 |
| 当年度未処理欠損金 | 934,478,606 | 153,182,939 | 315,499,529 | 8,590,994 | 1,411,752,068 |
| 資本合計 | △ 198,272,072 | △ 32,965,436 | 169,600,471 | △ 5,631,596 | △ 67,268,633 |
| 合計 | 2,258,622,828 | 2,068,474,108 | 615,279,317 | 29,232,998 | 4,971,609,251 |

經營分析年度比較

| 区分 | | 計算式 | 比率 | | |
|------|----------------------------|--|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 |
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 76.1 | 79.1 | 83.4 |
| | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ | 47.2 | 48.1 | 46.9 |
| | 自己資本構成比率 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ | 38.5 | 38.6 | 36.6 |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ | 88.8 | 91.2 | 99.9 |
| | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 167.1 | 157.1 | 100.6 |
| | 現金比率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 105.5 | 88.8 | 35.2 |
| 収益比率 | 事業収支比率 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ | 76.8 | 77.8 | 76.4 |
| | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 102.6 | 94.1 | 91.7 |
| | 総収支比率 | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | 102.6 | 94.0 | 91.6 |
| | 累積欠損金比率 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{事業収益}} \times 100$ | 26.5 | 33.8 | 44.2 |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

(単位:%)

| 説明 |
|--|
| 総資産に対する固定資産の占める割合を示す指標で、長期の健全性(投資効率)を見る。比率が大であれば運転資金を圧迫するので、低率ほどよい。 |
| 資本に対する固定負債、流動負債、自己資本の占める割合を示す指標で、企業の長期支払能力あるいは長期安定性を見る。固定負債、流動負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きい。 |
| 長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、固定資産の調達が自己資本、固定負債の範囲内で100%以下が望ましい。超える場合は過大投資といえる。 |
| 短期債務に対してこれに対応すべき現金預金等の流動資産が十分あるかを見るもので、比率が高いほど支払能力、信用度があるといえる。200%以上あることが理想である。 |
| 流動比率とともに用いられ、即時の支払能力を示す。 |
| 事業費用が事業収益によってどの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 事業費用や支払利息等の費用が事業収益や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 総費用が総収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示す。100%以上で高いほどよい。 |
| 事業(医業)収益に対する累積欠損金(当年度未処理欠損金)の状況を示す。 |

未収金明細書（市立病院）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|--------|-----------|-------------|------|-------------|------------|-------------|-------|--------|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 医業収益 | | 256,880,095 | | 242,592,679 | | 274,685,694 | | 70,944 | | 288,902,166 |
| 入院 | 345 | 22,565,371 | 146 | 9,190,869 | 137 | 8,343,550 | 1 | 67,834 | 335 | 21,650,218 |
| 平成15年度 | 1 | 46,413 | | | | | | | 1 | 46,413 |
| 平成16年度 | 15 | 810,203 | | | | | | | 15 | 810,203 |
| 平成19年度 | 12 | 631,364 | | | | | | | 12 | 631,364 |
| 平成20年度 | 21 | 934,341 | 1 | 15,890 | | | | | 20 | 918,451 |
| 平成21年度 | 28 | 1,773,678 | | 27,000 | | | | | 28 | 1,746,678 |
| 平成22年度 | 16 | 2,032,653 | 2 | 7,108 | | | | | 14 | 2,025,545 |
| 平成23年度 | 8 | 1,253,918 | 1 | 709 | | | | | 7 | 1,253,209 |
| 平成24年度 | 8 | 329,848 | 2 | 19,291 | | | | | 6 | 310,557 |
| 平成25年度 | 10 | 398,025 | 1 | 16,086 | | | 1 | 67,834 | 8 | 314,105 |
| 平成26年度 | 15 | 620,879 | | | | | | | 15 | 620,879 |
| 平成27年度 | 12 | 473,207 | 1 | 7,000 | | | | | 11 | 466,207 |
| 平成28年度 | 9 | 551,628 | | | | | | | 9 | 551,628 |
| 平成29年度 | 8 | 462,639 | | | | | | | 8 | 462,639 |
| 平成30年度 | 11 | 802,995 | 2 | 7,550 | | | | | 9 | 795,445 |
| 令和元年度 | 16 | 799,670 | 2 | 68,787 | | | | | 14 | 730,883 |
| 令和2年度 | 5 | 159,205 | 3 | 132,339 | | | | | 2 | 26,866 |
| 令和3年度 | 8 | 405,553 | 3 | 11,290 | | | | | 5 | 394,263 |
| 令和4年度 | 10 | 878,276 | 2 | 56,416 | | | | | 8 | 821,860 |
| 令和5年度 | 132 | 9,200,876 | 126 | 8,821,403 | | | | | 6 | 379,473 |
| 令和6年度 | | | | | 137 | 8,343,550 | | | 137 | 8,343,550 |
| 外来 | 328 | 1,212,978 | 125 | 300,064 | 96 | 375,124 | 2 | 3,110 | 297 | 1,284,928 |
| 平成15年度 | 7 | 68,458 | | | | | | | 7 | 68,458 |
| 平成19年度 | 1 | 6,373 | | | | | | | 1 | 6,373 |
| 平成20年度 | 9 | 26,500 | 5 | 19,110 | | | | | 4 | 7,390 |
| 平成21年度 | 25 | 122,512 | 7 | 27,520 | | | | | 18 | 94,992 |
| 平成22年度 | 30 | 91,706 | | | | | | | 30 | 91,706 |
| 平成23年度 | 51 | 202,837 | | 7,000 | | | | | 51 | 195,837 |
| 平成24年度 | 23 | 92,739 | 1 | 6,372 | | | | | 22 | 86,367 |
| 平成25年度 | 23 | 111,532 | | | | | 1 | 1,800 | 22 | 109,732 |
| 平成26年度 | 3 | 10,000 | 1 | 2,350 | | | 1 | 1,310 | 1 | 6,340 |
| 平成27年度 | 3 | 9,610 | | | | | | | 3 | 9,610 |
| 平成28年度 | 3 | 21,000 | | | | | | | 3 | 21,000 |
| 平成29年度 | 5 | 46,336 | | | | | | | 5 | 46,336 |
| 平成30年度 | 10 | 15,820 | | | | | | | 10 | 15,820 |
| 令和元年度 | 11 | 30,722 | 5 | 6,912 | | | | | 6 | 23,810 |
| 令和2年度 | 6 | 12,090 | 3 | 6,300 | | | | | 3 | 5,790 |
| 令和3年度 | 2 | 5,550 | 1 | 5,000 | | | | | 1 | 550 |
| 令和4年度 | 10 | 48,083 | | 5,960 | | | | | 10 | 42,123 |
| 令和5年度 | 106 | 291,110 | 102 | 213,540 | | | | | 4 | 77,570 |
| 令和6年度 | | | | | 96 | 375,124 | | | 96 | 375,124 |
| 入院保険 | | 156,472,180 | | 156,472,180 | | 192,711,383 | | | | 192,711,383 |
| 令和5年度 | | 156,472,180 | | 156,472,180 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 192,711,383 | | | | 192,711,383 |
| 外来保険 | | 68,043,722 | | 68,043,722 | | 66,196,684 | | | | 66,196,684 |
| 令和5年度 | | 68,043,722 | | 68,043,722 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 66,196,684 | | | | 66,196,684 |

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|---------|-----------|-------------|------|-------------|------------|-------------|-------|--------|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 自賠償保険 | | 2,174,374 | | 2,174,374 | | 1,270,352 | | | | 1,270,352 |
| 令和2年度 | | 27,443 | | 27,443 | | | | | | |
| 令和5年度 | | 2,146,931 | | 2,146,931 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 1,270,352 | | | | 1,270,352 |
| その他医業収益 | | 6,411,470 | | 6,411,470 | | 5,788,601 | | | | 5,788,601 |
| 令和5年度 | | 6,411,470 | | 6,411,470 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 5,788,601 | | | | 5,788,601 |
| 医業外収益 | | 3,894,342 | | 3,894,342 | | 6,276,505 | | | | 6,276,505 |
| 令和5年度 | | 3,894,342 | | 3,894,342 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 6,276,505 | | | | 6,276,505 |
| 合計 | | 260,774,437 | | 246,487,021 | | 280,962,199 | | 70,944 | | 295,178,671 |

※ 医業収益の入院、外来について、分納のため1件に満たない場合は件数に含めない。

未収金明細書（美東病院）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|---------|-----------|-------------|------|-------------|------------|-------------|-------|----|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 医業収益 | | 106,786,878 | | 103,136,012 | | 99,621,885 | | | | 103,272,751 |
| 入院 | 221 | 11,651,119 | 142 | 8,370,576 | 126 | 7,002,162 | | | 205 | 10,282,705 |
| 平成17年度 | 2 | 232,160 | | | | | | | 2 | 232,160 |
| 平成19年度 | 2 | 133,000 | | | | | | | 2 | 133,000 |
| 平成21年度 | 4 | 129,684 | | | | | | | 4 | 129,684 |
| 平成22年度 | 3 | 107,372 | | | | | | | 3 | 107,372 |
| 平成25年度 | 5 | 328,911 | | 16,000 | | | | | 5 | 312,911 |
| 平成26年度 | 1 | 103,491 | | | | | | | 1 | 103,491 |
| 平成27年度 | 14 | 346,729 | 3 | 53,550 | | | | | 11 | 293,179 |
| 平成28年度 | 12 | 280,015 | 1 | 54,740 | | | | | 11 | 225,275 |
| 平成29年度 | 9 | 267,967 | | | | | | | 9 | 267,967 |
| 平成30年度 | 7 | 135,721 | | | | | | | 7 | 135,721 |
| 令和元年度 | 6 | 244,017 | | | | | | | 6 | 244,017 |
| 令和2年度 | 3 | 193,178 | 1 | 29,995 | | | | | 2 | 163,183 |
| 令和3年度 | 4 | 171,338 | | | | | | | 4 | 171,338 |
| 令和4年度 | 8 | 598,349 | | | | | | | 8 | 598,349 |
| 令和5年度 | 141 | 8,379,187 | 137 | 8,216,291 | | | | | 4 | 162,896 |
| 令和6年度 | | | | | 126 | 7,002,162 | | | 126 | 7,002,162 |
| 外来 | 459 | 998,846 | 373 | 628,523 | 340 | 474,804 | | | 426 | 845,127 |
| 平成20年度 | 2 | 4,540 | 1 | 2,390 | | | | | 1 | 2,150 |
| 平成21年度 | 14 | 37,150 | 12 | 3,410 | | | | | 2 | 33,740 |
| 平成22年度 | 4 | 13,155 | 1 | 1,700 | | | | | 3 | 11,455 |
| 平成23年度 | 1 | 1,930 | | | | | | | 1 | 1,930 |
| 平成25年度 | 9 | 31,130 | 1 | 2,870 | | | | | 8 | 28,260 |
| 平成26年度 | 1 | 1,670 | | | | | | | 1 | 1,670 |
| 平成27年度 | 12 | 36,920 | | | | | | | 12 | 36,920 |
| 平成28年度 | 14 | 81,537 | | | | | | | 14 | 81,537 |
| 平成29年度 | 6 | 29,090 | | | | | | | 6 | 29,090 |
| 平成30年度 | 2 | 6,419 | | | | | | | 2 | 6,419 |
| 令和2年度 | 2 | 4,460 | | | | | | | 2 | 4,460 |
| 令和3年度 | 6 | 17,014 | | | | | | | 6 | 17,014 |
| 令和4年度 | 20 | 56,470 | 9 | 21,400 | | | | | 11 | 35,070 |
| 令和5年度 | 366 | 677,361 | 349 | 596,753 | | | | | 17 | 80,608 |
| 令和6年度 | | | | | 340 | 474,804 | | | 340 | 474,804 |
| 入院保険 | | 63,926,760 | | 63,926,760 | | 72,660,329 | | | | 72,660,329 |
| 令和5年度 | | 63,926,760 | | 63,926,760 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 72,660,329 | | | | 72,660,329 |
| 外来保険 | | 16,221,159 | | 16,221,159 | | 17,293,320 | | | | 17,293,320 |
| 令和5年度 | | 16,221,159 | | 16,221,159 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 17,293,320 | | | | 17,293,320 |
| 自賠責保険 | 22 | 1,438,608 | 22 | 1,438,608 | | | | | | |
| 令和5年度 | 22 | 1,438,608 | 22 | 1,438,608 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | | | | | |
| その他医業収益 | | 12,550,386 | | 12,550,386 | | 2,191,270 | | | | 2,191,270 |
| 令和5年度 | | 12,550,386 | | 12,550,386 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 2,191,270 | | | | 2,191,270 |
| 医業外収益 | | 7,585,248 | | 7,585,248 | | 4,424,352 | | | | 4,424,352 |
| 令和5年度 | | 7,585,248 | | 7,585,248 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 4,424,352 | | | | 4,424,352 |
| その他 | | | | | | 8,000,000 | | | | 8,000,000 |
| 令和6年度 | | | | | | 8,000,000 | | | | 8,000,000 |
| 合計 | | 114,372,126 | | 110,721,260 | | 112,046,237 | | | | 115,697,103 |

※ 医業収益の入院、外来について、分納のため1件に満たない場合は件数に含めない。

未収金明細書（グリーンヒル美祢）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|--------|-----------|------------|------|------------|------------|------------|-------|----|-----------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 事業収益 | | 51,866,902 | | 50,904,211 | | 48,164,711 | | | | 49,127,402 |
| 入所 | 87 | 9,926,058 | 71 | 8,963,367 | 69 | 7,479,959 | | | 85 | 8,442,650 |
| 平成13年度 | 2 | 116,348 | | | | | | | 2 | 116,348 |
| 平成14年度 | 6 | 317,432 | | | | | | | 6 | 317,432 |
| 平成19年度 | 5 | 178,366 | | | | | | | 5 | 178,366 |
| 平成20年度 | 4 | 385,672 | 1 | 35,127 | | | | | 3 | 350,545 |
| 令和4年度 | 3 | 240,649 | 3 | 240,649 | | | | | | |
| 令和5年度 | 67 | 8,687,591 | 67 | 8,687,591 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | 69 | 7,479,959 | | | 69 | 7,479,959 |
| 短期入所 | 5 | 251,896 | 5 | 251,896 | 6 | 204,784 | | | 6 | 204,784 |
| 令和5年度 | 5 | 251,896 | 5 | 251,896 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | 6 | 204,784 | | | 6 | 204,784 |
| 通所 | 52 | 591,948 | 52 | 591,948 | 65 | 618,825 | | | 65 | 618,825 |
| 令和5年度 | 52 | 591,948 | 52 | 591,948 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | 65 | 618,825 | | | 65 | 618,825 |
| 入所保険 | | 35,477,989 | | 35,477,989 | | 34,860,128 | | | | 34,860,128 |
| 令和5年度 | | 35,477,989 | | 35,477,989 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 34,860,128 | | | | 34,860,128 |
| 短期保険 | | 649,201 | | 649,201 | | 607,050 | | | | 607,050 |
| 令和5年度 | | 649,201 | | 649,201 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 607,050 | | | | 607,050 |
| 通所保険 | | 4,969,810 | | 4,969,810 | | 4,393,965 | | | | 4,393,965 |
| 令和5年度 | | 4,969,810 | | 4,969,810 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 4,393,965 | | | | 4,393,965 |
| 運営事業外 | | 765,229 | | 765,229 | | 974,191 | | | | 974,191 |
| 令和5年度 | | 765,229 | | 765,229 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 974,191 | | | | 974,191 |
| 合計 | | 52,632,131 | | 51,669,440 | | 49,138,902 | | | | 50,101,593 |

未収金明細書（訪問看護ステーション）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和5年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和6年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和6年度末未収金 | |
|-----------------|-----------|-----------|------|-----------|------------|-----------|-------|----|-----------|-----------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 事業収益 | 65 | 6,451,684 | 63 | 6,445,338 | 64 | 6,026,762 | | | 66 | 6,033,108 |
| 療養収益 (自己負担分) | 65 | 232,084 | 63 | 225,738 | 64 | 292,597 | | | 66 | 298,943 |
| 令和5年度 | 65 | 232,084 | 63 | 225,738 | | | | | 2 | 6,346 |
| 令和6年度 | | | | | 64 | 292,597 | | | 64 | 292,597 |
| 療養収益 (保険分) | | 6,219,600 | | 6,219,600 | | 5,734,165 | | | | 5,734,165 |
| 令和5年度 | | 6,219,600 | | 6,219,600 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 5,734,165 | | | | 5,734,165 |
| 事業外収益 | | 123,316 | | 123,316 | | 171,492 | | | | 171,492 |
| 令和5年度 | | 123,316 | | 123,316 | | | | | | |
| 令和6年度 | | | | | | 171,492 | | | | 171,492 |
| 合計 | | 6,575,000 | | 6,568,654 | | 6,198,254 | | | | 6,204,600 |

キャッシュ・フロー計算書（間接法）

(単位:円)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度 - 令和5年度増減 |
|---------------------------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | △ 6,548,373 | △ 133,855,560 | △ 231,502,744 | △ 97,647,184 |
| 当年度純利益 | 108,177,116 | △ 249,964,683 | △ 367,900,310 | △ 117,935,627 |
| 減価償却費 | 305,176,638 | 305,676,730 | 273,826,762 | △ 31,849,968 |
| 長期前払消費税償却 | 18,382,952 | 16,859,574 | 15,587,426 | △ 1,272,148 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △ 14,109,939 | 81,053,637 | △ 33,027,092 | △ 114,080,729 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 131,379 | | △ 70,944 | △ 70,944 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △ 249,000 | 10,132,000 | 1,876,000 | △ 8,256,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | 325,000 | 2,713,000 | 600,000 | △ 2,113,000 |
| 長期前受金戻入額 | △ 210,106,934 | △ 210,757,217 | △ 188,449,283 | 22,307,934 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 600 | △ 2,329 | △ 2,244 | 85 |
| 支払利息 | 27,208,337 | 23,743,920 | 20,329,431 | △ 3,414,489 |
| 固定資産除却費 (不用品売却原価を含む) | 3,000,462 | 1,356,625 | 1,827,589 | 470,964 |
| 未収金の増減額(△は増加) | 7,987,964 | 32,558,721 | △ 32,828,273 | △ 65,386,994 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △ 218,832,339 | △ 121,477,056 | 96,209,063 | 217,686,119 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △ 6,474,234 | △ 1,573,097 | 578,074 | 2,151,171 |
| 前払金の増減額(△は増加) | | | | |
| 預り金の増減額(△は減少) | 42,562 | △ 433,794 | 268,244 | 702,038 |
| 小計 | 20,659,364 | △ 110,113,969 | △ 211,175,557 | △ 101,061,588 |
| 利息及び配当金の受取額 | 600 | 2,329 | 2,244 | △ 85 |
| 利息の支払額 | △ 27,208,337 | △ 23,743,920 | △ 20,329,431 | 3,414,489 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 123,638,851 | 156,578,924 | 153,333,388 | △ 3,245,536 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 82,009,500 | △ 77,785,600 | △ 72,970,877 | 4,814,723 |
| 投資その他資産取得による支出 | △ 7,770,649 | △ 6,569,476 | △ 6,576,735 | △ 7,259 |
| 国庫補助金等による収入 | 1,839,000 | | 693,000 | 皆増 |
| 一般会計又は他の特別会計から の繰入金による収入 | 211,580,000 | 240,934,000 | 232,188,000 | △ 8,746,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 216,651,995 | △ 266,706,366 | △ 259,360,542 | 7,345,824 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債による収入 | 84,300,000 | 81,200,000 | 73,700,000 | △ 7,500,000 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の償還による支出 | △ 330,951,995 | △ 377,906,366 | △ 363,060,542 | 14,845,824 |
| 一般会計からの出資金による収入 | 30,000,000 | 30,000,000 | 30,000,000 | 0 |
| 資金増減額(△は減少) | △ 99,561,517 | △ 243,983,002 | △ 337,529,898 | △ 93,546,896 |
| 資金期首残高 | 947,949,862 | 848,388,345 | 604,405,343 | △ 243,983,002 |
| 資金期末残高 | 848,388,345 | 604,405,343 | 266,875,445 | △ 337,529,898 |

補てん財源計算書

(単位:円)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | |
|-------------------------|-----------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 収益的収入 | A | 4,235,212,293 | 3,946,063,994 | 4,045,880,559 | |
| 収益的支出 | B | 4,127,035,177 | 4,196,028,677 | 4,413,780,869 | |
| 純利益 | A-B=C | 108,177,116 | △ 249,964,683 | △ 367,900,310 | |
| 補てん可能額 | 当年度損益勘定留保資金 | D | 117,116,753 | 113,894,654 | 103,550,116 |
| | 減価償却費 | | 305,176,638 | 305,676,730 | 273,826,762 |
| | 長期前払消費税償却 | | 18,382,952 | 16,859,574 | 15,587,426 |
| | 雑損失 | | 663,635 | 758,942 | 757,622 |
| | 固定資産除却費 | | 3,000,462 | 1,356,625 | 1,827,589 |
| | 長期前受金戻入額 | | △ 210,106,934 | △ 210,757,217 | △ 188,449,283 |
| | 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | E | △ 233,334 | 450,142 | △ 37,270 |
| | 当年度利益剰余金 | (=C) | 108,177,116 | △ 249,964,683 | △ 367,900,310 |
| | 繰越損益勘定留保資金 | F | △ 192,901,727 | △ 61,284,637 | △ 308,241,050 |
| | 計 | C+D+E+F=G | 32,158,808 | △ 196,904,524 | △ 572,628,514 |
| 資本的収入 | H | 327,719,000 | 352,134,000 | 336,581,000 | |
| 資本的支出 | I | 421,162,445 | 463,470,526 | 443,328,506 | |
| 差引補てん額 | I-H=J | 93,443,445 | 111,336,526 | 106,747,506 | |
| 補てん残高 | G-J=K | △ 61,284,637 | △ 308,241,050 | △ 679,376,020 | |
| 補てん残高が不足する額は、退職給付引当金で措置 | L | 61,284,637 | 308,241,050 | 679,376,020 | |
| 差引 | K+L | 0 | 0 | 0 | |

美祢市観光事業会計

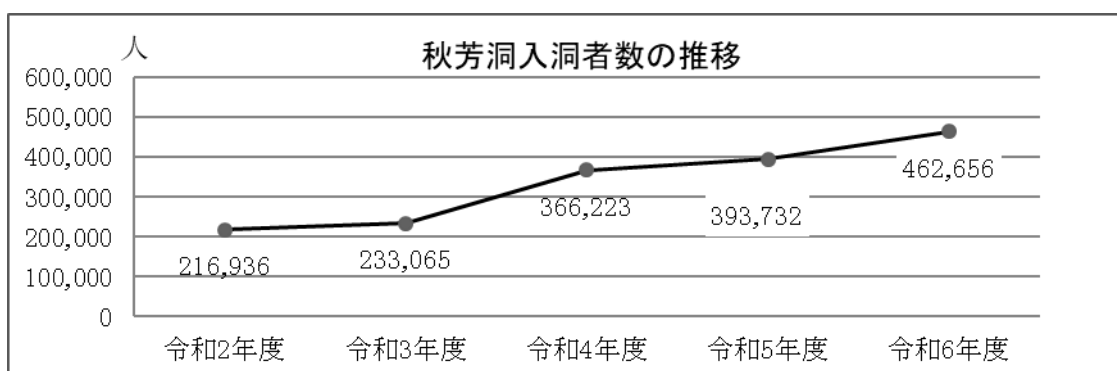
| | |
|------------------------|-----|
| 1 事業の概要..... | 107 |
| (1) 業務実績 | 107 |
| (2) 施設の整備状況..... | 109 |
| 2 予算執行状況 | 110 |
| (1) 収益的収入及び支出..... | 110 |
| (2) 資本的収入及び支出..... | 110 |
| (3) その他の予算 | 111 |
| 3 経営状況..... | 112 |
| (1) 経営成績 | 112 |
| (2) 収益比率 | 113 |
| (3) 職員数及び労働生産性 | 113 |
| 4 財政状態..... | 114 |
| (1) 財政状態 | 114 |
| (2) 企業債等の借入及び償還状況..... | 116 |
| (3) 一般会計からの繰入状況 | 116 |
| (4) 財務分析 | 117 |
| 5 資金の状況..... | 118 |
| むすび | 119 |
| 決算審査資料 | 121 |

1 事業の概要

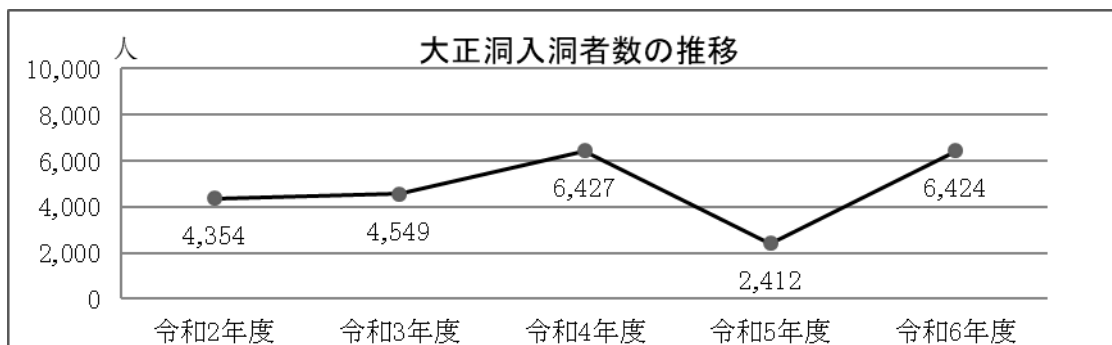
(1) 業務実績

観光事業では、秋芳洞、大正洞、景清洞、養鱒場、秋吉台リフレッシュパーク(以下「リフレッシュパーク」という。)、秋吉台家族旅行村(以下「家族旅行村」という。)等の施設の管理、運営を行っている。各施設においては、秋芳洞、大正洞及び景清洞は、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度数値まで回復しつつあり、増加傾向にある。また、大正洞については、令和5年6月29日から大雨災害により、7月1日から11月2日まで閉洞したため、入洞者数は倍増している。

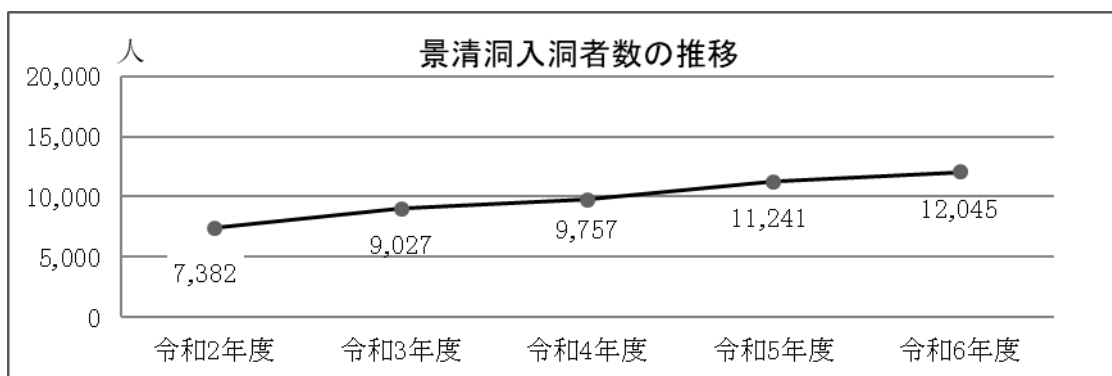
当年度の秋芳洞における入洞者数は462,656人と、前年度と比較し68,924人(17.5%)増加している。なお、令和元年度数値は、463,788人であった。



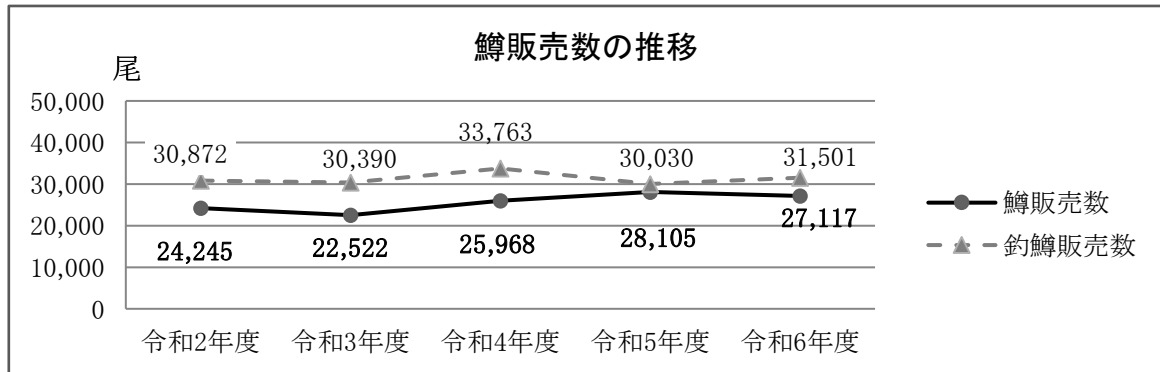
当年度の大正洞における入洞者数は6,424人と、前年度と比較し4,012人(166.3%)増加している。なお、令和元年度は、7,449人であった。



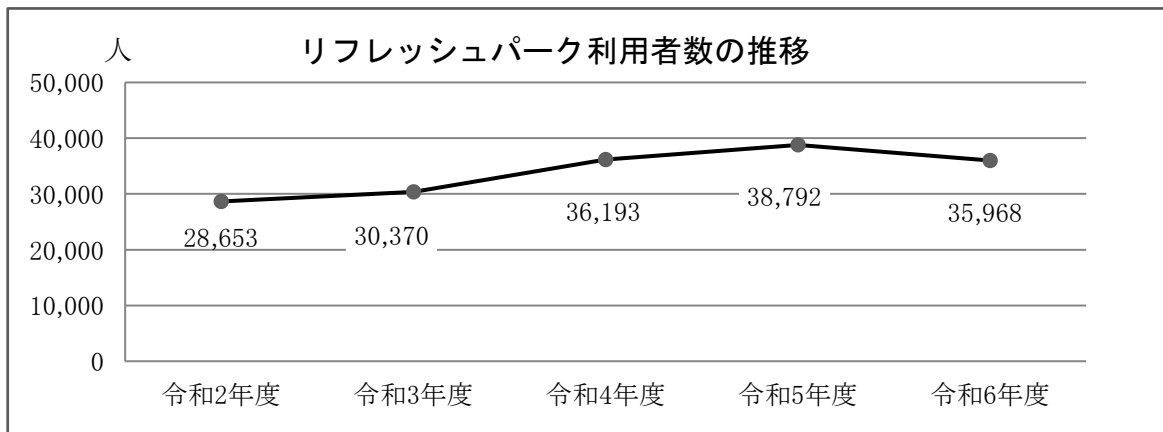
当年度の景清洞における入洞者数は12,045人と、前年度と比較し804人(7.2%)増加している。なお、令和元年度は、15,781人であった。



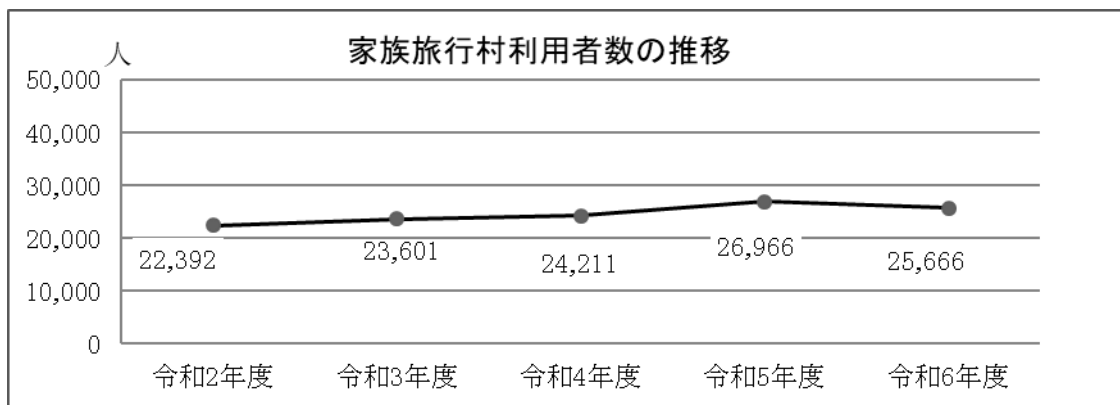
当年度の養鱒場における年間鱒販売数は 27,117 尾と、前年度と比較し 988 尾 (3.5%) 減少、釣鱒販売数は 31,501 尾と、前年度と比較し 1,471 尾 (4.9%) 増加している。これは、令和 6 年 11 月 30 日に「Benten ます次郎フィッシング大会」のイベントを開催したことも増加の一因となっている。なお、令和元年度は、年間鱒販売数は 36,222 尾、釣鱒販売数は、39,141 尾であった。



リフレッシュパークは、指定管理者制度により事業運営している。当年度の利用者数は 35,968 人と、前年度と比較し 2,824 人 (7.3%) 減少している。なお、令和元年度は 48,576 人であった。



家族旅行村は、指定管理者制度により事業運営している。当年度の利用者数は 25,666 人と、前年度と比較し 1,300 人 (4.8%) 減少している。なお、令和元年度は、38,150 人であった。



(2) 施設の整備状況

当年度は、建設改良費として102,248千円を執行している。主なものは、以下のとおりである。

主な工事請負費等

(単位:千円、税込)

| 事業名 | 金額 |
|--|--------|
| 秋吉台リフレッシュパーク景清洞トロン温泉木質バイオマスチップボイラー導入工事 | 69,300 |
| 大正洞歩道改修工事 | 4,389 |
| 秋吉台リフレッシュパーク無線LAN設置工事 | 935 |
| 秋吉台家族旅行村ラウンジ木製テラス設置業務 | 1,276 |
| 秋吉台家族旅行村木製遊具設置業務 | 3,091 |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 670,622 千円に対し決算額 682,446 千円(うち仮受消費税 56,523 千円)と、予算額に対し 11,824 千円増加し、執行率 101.8%となっている。これは主に営業収益のうち観光収益の秋芳洞、大正洞、景清洞の三洞観覧料及び養鱒場の収益が予算額を上回ったことによるものである。

収益的支出は、予算額 633,602 千円に対し決算額 610,711 千円(うち仮払消費税 22,551 千円)と、予算額に対し 22,891 千円の不用額が生じ、執行率 96.4%となっている。これは主に営業費用の観光振興費の補助金、総係費の修繕費及び営業外費用の消費税及び地方消費税において、不用額が生じたものである。

収益的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度 繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|----------|---------|---------|------------|---------------------------|------------|
| 観光事業収益 C | 670,622 | 682,446 | | 11,824 | 101.8 |
| 営業収益 | 612,595 | 624,849 | | 12,254 | 102.0 |
| 営業外収益 | 58,027 | 57,597 | | △ 430 | 99.3 |
| 観光事業費用 D | 633,602 | 610,711 | | 22,891 | 96.4 |
| 営業費用 | 581,416 | 567,155 | | 14,261 | 97.5 |
| 営業外費用 | 38,922 | 30,299 | | 8,623 | 77.8 |
| 特別損失 | 13,264 | 13,256 | | 8 | 99.9 |
| 差引 C-D | 37,020 | 71,736 | - | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 154,307 千円に対し決算額 154,308 千円と、予算額に対し 1 千円増加し、執行率 100.0%となっている。

資本的支出は、予算額 124,936 千円に対し決算額 119,610 千円(うち仮払消費税 15,810 千円)と、予算額に対し 5,326 千円の不用額が生じ、執行率 95.7%となっている。これは主に予備費の不執行によるものである。

資本的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ決算額の増減又は不用額 | 執行率 B/A |
|-----------|---------|---------|--------|-------------------|---------|
| 資本的収入 C | 154,307 | 154,308 | | 1 | 100.0 |
| 企業債 | 69,700 | 69,700 | | 0 | 100.0 |
| 他会計負担金 | 84,607 | 84,608 | | 1 | 100.0 |
| 資本的支出 D | 124,936 | 119,610 | | 5,326 | 95.7 |
| 建設改良費 | 102,573 | 102,248 | | 326 | 99.7 |
| 企業債償還金 | 3,460 | 3,460 | | 0 | 100.0 |
| 他会計借入金償還金 | 13,903 | 13,903 | | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 5,000 | 0 | | 5,000 | 0.0 |
| 差引 C-D | 29,371 | 34,697 | - | - | - |

(3) その他の予算

ア 一時借入金

一時借入金の限度額は 100,000 千円であり、当年度は借入れされていない。

イ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額は、職員給与費及び交際費を除き、営業費用と営業外費用との間で流用することができ、制限内の流用となっている。

ウ 議会の議決を経なければ流用することができない経費

議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費 156,386 千円及び交際費 50 千円であり、いずれも他の経費との流用はなく、予算の範囲内の執行となっている。

3 経営状況

(1) 経営成績

当年度の事業収益は626,596千円と、前年度と比較し97,220千円(18.4%)、事業費用は563,117千円と、前年度と比較し62,140千円(12.4%)それぞれ増加している。この結果、当年度純利益は63,479千円となり、これから前年度繰越欠損金164,956千円を除くと、当年度未処理欠損金は101,477千円となっている。

事業収益の内訳をみると、営業収益は568,427千円と、主に観光収益のうち秋芳洞、景清洞、大正洞の観覧料及び養鱒場収益の増加により、前年度と比較し87,299千円(18.1%)、営業外収益は58,170千円と、前年度と比較し9,923千円(20.6%)それぞれ増加少している。

事業費用の内訳をみると、営業費用は544,743千円と、前年度と比較し47,975千円(9.7%)増加している。営業外費用は5,118千円と、主に環境衛生特別会計への繰出金の増加により、前年度と比較し910千円(21.6%)増加している。本年度は、消費税及び地方消費税の過年度修正分として特別損失を13,256千円計上している。

経営成績の状況

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|--------------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|-------|
| | | | | | 増減 | 増減率 |
| 事業収益 | | 525,426 | 529,376 | 626,596 | 97,220 | 18.4 |
| 営業収益 | A | 453,061 | 481,128 | 568,427 | 87,299 | 18.1 |
| 営業外収益 | B | 72,365 | 48,247 | 58,170 | 9,923 | 20.6 |
| 特別利益 | C | | | | | |
| 事業費用 | | 474,083 | 500,977 | 563,117 | 62,140 | 12.4 |
| 営業費用 | D | 468,848 | 496,768 | 544,743 | 47,975 | 9.7 |
| 営業外費用 | E | 5,235 | 4,208 | 5,118 | 910 | 21.6 |
| 特別損失 | F | | | 13,256 | 13,256 | 皆増 |
| 営業損益(△損失) | A-D | △ 15,787 | △ 15,640 | 23,684 | 39,324 | 251.4 |
| 営業外損益 | B-E | 67,130 | 44,039 | 53,051 | 9,012 | 20.5 |
| 経常損益(△損失) | (A+B)-(D+E)=G | 51,344 | 28,399 | 76,735 | 48,336 | 170.2 |
| 当年度純利益 (△純損失) | (G+C-F)=H | 51,344 | 28,399 | 63,479 | 35,080 | 123.5 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) | I | △ 244,698 | △ 193,355 | △ 164,956 | 28,399 | 14.7 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) | H+I | △ 193,355 | △ 164,956 | △ 101,477 | 63,479 | 38.5 |

(2) 収益比率

営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる営業収支比率は104.3%と、前年度と比較し7.4ポイント上昇している。維持管理費や支払利息等の費用が観光収益や補助金等の収益によって、どの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる経常収支比率は114.0%と、前年度と比較し8.3ポイント上昇している。事業費用が事業収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示すもので、100%以上が望ましいとされる総収支比率は111.3%と、前年度と比較し5.6ポイント上昇している。営業収益に対する累積欠損金の状況を示す指標である累積欠損金比率は17.9%と、前年度と比較し16.4ポイント低下している。

収益比率の状況

(単位:%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度- 令和5年度 比較 | 計算式 |
|---------|-------|-------|-------|-----------------------|---|
| 営業収支比率 | 96.6 | 96.9 | 104.3 | 7.4 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ |
| 経常収支比率 | 110.8 | 105.7 | 114.0 | 8.3 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 総収支比率 | 110.8 | 105.7 | 111.3 | 5.6 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ |
| 累積欠損金比率 | 42.7 | 34.3 | 17.9 | △ 16.4 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}} \times 100$ |

(3) 職員数及び労働生産性

当年度の職員一人当たりの労働生産性について、営業収益は19,601千円と、前年度と比較し3,010千円(18.1%)増加している。

職員数及び労働生産性の状況

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|-------------------|--------|--------|--------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 職員数(損益勘定所属職員) (人) | 28 | 29 | 29 | 0 | 0.0 |
| 常勤職員 (人) | 5 | 5 | 6 | 1 | 20.0 |
| 直接雇用 (人) | 23 | 24 | 23 | △ 1 | △ 4.2 |
| 職員一人当たりの営業収益 (千円) | 16,181 | 16,591 | 19,601 | 3,010 | 18.1 |

4 財政状態

(1) 財政状態

当年度の資産は1,934,176千円と、前年度と比較し173,488千円(9.9%)増加、負債は508,197千円と、前年度と比較し110,009千円(27.6%)増加、資本は1,425,979千円と、前年度と比較し63,479千円(4.7%)増加している。

資産の内訳をみると、資産の69.6%を占める固定資産は1,345,614千円と、前年度と比較し14,373千円(1.1%)増加している。主なものは、有形固定資産の建物518,634千円、構築物425,591千円、工具器具及び備品87,248千円である。流動資産は588,562千円と、主に現金・預金の増加により、前年度と比較し159,115千円(37.1%)増加している。

負債資本の内訳をみると、負債資本の79.0%を占める資本金は前年度と同額1,527,456千円、繰延収益は276,995千円と、前年度と比較し49,982千円(22.0%)増加している。

貸借対照表の状況

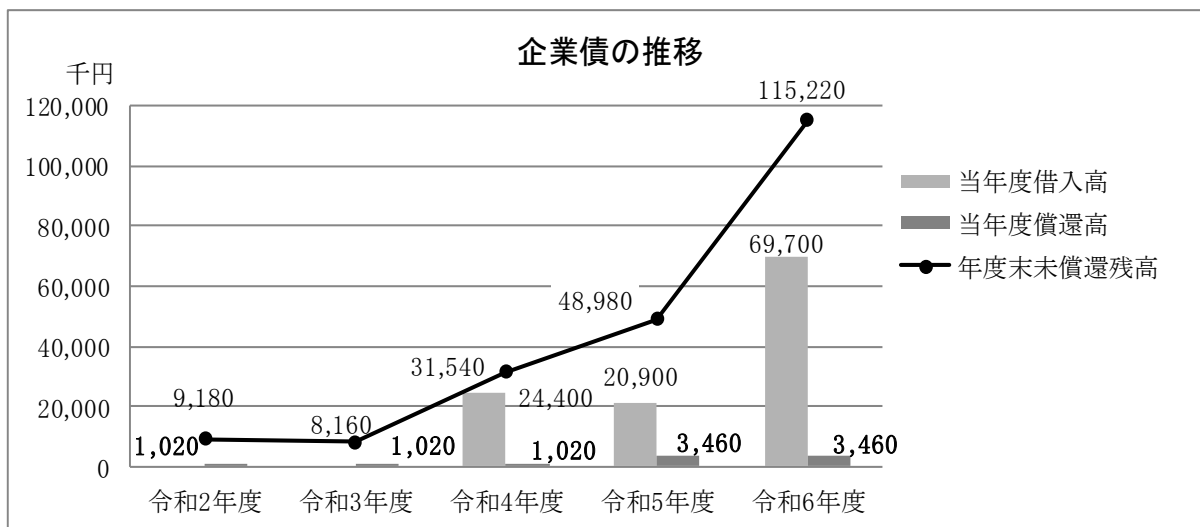
(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|-----------------|------------------|------------------|------------------|--------------|-------------------|-------------|
| | | | 金額 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 固定資産 | 1,312,145 | 1,331,241 | 1,345,614 | 69.6 | 14,373 | 1.1 |
| 有形固定資産 | 1,311,945 | 1,331,241 | 1,345,614 | 69.6 | 14,373 | 1.1 |
| 無形固定資産 | 200 | | | | | |
| 流動資産 | 422,984 | 429,447 | 588,562 | 30.4 | 159,115 | 37.1 |
| 現金・預金 | 372,329 | 369,675 | 545,052 | 28.2 | 175,377 | 47.4 |
| 未収金 | 41,984 | 50,582 | 34,458 | 1.8 | △ 16,124 | △ 31.9 |
| 貯蔵品 | 8,671 | 9,190 | 9,052 | 0.5 | △ 138 | △ 1.5 |
| 資産合計 | 1,735,129 | 1,760,688 | 1,934,176 | 100.0 | 173,488 | 9.9 |
| 固定負債 | 99,486 | 102,609 | 152,233 | 7.9 | 49,624 | 48.4 |
| 企業債 | 28,080 | 45,520 | 107,230 | 5.5 | 61,710 | 135.6 |
| 他会計借入金 | 61,306 | 47,403 | 33,492 | 1.7 | △ 13,911 | △ 29.3 |
| 引当金 | 10,099 | 9,686 | 11,511 | 0.6 | 1,825 | 18.8 |
| 流動負債 | 54,853 | 68,566 | 78,969 | 4.1 | 10,403 | 15.2 |
| 企業債 | 3,460 | 3,460 | 7,990 | 0.4 | 4,530 | 130.9 |
| 他会計借入金 | | 13,903 | 13,911 | 0.7 | 8 | 0.1 |
| 未払金 | 45,618 | 45,929 | 51,346 | 2.7 | 5,417 | 11.8 |
| 引当金 | 3,056 | 3,338 | 3,819 | 0.2 | 481 | 14.4 |
| その他流動負債 | 2,719 | 1,937 | 1,902 | 0.1 | △ 35 | △ 1.8 |
| 繰延収益 | 246,690 | 227,013 | 276,995 | 14.3 | 49,982 | 22.0 |
| 長期前受金 | 459,899 | 467,012 | 543,929 | 28.1 | 76,917 | 16.5 |
| 長期前受金 収益化累計額 | △ 213,208 | △ 240,000 | △ 266,934 | △ 13.8 | △ 26,934 | △ 11.2 |
| 負債合計 | 401,029 | 398,188 | 508,197 | 26.3 | 110,009 | 27.6 |
| 資本金 | 1,527,456 | 1,527,456 | 1,527,456 | 79.0 | 0 | 0.0 |
| 資本金 | 1,527,456 | 1,527,456 | 1,527,456 | 79.0 | 0 | 0.0 |
| 剰余金 | △ 193,355 | △ 164,956 | △ 101,477 | △ 5.2 | 63,479 | 38.5 |
| 利益剰余金 | △ 193,355 | △ 164,956 | △ 101,477 | △ 5.2 | 63,479 | 38.5 |
| 資本合計 | 1,334,101 | 1,362,500 | 1,425,979 | 73.7 | 63,479 | 4.7 |
| 負債資本合計 | 1,735,129 | 1,760,688 | 1,934,176 | 100.0 | 173,488 | 9.9 |

(2) 企業債等の借入及び償還状況

当年度の企業債は、秋吉台リフレッシュパーク景清洞トロン温泉木質バイオマスチップボイラー導入工事等に充当するため69,700千円を新規に借り入れ、3,460千円を償還し、年度末未償還残高は115,220千円となっている。

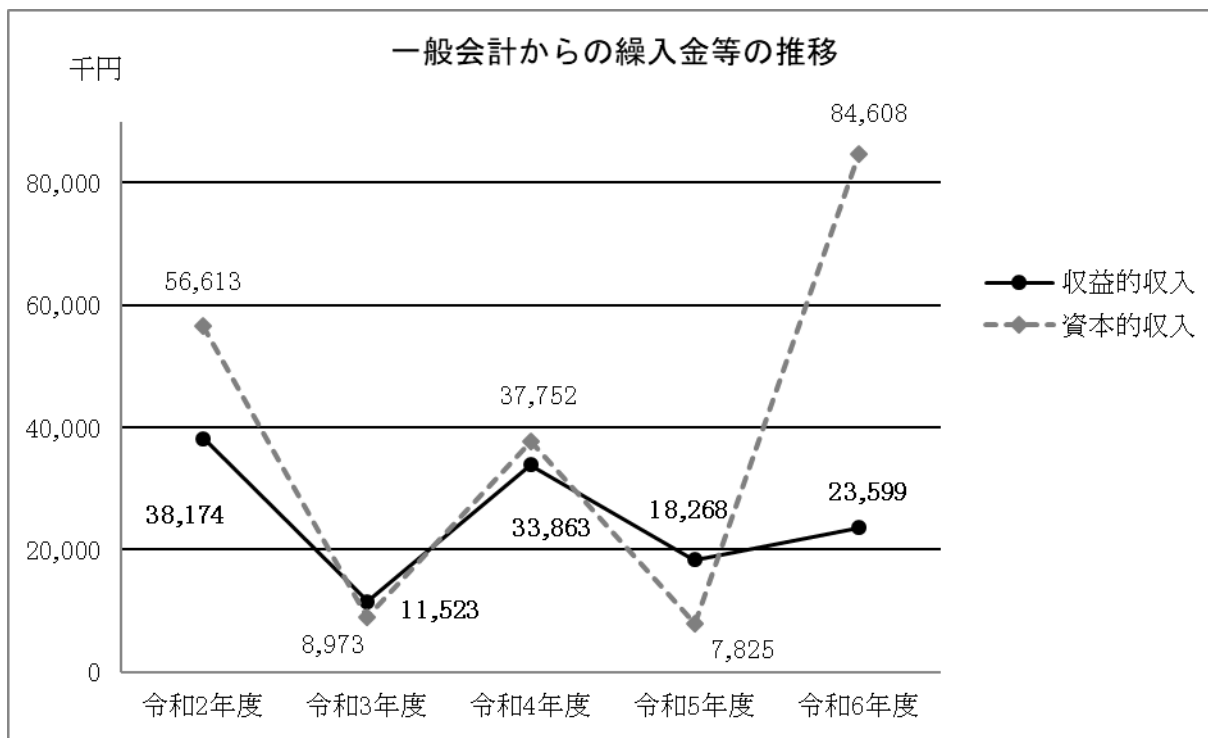
一般会計からの借入金の償還は、13,903千円となっており、年度末未償還残高は47,403千円となっている。



(3) 一般会計からの繰入状況

当年度の一般会計からの繰入金等は108,207千円と、前年度と比較し82,114千円(314.7%)増加している。

繰入金等は、主に収益的収入にデジタル田園都市国家構想交付金として8,283千円、資本的収入にトロン温泉チップボイラー導入負担金として81,007千円繰り入れている。



(4) 財務分析

構成比率のうち、総資産に対する固定資産の割合を示し、長期の健全性(投資効率)を見るもので、低率ほどよいとされる固定資産構成比率は69.6%と、前年度と比較して6.0ポイント低下している。総資本に対する自己資本の占める割合を示す指標で、比率が大きいほど経営が安定しているといえる自己資本構成比率は88.0%と、前年度と比較し2.3ポイント減少している。

財務比率のうち、長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、100%以下が望ましい固定資産対長期資本比率(固定資産長期適合率)は72.5%と、前年度と比較し6.2ポイント減少、1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等があるかを示す指標で、100%以上であることが必要であり、200%以上が理想とされる流動比率は745.3%と、前年度と比較し119.0ポイント上昇し、比率が高いほど即時の支払能力が大きいことを示す現金比率は690.2%と、前年度と比較し151.1ポイント上昇している。

財務分析年度比較

(単位:%)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度- 令和5年度 比較 | 計算式 |
|------|----------------------------|-------|-------|-------|-----------------------|--|
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | 75.6 | 75.6 | 69.6 | △ 6.0 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 91.1 | 90.3 | 88.0 | △ 2.3 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | 78.1 | 78.7 | 72.5 | △ 6.2 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 771.1 | 626.3 | 745.3 | 119.0 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 678.8 | 539.1 | 690.2 | 151.1 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |

※ 総資産=固定資産+流動資産

総資本=資本+負債

自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

5 資金の状況

当年度における資金は、前年度と比較し 175,377 千円(47.4%)増加し、当年度末残高は 545,052 千円となっている。通常の営業活動の実施に係る資金の状況を表す業務活動によるキャッシュ・フローは 132,562 千円と、前年度と比較し 67,354 千円(103.3%)増加、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動によるキャッシュ・フローは△9,522 千円と、前年度と比較し 75,780 千円(88.8%)、資金調達及び返済による資金の状況を表す財務活動によるキャッシュ・フローは 52,337 千円と、前年度と比較し 34,897 千円(200.1%)それぞれ増加している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/ 令和5年度比較 | |
|----------------------|----------|----------|---------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 業務活動による キャッシュ・フロー | 61,201 | 65,208 | 132,562 | 67,354 | 103.3 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 35,786 | △ 85,302 | △ 9,522 | 75,780 | 88.8 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | 23,380 | 17,440 | 52,337 | 34,897 | 200.1 |
| 資金増減額 (△は減少) | 48,795 | △ 2,654 | 175,377 | 178,031 | 6,708.0 |
| 資金期首残高 | 323,534 | 372,329 | 369,675 | △ 2,654 | △ 0.7 |
| 資金期末残高 | 372,329 | 369,675 | 545,052 | 175,377 | 47.4 |

むすび

以上が、令和6年度観光事業会計決算の概要である。

観光事業において、秋芳洞、大正洞、景清洞、養鱒場、秋吉台リフレッシュパーク（以下「リフレッシュパーク」）、秋吉台家族旅行村（以下「家族旅行村」）等の管理運営を行っている。各観光施設の入場者数は総じて回復傾向にあり、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度の水準に近づいている。

秋芳洞では、入洞者数が462,656人となり、前年度比68,924人（17.5%）増加し、令和元年度の463,788人にほぼ並んだ。大正洞は令和5年6月29日の大雨災害により7月1日から11月2日まで閉鎖されたものの、入洞者数は6,424人で、前年度比4,012人（166.3%）増加した。景清洞は12,045人で、前年度比804人（7.2%）の増加であった。一方、養鱒場における年間鱒販売数は27,117尾と前年度比988尾（3.5%）減少したが、釣鱒販売数は31,501尾で1,471尾（4.9%）増加し、これは令和6年11月30日に開催した「Bentenます次郎フィッシング大会」の効果もあった。リフレッシュパークの年間利用者数は35,968人で2,824人（7.3%）減少、家族旅行村は25,666人で1,300人（4.8%）減少している。

経営状況については、事業収益は626,596千円で前年度比97,220千円（18.4%）増加、事業費用は563,117千円で62,140千円（12.4%）増加した結果、純利益は63,479千円を計上した。これにより、前年度繰越欠損金164,956千円を差し引いた未処理欠損金は101,477千円に減少した。営業収支比率は7.4ポイント上昇の104.3%、経常収支比率は8.3ポイント上昇の114.0%、総収支比率は5.6ポイント上昇の111.3%と、いずれも改善が見られた。累積欠損金比率は17.9%と前年度より16.4ポイント低下している。

財政状況をみると、資産は1,934,176千円で前年度比173,488千円（9.9%）増加、負債は508,197千円で110,009千円（27.6%）増加し、資本は1,425,979千円で63,479千円（4.7%）増加した。固定資産は1,345,614千円で資産全体の69.6%を構成し、流動資産は588,562千円で159,115千円（37.1%）増加した。企業債は69,700千円を新規借入し、3,460千円を償還、年度末残高は115,220千円。一般会計からの借入金残高は47,403千円で、当年度償還額は13,903千円であった。一般会計からの繰入金は108,207千円となり、前年より82,114千円（314.7%）増加した。

当年度は、三洞や養鱒場での収益増加により事業収入が大きく改善し、収支比率も軒並み向上したことで純利益を確保し、累積欠損金の縮減が進んだが、大正洞案内所に要する経費について費用対効果の検証が必要である。一方で、リフレッシュパークや家族旅行村など一部施設で利用者数が減少しており、集客施策の強化と景清洞トロン温泉木質バイオマスチップボイラーの効果検証が課題として残る。財政面では、流動比率・現金比率とも大幅改善し、短期支払能力は極めて高い水準となっているが、負債総額も増加しているため、中長期的には施設投資と債務管理のバランス確保が必要であり、第3次美祢市観光振興計画の観光事業会計財政計画の見直しも必要である。観光需要の回復基調を着実に成果へ転じた年度であり、今後はインバウンドや関東圏からの集客を図り

持続可能な財政運営の両立を行い観光事業の持続的発展に繋げていくことを望むものである。

決算審査資料

損益計算書年度比較

費用の部

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 営業費用 | 468,847,662 | 496,768,374 | 544,742,835 | 47,974,461 | 9.7 |
| 秋芳洞業務費 | 99,694,449 | 110,441,484 | 133,743,886 | 23,302,402 | 21.1 |
| 大正洞・景清洞業務費 | 15,749,232 | 20,385,778 | 19,189,091 | △ 1,196,687 | △ 5.9 |
| 養鱒場業務費 | 27,644,824 | 25,343,986 | 26,002,584 | 658,598 | 2.6 |
| リフレッシュパーク・ 家族旅行村業務費 | 84,601,784 | 83,064,401 | 88,421,905 | 5,357,504 | 6.4 |
| 観光振興費 | 95,464,724 | 106,046,715 | 113,676,144 | 7,629,429 | 7.2 |
| 総係費 | 73,648,584 | 78,166,491 | 91,643,459 | 13,476,968 | 17.2 |
| 減価償却費 | 72,044,065 | 73,319,519 | 71,060,971 | △ 2,258,548 | △ 3.1 |
| 資産減耗費 | | | 1,004,795 | 1,004,795 | 皆増 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 営業外費用 | 5,235,144 | 4,208,157 | 5,118,433 | 910,276 | 21.6 |
| 支払利息及び 企業債取扱諸費 | 3,952 | 157,202 | 452,684 | 295,482 | 188.0 |
| 繰出金 | 2,169,360 | 2,330,650 | 3,662,230 | 1,331,580 | 57.1 |
| 雑支出 | 3,061,832 | 1,720,305 | 1,003,519 | △ 716,786 | △ 41.7 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 特別損失 | | | 13,255,700 | 13,255,700 | 皆増 |
| 過年度損益修正損 | | | 13,255,700 | 13,255,700 | 皆増 |
| 総費用 | 474,082,806 | 500,976,531 | 563,116,968 | 62,140,437 | 12.4 |
| 当年度純利益 | 51,343,527 | 28,398,991 | 63,479,367 | 35,080,376 | 123.5 |
| 合計 | 525,426,333 | 529,375,522 | 626,596,335 | 97,220,813 | 18.4 |

収益の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 営業収益 | 453,060,856 | 481,128,430 | 568,426,600 | 87,298,170 | 18.1 |
| 観光収益 | 390,658,734 | 415,607,760 | 497,229,060 | 81,621,300 | 19.6 |
| 秋芳洞観覧料 | 376,808,886 | 403,248,573 | 480,602,111 | 77,353,538 | 19.2 |
| 大正洞観覧料 | 5,336,781 | 2,159,500 | 5,332,611 | 3,173,111 | 146.9 |
| 景清洞観覧料 | 8,513,067 | 10,199,687 | 11,294,338 | 1,094,651 | 10.7 |
| 養鱒場収益 | 19,173,368 | 20,036,978 | 23,721,430 | 3,684,452 | 18.4 |
| 鱒販売収入 | 3,168,541 | 3,824,683 | 3,608,203 | △ 216,480 | △ 5.7 |
| 鱒釣収入 | 16,004,827 | 16,212,295 | 17,368,613 | 1,156,318 | 7.1 |
| 使用料 | | | 2,447,830 | 2,447,830 | 皆増 |
| 雑収益 | | | 296,784 | 296,784 | 皆増 |
| その他営業収益 | 43,228,754 | 45,483,692 | 47,476,110 | 1,992,418 | 4.4 |
| 営業外収益 | 72,365,477 | 48,247,092 | 58,169,735 | 9,922,643 | 20.6 |
| 受取利息及び配当金 | 15 | 22 | 1,353 | 1,331 | 6,050.0 |
| 他会計負担金 | 33,863,429 | 18,268,811 | 23,598,863 | 5,330,052 | 29.2 |
| 補助金 | 1,367,787 | 1,039,091 | 5,000,000 | 3,960,909 | 381.2 |
| 長期前受金戻入 | 21,575,018 | 26,791,234 | 26,933,969 | 142,735 | 0.5 |
| 雑収益 | 15,559,228 | 2,147,934 | 2,635,550 | 487,616 | 22.7 |
| 特別利益 | | | | | |
| その他特別利益 | | | | | |
| 総収益 | 525,426,333 | 529,375,522 | 626,596,335 | 97,220,813 | 18.4 |
| 当年度純損失 | | | | | |
| 合計 | 525,426,333 | 529,375,522 | 626,596,335 | 97,220,813 | 18.4 |

負債資本の部

(単位:円、%)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度/令和5年度比較 | |
|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 固定負債 | 99,485,555 | 102,608,943 | 152,233,234 | 49,624,291 | 48.4 |
| 企業債 | 28,080,000 | 45,520,000 | 107,230,000 | 61,710,000 | 135.6 |
| 建設改良等企業債 | 28,080,000 | 45,520,000 | 107,230,000 | 61,710,000 | 135.6 |
| 他会計借入金 | 61,306,057 | 47,403,429 | 33,491,973 | △ 13,911,456 | △ 29.3 |
| 引当金 | 10,099,498 | 9,685,514 | 11,511,261 | 1,825,747 | 18.9 |
| 退職給付引当金 | 10,099,498 | 9,685,514 | 11,511,261 | 1,825,747 | 18.9 |
| 流動負債 | 54,852,645 | 68,566,448 | 78,968,513 | 10,402,065 | 15.2 |
| 企業債 | 3,460,000 | 3,460,000 | 7,990,000 | 4,530,000 | 130.9 |
| 建設改良等企業債 | 3,460,000 | 3,460,000 | 7,990,000 | 4,530,000 | 130.9 |
| 他会計借入金 | | 13,902,628 | 13,911,456 | 8,828 | 0.1 |
| 未払金 | 45,617,893 | 45,928,652 | 51,346,472 | 5,417,820 | 11.8 |
| 営業未払金 | 30,693,803 | 23,588,979 | 38,868,367 | 15,279,388 | 64.8 |
| その他未払金 | 14,924,090 | 22,339,673 | 12,478,105 | △ 9,861,568 | △ 44.1 |
| 引当金 | 3,056,000 | 3,338,000 | 3,819,000 | 481,000 | 14.4 |
| 賞与引当金 | 2,459,000 | 2,624,000 | 3,064,000 | 440,000 | 16.8 |
| 法定福利費引当金 | 597,000 | 714,000 | 755,000 | 41,000 | 5.7 |
| 退職給付引当金 | | | | | |
| その他流動負債 | 2,718,752 | 1,937,168 | 1,901,585 | △ 35,583 | △ 1.8 |
| 預り金 | 2,718,752 | 1,937,168 | 1,901,585 | △ 35,583 | △ 1.8 |
| 繰延収益 | 246,690,424 | 227,012,826 | 276,995,093 | 49,982,267 | 22.0 |
| 長期前受金 | 459,898,743 | 467,012,379 | 543,928,615 | 76,916,236 | 16.5 |
| 長期前受金収益化累計額 | △ 213,208,319 | △ 239,999,553 | △ 266,933,522 | △ 26,933,969 | △ 11.2 |
| 負債合計 | 401,028,624 | 398,188,217 | 508,196,840 | 110,008,623 | 27.6 |
| 資本金 | 1,527,455,742 | 1,527,455,742 | 1,527,455,742 | 0 | 0.0 |
| 資本金 | 1,527,455,742 | 1,527,455,742 | 1,527,455,742 | 0 | 0.0 |
| 剰余金 | △ 193,354,962 | △ 164,955,971 | △ 101,476,604 | 63,479,367 | 38.5 |
| 利益剰余金 | △ 193,354,962 | △ 164,955,971 | △ 101,476,604 | 63,479,367 | 38.5 |
| 当年度未処理欠損金 | 193,354,962 | 164,955,971 | 101,476,604 | △ 63,479,367 | △ 38.5 |
| 資本合計 | 1,334,100,780 | 1,362,499,771 | 1,425,979,138 | 63,479,367 | 4.7 |
| 合計 | 1,735,129,404 | 1,760,687,988 | 1,934,175,978 | 173,487,990 | 9.9 |

經營分析年度比較

| 区分 | | 計算式 | 比率 | | |
|------|----------------------------|--|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 |
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 75.6 | 75.6 | 69.6 |
| | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ | 5.7 | 5.8 | 7.9 |
| | 自己資本構成比率 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ | 91.1 | 90.3 | 88.0 |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ | 78.1 | 78.7 | 72.5 |
| | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 771.1 | 626.3 | 745.3 |
| | 現金比率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 678.8 | 539.1 | 690.2 |
| 収益比率 | 営業収支比率 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | 96.6 | 96.9 | 104.3 |
| | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 110.8 | 105.7 | 114.0 |
| | 総収支比率 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ | 110.8 | 105.7 | 111.3 |
| | 累積欠損金比率 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}} \times 100$ | 42.7 | 34.3 | 17.9 |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

(単位:%)

| 説明 |
|--|
| 総資産に対する固定資産の占める割合を示す指標で、長期の健全性(投資効率)を見る。比率が大であれば運転資金を圧迫するので、低率ほどよい。 |
| 資本に対する固定負債、自己資本の占める割合を示す指標で、企業の長期支払能力あるいは長期安定性を見る。固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きい。 |
| 長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、固定資産の調達が自己資本、固定負債の範囲内で100%以下が望ましい。超える場合は過大投資といえる。 |
| 短期債務に対してこれに対応すべき現金預金等の流動資産が十分あるかを見るもので、比率が高いほど支払能力、信用度があるといえる。200%以上あることが理想である。 |
| 流動比率とともに用いられ、即時の支払能力を示す。 |
| 営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 維持管理費や支払利息等の費用が観光収益や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 総費用が総収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示す。100%以上で高いほどよい。 |
| 営業収益に対する累積欠損金(当年度未処理欠損金)の状況を示す。 |

キャッシュ・フロー計算書（間接法）

(単位:円)

| 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和6年度 - 令和5年度増減 |
|---------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 61,200,529 | 65,207,978 | 132,561,984 | 67,354,006 |
| 当年度純利益 | 51,343,527 | 28,398,991 | 63,479,367 | 35,080,376 |
| 減価償却費 | 72,044,065 | 73,319,519 | 71,060,971 | △ 2,258,548 |
| 固定資産除却費 | | | 1,004,795 | 皆増 |
| 退職給付引当金の増減額 | 6,619,653 | △ 413,984 | 1,825,747 | 2,239,731 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △ 1,257,000 | 165,000 | 440,000 | 275,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | △ 285,000 | 117,000 | 41,000 | △ 76,000 |
| 長期前受金戻入額 | △ 21,575,018 | △ 26,791,234 | △ 26,933,969 | △ 142,735 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 15 | △ 22 | △ 1,353 | △ 1,331 |
| 支払利息 | 3,952 | 157,202 | 452,684 | 295,482 |
| 未収金の増減額(△は増加) | △ 8,503,197 | △ 8,597,296 | 16,123,215 | 24,720,511 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △ 37,185,409 | 310,759 | 5,417,820 | 5,107,061 |
| 預り金の増減額(△は減少) | 110,381 | △ 781,584 | △ 35,583 | 746,001 |
| 貯蔵品の増減額(△は増加) | △ 111,473 | △ 519,193 | 138,621 | 657,814 |
| 小計 | 61,204,466 | 65,365,158 | 133,013,315 | 67,648,157 |
| 利息及び配当金の受取額 | 15 | 22 | 1,353 | 1,331 |
| 利息の支払額 | △ 3,952 | △ 157,202 | △ 452,684 | △ 295,482 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 35,785,948 | △ 85,302,224 | △ 9,522,104 | 75,780,120 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 87,428,548 | △ 92,415,860 | △ 86,438,340 | 5,977,520 |
| 一般会計または他の特別会計から の繰入金による収入 | 51,642,600 | 7,113,636 | 76,916,236 | 69,802,600 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 23,380,000 | 17,440,000 | 52,337,372 | 34,897,372 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の借入による収入 | 24,400,000 | 20,900,000 | 69,700,000 | 48,800,000 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の償還による支出 | △ 1,020,000 | △ 3,460,000 | △ 3,460,000 | 0 |
| 他会計借入金の償還による支出 | | | △ 13,902,628 | 皆増 |
| 資金増加額(△は減少) | 48,794,581 | △ 2,654,246 | 175,377,252 | 178,031,498 |
| 資金期首残高 | 323,534,469 | 372,329,050 | 369,674,804 | △ 2,654,246 |
| 資金期末残高 | 372,329,050 | 369,674,804 | 545,052,056 | 175,377,252 |

補てん財源計算書

(単位:円)

| 区分 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | |
|--------|-----------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 収益的収入 | A | 525,426,333 | 529,375,522 | 626,596,335 | |
| 収益的支出 | B | 474,082,806 | 500,976,531 | 563,116,968 | |
| 純利益 | A-B=C | 51,343,527 | 28,398,991 | 63,479,367 | |
| 補てん可能額 | 当年度損益勘定留保資金 | D | 50,469,047 | 46,528,285 | 45,131,797 |
| | 減価償却費 | | 72,044,065 | 73,319,519 | 71,060,971 |
| | 資産減耗費 | | | | 1,004,795 |
| | 長期前受金戻入額 | | △ 21,575,018 | △ 26,791,234 | △ 26,933,969 |
| | 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | E | 4,708,594 | 1,364,536 | 8,117,896 |
| | 当年度利益剰余金 | (=C) | 51,343,527 | 28,398,991 | 63,479,367 |
| | 繰越損益勘定留保資金 | F | 263,823,463 | 353,230,089 | 360,295,141 |
| | 計 | C+D+E+F=G | 370,344,631 | 429,521,901 | 477,024,201 |
| 資本的収入 | H | 81,206,860 | 28,725,000 | 154,307,860 | |
| 資本的支出 | I | 98,321,402 | 97,951,760 | 119,610,488 | |
| 差引補てん額 | I-H=J | 17,114,542 | 69,226,760 | △ 34,697,372 | |
| 補てん残額 | G-J | 353,230,089 | 360,295,141 | 511,721,573 | |

